

平成 2 9 年度

主 な 事 務 事 業 調

平成29年度 主な事務事業調

No. 1

事業名	行財政改革推進経費					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	一般管理費
事業費	553 千円			予算書	102 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的

市民福祉の向上と行政の効率化のため、仕事の仕組みや実施方法等について、市民目線に立って行財政改革を推進する。

事業の内容

- ◎受益者負担の適正化に向けた取組
市民負担の公平性の確保や持続可能な経営、サービス改善による利用率の向上を目指し、使用料や手数料等の受益者負担の見直しに取り組む。
- ◎市民レビュー
「舞鶴版・地方創生」を市民・地域と一丸となって推進するため、「政策・事業のPR」「市民意見の聴取・事業への反映」「市民の市政参画」を目指し、「市民レビュー」を実施。

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	553		

担当課	企画政策	課	課長名	西嶋 久勝	内線番号	1330
-----	------	---	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 2

事業名	庁舎改修事業 (庁舎別館照明器具改修事業)					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
事業費	32,000 千円			予 算 書	104 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的

本庁舎については、本館が昭和38年、別館が平成4年に建設されており、共に老朽化等が進んでいるため、改修計画に基づき安全・安心な庁舎整備を推進する。
平成29年度は温室効果ガスの削減に向けた取り組みの一環として、老朽化した照明器具の改修を行う。

事業の内容

平成4年に建築された本庁舎別館の照明器具の老朽化が進んでいるため、2カ年計画で照明器具の改修を行い、蛍光灯からLED照明に更新し、省電力化を図る。
 <照明器具のLED化工事>
 平成29年度：別館1階～4階執務室等
 次年度以降：別館5階～6階執務室等、階段及び誘導灯
 (参考 本館は平成22～23年度に高効率な蛍光灯に改修済み)

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	-		
	府 支 出 金	-		
	地 方 債	-		
	そ の 他	32,000	総務債	98
	一 般 財 源	-		

担当課	資産活用 課	課長名	浜本 一	内線 番号	1220
-----	--------	-----	------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 3

事業名	西総合会館整備事業（全体）					
費目	款	総務費		総務管理費		財産管理費 市民交流施設費
		農林水産業費		林業費		林業総務費
		教育費		社会教育費		社会教育総務費 公民館費
事業費	26,425 千円			予算書	104・176・226・228 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	舞鶴西総合会館は、平成28年度には西公民館及び郷土資料館も移転するなど、利便性の高い公共施設へと再編、整備を進めている。 このような状況の中、昭和61年の開設から31年が経過し、館内設備の老朽化も顕著となっていることから、施設を利用する市民の快適な利用と安心・安全の確保のため、緊急性の高い屋根塗装、非常用照明等の改修工事を行うもの。																								
	<p>[事業概要]</p> <p>1. 多機能施設屋根塗装改修 工事内容：屋根の劣化により漏水が深刻な状況であり、4階ホール屋根の塗装を改修</p> <p>2. 非常用照明等改修 工事内容：災害発生により停電した場合の照明機器の改修</p> <p>3. 受変電設備改修 工事内容：耐用年数が経過し劣化が顕著であるキュービクルについて、PAS（保護装置）を交換</p> <p>4. 空調設備改修等 工事内容：空調設備熱源機の改修等</p> <p>5. その他、市民会館跡地整備等</p>																								
事業の内容	(予算書)																								
	<table border="0"> <tr> <td>(負担内訳)</td> <td>庁舎改修事業(西支所・文化情報センター)</td> <td>14,220千円</td> <td>P. 104</td> </tr> <tr> <td></td> <td>西地区多機能施設整備事業(多機能施設)</td> <td>5,075千円</td> <td>P. 104</td> </tr> <tr> <td></td> <td>林業センター整備事業(林業センター)</td> <td>1,992千円</td> <td>P. 176</td> </tr> <tr> <td></td> <td>社会教育施設整備事業(郷土資料館)</td> <td>2,600千円</td> <td>P. 226</td> </tr> <tr> <td></td> <td>公民館施設整備事業(西公民館)</td> <td>2,538千円</td> <td>P. 228</td> </tr> </table> <p>※一部事業の負担額については、予算書掲載額の内数 (参考) 舞鶴市森林組合負担額 545千円</p>						(負担内訳)	庁舎改修事業(西支所・文化情報センター)	14,220千円	P. 104		西地区多機能施設整備事業(多機能施設)	5,075千円	P. 104		林業センター整備事業(林業センター)	1,992千円	P. 176		社会教育施設整備事業(郷土資料館)	2,600千円	P. 226		公民館施設整備事業(西公民館)	2,538千円
(負担内訳)	庁舎改修事業(西支所・文化情報センター)	14,220千円	P. 104																						
	西地区多機能施設整備事業(多機能施設)	5,075千円	P. 104																						
	林業センター整備事業(林業センター)	1,992千円	P. 176																						
	社会教育施設整備事業(郷土資料館)	2,600千円	P. 226																						
	公民館施設整備事業(西公民館)	2,538千円	P. 228																						
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		予算書																				
	国支出金	-																							
	府支出金	-																							
	地方債	11,900	総務債、林業債、社会教育債		98																				
	その他	-																							
一般財源		14,525																							
担当課	西支所 農林 文化振興 地域づくり支援	課	課長名	森下 清三 吉田 章洋 石原 雅章 岩田 宏幸	内線 番号 3100 1240 1230 1225																				

平成29年度 主な事務事業調

No. 4

事業名	公共施設管理事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	財産管理費
事業費	2,500 千円			予算書	104 頁	
				事業区分	新規・拡大 継続	

事業の目的	公共施設再生実施計画に基づく、長寿命化工事等を進めていくために必要な基礎資料の収集を行うとともに、改修・更新計画の策定を行うことで、公共施設の維持修繕コストの縮減を図る。					
	公共施設の長寿命化工事の実施に向け以下の調査等を実施する。 ○建物構造体の健全性調査 ○エレベーターの改修・更新等整備計画の策定 (対象基数：43基)					
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)			予算書
	国支出金	-				
	府支出金	-				
	地方債	-				
	その他	-				
	一般財源	2,500				
担当課	住宅・営繕 課		課長名	千原 明彦		内線番号 2370

平成29年度 主な事務事業調

No. 5

事業名	財産管理経費 (閉校施設有効活用推進事業)				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 財産管理費
事業費	3,000 千円			予 算 書	104 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>第1期公共施設再生実施計画において、閉校施設5校は、地域性に配慮しながら民間活用も視野に入れた有効活用方策の検討を進めることとしている。</p> <p>このような状況において、市街化調整区域内に立地する閉校施設については、建物の用途変更、改築等に制限があることから、学校地域に特定した地区計画を策定することにより制限緩和を行い、転活用を進める。</p>			
	事業の内容	<p>市街化調整区域内に立地する閉校施設の学校地域に特定した地区計画の策定を行う。</p> <p>《対象閉校施設》 旧青井小学校 旧神崎小学校 旧由良川中学校</p>		
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	3,000		
担当課	資産活用	課	課長名	浜本 一
			内線番号	1220

平成29年度 主な事務事業調

No. 6

事業名	西駅交流センター施設整備事業				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 市民交流施設費
事業費	11,200 千円			予算書	104 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>西駅交流センターは、平成11年10月の開設から17年が経過し、館内設備の老朽化が進んでいる。 特に空調機器については、冷房能力が大きく低下していることから、早期に機器の更新が必要となっており、劣化が著しい箇所から改修工事を実施する。 また、災害時の安全性を確保するため、排煙窓の修繕工事を実施する。</p>			
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・空調設備改修工事 改修箇所：2階（待合室、応接室及び会議室） ・排煙窓修繕工事 火災時等に、館内に煙が充満しないよう設置されている排煙窓の修繕を行う。 		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	7,400	総務債	98
	その他	-		
	一般財源	3,800		
担当課 地域づくり支援 課		課長名	岩田 宏幸	内線番号 1225

平成29年度 主な事務事業調

No. 7

事業名	文化施設整備事業				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 文化振興費
事業費	128,600 千円			予 算 書	106 頁
				事業区分	新規・拡大 <u>継続</u>

事業の目的	<p>総合文化会館は、築後30余り経過していることから、平成26年度以降、施設の長寿命化工事を順次進めており、平成29年度は老朽化が顕著な外壁の塗り替えやクラック補修工事等を行う。</p>			
	事業の内容	<p>○総合文化会館の整備 ・外壁改修工事 他</p> <p>(参考) 平成26年度～平成27年度 大ホール大規模改修工事 (舞台機構改修、座席更新、トイレ改修工事 他) 平成27年度 消火設備等修繕工事 他 平成28年度 屋上防水改修工事 他</p>		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	-		
	府支出金	84,000	電源立地地域対策補助金(定額)	68
	地方債	43,700	総務債	98
	その他	-		
	一般財源	900		
担当課	文化振興	課	課長名 石原 雅章	内線番号 1230

平成29年度 主な事務事業調

No. 8

事業名	市民会館除却経費				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 文化振興費
事業費	76,000 千円			予 算 書	106 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>市民会館の平成28年2月末日での閉館に伴い、平成28・29年度の2箇年で除却工事等を行う。</p>
事業の内容	<p>○市民会館の除却</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内 容 除却工事ほか ・全体経費 約1億5千万円 ・期 間 平成28・29年度（債務負担行為を設定） （工事期間 平成28年11月～平成29年6月予定）

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
		国支出金	-	
	府支出金	-		
	地方債	68,400	総務債	98
	その他	-		
	一般財源	7,600		

担当課	文化振興 課	課長名	石原 雅章	内線 番号	1230
-----	--------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 9

事業名	文化のまちづくり推進事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	文化振興費
事業費	5,641 千円			予算書	106 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	心豊かに暮らせるまちづくりを進めるため、文化振興条例に基づき、文化芸術事業の開催や吹奏楽の振興を図るなど文化のまちづくりを推進する。					
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○アーティスト・イン・レジデンス事業 (京都府と実行委員会を組織し芸術家を2ヶ月程度招聘して作品づくりと作品展示を行う) ○歴史的建造物を活用したアート事業 (北吸配水池でアート展示を行い公開する) ○田主誠版画展(舞鶴市出身の田主氏の寄贈作品展) ○吹奏楽指導者育成講習会 ○ジャズカフェ事業(市民団体によるジャズ演奏会) ○アートスタート事業(乳幼児と保護者対象のアート体験) 				
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		
	国支出金	-				
	府支出金	-				
	地方債	-				
	その他	-				
	一般財源	5,641				
担当課	文化振興	課	課長名	石原 雅章	内線番号	1230

平成29年度 主な事務事業調

No. 10

事業名	赤れんがパーク整備事業				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 歴史資産を活かしたまちづくり推進費
事業費	29,592 千円			予算書	106 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	<p>年々増加する赤れんがパークの来場者に対応するため、2号棟のトイレを外国人や高齢者が利用しやすいよう改修するほか、調理が可能な厨房環境を整えるなど、質の高いサービスと飲食の提供により、赤れんがパークの魅力向上に努める。</p>			
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○2号棟トイレ及び厨房の改修 <ul style="list-style-type: none"> ・トイレの改修（洋式化、ベビーチェアの整備等） ・厨房の改修（排煙設備等調理ができる環境整備） ○屋外飲食店舗用貸し出し機材の整備 <ul style="list-style-type: none"> ・テント ・テーブル、チェア など ○展示パネル用照明の修繕 <ul style="list-style-type: none"> ・2号棟ホール展示パネル用照明の修繕 		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	13,796	地方創生推進交付金(1/2)	58
	府支出金	-		
	地方債	11,200	総務債	98
	その他	-		
	一般財源	4,596		
担当課	観光商業	課	課長名	櫻井 晃人
			内線番号	1260

事業名	引揚記念館整備事業				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 歴史資産を活かしたまちづくり推進費
事業費	78,500 千円			予算書	106 頁
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続

事業の目的	未来を担う若い世代、平和学習で訪れた学生等が、体験を通じてシベリア抑留や引き揚げの歴史を学ぶとともに、平和を願う心を育む次世代型体験施設として、歴史や資料とともに込められた想いを体感できる空間展示や新たな展示環境等の整備を行う。		
	事業内容	○抑留生活体験室の整備 体験・体感を通じて若い世代の理解と関心をより深める空間展示 ○企画(絵画)展示室の整備 若い世代が視覚による理解をより深める約1,300点の収蔵回想絵画の有効活用や収蔵資料をより活用できる展示の整備 ○増築に伴う外構整備 等	
内容	<参考> ■整備目標(1期・2期共通) 1. 平和学習に適した次世代体験型施設 2. 世界記憶遺産にふさわしい環境整備 3. 来館者の満足度向上		
	1期	・セミナールームの増築 ・展示室等の全面改修 等	H27.9.28 リニューアルオープン
内容	2期	収蔵庫、企画(絵画)展示室増築工事	平成28年度3月補正 290,000千円
	2期	抑留生活体験室整備等	平成29年度当初予算 78,500千円
			計 368,500千円

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	78,500	ふるさと応援寄附金	84
	一般財源	-		

担当課	舞鶴引揚記念館	課長名	山下 美晴	内線	68-
				番号	0836

平成29年度 主な事務事業調

No. 12

事業名	赤れんがパーク賑わい創出事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	歴史資産を活かしたまちづくり推進費
事業費	32,475 千円			予算書	106 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	赤れんがパークが「海の京都観光圏」を代表する観光施設として、また本市の観光戦略拠点として多くの集客が可能となるよう、年間を通じて魅力あるイベントを開催し、交流人口の増加と観光消費の拡大を図る。					
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○赤れんがイベントの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・GW集客イベント クラシックカーイベント、アート&クラフトフェア バイクミーティング、赤れんがマルシェ など ・夏休み集客イベント サマーナイトイベント、音楽イベント など ・赤れんがフェスタ 鉄道フェア、キッズダンス、グルメブース など ・クリスマス集客イベント 光のナイトイベント など ○広告・宣伝の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・メディアを活用した広告宣伝等 				
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		
	国支出金	12,000	地方創生推進交付金(1/2)			58
	府支出金	2,900	みらい戦略一括交付金(1/2)			68
	地方債	-				
	その他	-				
	一般財源	17,575				
担当課	観光商業 課		課長名	櫻井 晃人		内線番号 1260

平成29年度 主な事務事業調

No. 13

事業名	引揚の史実継承事業				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 歴史資産を活かしたまちづくり推進費
事業費	8,308 千円			予 算 書	106 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>引き揚げやシベリア抑留の史実と平和への願いを未来へ継承するため、広域的な地域連携、旅行社との連携促進、各学校のニーズの把握に努めながら、新たな魅力ある教育旅行プログラムを構築し、教育旅行誘致を強力に推進する。</p> <p>また、世界記憶遺産登録資料をはじめ1万6千点に及ぶ貴重な資料の所蔵施設として国内外の注目が高まる中、ふさわしい資料の集積、研究、保存、活用を推進するため、さらなる資料の調査やアーカイブ化の推進を図り、平和の尊さを広く発信していく。</p> <p>さらに、平成30年には、引揚記念館が開館30周年を迎えるに当たり、国内外でも貴重な「引揚記念館の歩み」を後世にしっかりと遺し、引き継ぐ事業について検討を進める。</p>			
	事業の内容	<p>【次世代への継承】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平和学習、教育旅行の誘致 ○収蔵資料のアーカイブ化の推進 ○収蔵資料の調査 ○開館30年史の編纂等の検討 		
財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	1,357	地方創生推進交付金 (1/2)	58
	府 支 出 金	-		
	地 方 債	-		
	そ の 他	-		
	一 般 財 源	6,951		
担当課 舞鶴引揚記念館			課長名 山下 美晴	内線 68- 番号 0836

平成29年度 主な事務事業調

No. 14

事業名	世界記憶遺産国際ブランド推進事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	歴史資産を活かしたまちづくり推進費
事業費	7,476 千円			予算書	106 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>世界記憶遺産登録資料等を活用し、グローバルな視点で国際平和を願う歴史文化の交流・発信の拠点として、海外の博物館関係者等との交流、連携の強化を図るとともに、国内でも有識者や引揚港の歴史を有する全国の都市との協力により、引き揚げの歴史文化の掘り起こし、さらには国内外への発信を推進するなど、舞鶴市及び舞鶴引揚記念館の国際ブランド力の強化を図る。</p>
事業の内容	<p>【国内外への発信】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○全国引揚港巡回展の実施 ○引揚港ネットワークの構築 ○海外調査 <p>【国内外の学術会議等の誘致】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「2019 ICOM 国際博物館会議京都大会」関連事業の誘致推進 等

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	7,476		

担当課	舞鶴引揚記念館	課長名	山下 美晴	内線	68-
				番号	0836

平成29年度 主な事務事業調

No. 15

事業名	世界記憶遺産資料保存活用事業				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 歴史資産を活かしたまちづくり推進費
事業費	4,342 千円			予算書	106 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>人類が共有すべき世界的に重要な遺産であると認められたユネスコ世界記憶遺産登録資料を、後世に永く引き継いでいくために有識者等の協力を得て、適正な保存処理を実施するとともに、資料の活用や展示環境の改善等を図る。</p>
事業の内容	<p>○保存活用の推進に係る有識者会議の開催 ○世界記憶遺産登録資料の保存処理の実施 ○保存・展示環境の改善</p> <p style="text-align: right;">等</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	4,342		

担当課	舞鶴引揚記念館	課長名	山下 美晴	内線	68-
				番号	0836

平成29年度 主な事務事業調

No. 16

事業名	日本遺産プロモーション事業				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 歴史資産を活かしたまちづくり推進費
事業費	7,281 千円			予算書	106 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>日本遺産に認定された「旧軍港四市」という全国唯一のブランドを活かし、市民にまちの魅力の再認識を促すとともに、旧軍港四市が連携したプロモーションにより、交流人口の増加と観光消費の拡大に努める。</p>				
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○旧軍港四市連携プロモーションの実施 <ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産WEEKの開催 ○旧軍港四市日本遺産フォーラムの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・文化庁、防衛省、メディアを招いたフォーラムを東京で開催 ○統一案内サインの整備 <ul style="list-style-type: none"> ・日本遺産構成文化財に施設概要を付した統一デザインのサインを設置 ○観光ガイドの交流 など 			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	
	国支出金	-			
	府支出金	3,000	みらい戦略一括交付金(1/2)		68
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	4,281			
担当課	観光商業	課	課長名	櫻井 晃人	内線番号 1260

平成29年度 主な事務事業調

No. 17

事業名	地方創生拠点整備事業				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 開発促進費
事業費	26,000 千円			予 算 書	108 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	地域資源である「赤れんが」「海・港」を活かし、交流人口300万人・経済人口10万人都市・舞鶴の実現に向けた交流拠点の整備・開発に取り組む。			
	防衛省「まちづくり構想策定支援事業」を活用し、海上自衛隊との連携のもと、「赤れんが周辺等まちづくり構想」などに基づき、赤れんがパーク周辺一帯等の整備計画を策定する。			
事業の内容	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	23,400	防衛施設周辺まちづくり計画事業補助金(9/10)	58
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	2,600		
財源内訳				
担当課	企画政策	課	課長名	西嶋 久勝
			内線番号	1330

平成29年度 主な事務事業調

No. 18

事業名	まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	8,786 千円			予算書	108 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>舞鶴版地方創生「交流人口300万人・経済人口10万人」都市・舞鶴の実現に向け、舞鶴版地方創生総合戦略の更なる推進を図るとともに、京都府北部地域（5市2町）と連携を図り、連携施策の深化を図る。</p>
事業の内容	<p><舞鶴版地方創生の推進> 平成28年度に実施したウェアラブル端末の実証実験を踏まえ、生活習慣病の改善に向けた運動習慣づけのため、ウォーキングを中心とした健康づくり事業を推進する。</p> <p><京都府北部地域連携都市圏の形成推進> 7市町が持つ個性と特徴、豊かな地域資源をもとに、相互の連携と適切な役割分担をして、移住促進事業や合同企業説明会、農商ビジネスフェアなど圏域全体の活性化に資する施策を積極的に推進する。</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	3,317	地方創生推進交付金(1/2)	58
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	882	雑入(京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会事務負担金)	96
一般財源		4,587		

担当課	企画政策	課	課長名	西嶋 久勝	内線番号	1330
-----	------	---	-----	-------	------	------

事業名	整備新幹線誘致推進費					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	1,000 千円			予算書	108 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	日本海側国土軸の形成による日本海側地域全体の発展に向け、整備新幹線の京都府北部ルートへの誘致を目指す。				
	整備新幹線の誘致に向けた要望活動及び啓発活動等を実施する。				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		予算書
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	1,000			
担当課	企画政策	課	課長名	西嶋 久勝	内線番号 1330

事業名	まちなか暮らし推進事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	5,600 千円			予 算 書	108 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>新たなライフスタイルを提案し、まちなかの定住を促進するため、商店街等の空き家を活用し、住民や自治会、不動産業者等とコミュニティを構築して、地域と連携した有効なまちなかの空き家対策を図る。</p>
事業の内容	<p>市が直接、空き家を借り上げることなどで所有者が安心して空き家を提供できる仕組みを検討し、所有者と利用者が空き家を活用しやすい環境の整備に取り組む。</p>

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	2,490	地方創生推進交付金 (1/2)	58
	府 支 出 金	-		
	地 方 債	-		
	そ の 他	-		
	一 般 財 源	3,110		

担当課	企画政策	課	課長名	西嶋 久勝	内線 番号	1330
-----	------	---	-----	-------	----------	------

事業名	ふるさと応援推進事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	4,179 千円			予算書	108 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	ふるさと納税制度の利用拡大を図り、引揚の史実継承をはじめ、「歴史・文化を活かしたまちづくり」を推進する。					
	事業の内容	ふるさと応援寄附金（ふるさと納税）に係る情報発信機能の強化と、寄附者が利用しやすい環境整備を図るため、ふるさと納税ポータルサイトにおける申込サービス及びクレジットカード決済等を導入する。				
事業の内容		<ul style="list-style-type: none"> ○ふるさと納税ポータルサイトの登録 ○クレジットカード決済の導入 ○返礼品等の発送業務代行 				
	財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		
国支出金		-				
府支出金		-				
地方債		-				
その他		-				
	一般財源	4,179				
担当課	企画政策 課		課長名	西嶋 久勝		内線番号 1330

事業名	元気なまちづくり事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	開発促進費
事業費	1,100 千円			予算書	108 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>地域コミュニティの中心である自治会は、少子高齢化の進行などにより、会員減少や自治会運営の担い手不足といった課題を抱えている。</p> <p>このような状況の中、新たな活動や従来の事業を充実・発展させ、地域の結束強化、新たな交流の場づくりに取り組む自治会・地域を積極的に支援し、地域コミュニティの再生、地域活性化を図る。</p>				
	事業の内容	<p><舞鶴市元気なまちづくり事業費補助金></p> <ul style="list-style-type: none"> 対象事業：地域活性化を図る特色ある新たな取組、または、既存事業を充実・発展させる取組 対象団体：自治会（複数自治会共同実施を含む）、自治連合会、自治会・自治連合会と協働で事業に取り組むNPO法人、地域活動団体など 補助額：50万円（上限） 補助率：3分の2 			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
一般財源	1,100				
担当課	地域づくり支援課	課長名	岩田 宏幸	内線番号	1225

事業名	男女共同参画計画推進事業				
費目	款	総務費	項	総務管理費	目 男女共同参画推進費
事業費	4,039 千円			予 算 書	108 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>男女があらゆる分野において個性と能力を発揮して共に生きる社会を築くため、舞鶴市男女共同参画計画「まいプラン（第3次）」に基づき、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを推進する。</p> <p>また、「舞鶴市配偶者等からの暴力の防止及び被害者の保護・自立支援に関する計画」に基づき、DVの防止及び被害者支援に取り組む。</p>					
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・男女共同参画情報誌「かがやき」の発行（年3回） ・男女共同参画講演会の開催 ・男女共同参画セミナーの開催 ・事業所に向けた啓発事業の実施 ・地域における啓発事業の実施 ・DV防止の啓発及び被害者の相談・自立支援の実施 				
財源内訳		区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書	
	国 支 出 金	-				
	府 支 出 金	646	人権啓発事業費補助金 (1/2)	68		
	地 方 債	-				
	そ の 他	3	雑入 (託児料)	96		
	一 般 財 源	3,390				
担当課	啓発推進	課	課長名	上枝 靖之	内線 番号	1272

事業名	舞鶴市公共交通ネットワーク会議事業費補助					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通対策費
事業費	12,350 千円			予算書	110 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	公共交通（鉄道、バス、フェリー）の利用促進を図るため、市営駐車場の利用料金補助のほか、各種の利用促進事業を実施する「舞鶴市公共交通ネットワーク会議」に対して支援を行う。					
	<ul style="list-style-type: none"> 市営駐車場利用の補助 <ul style="list-style-type: none"> ①公共交通（鉄道、バス、フェリー）利用者の市営駐車場料金の補助 ②パーク&レール利用者の市営駐車場料金の補助 <ul style="list-style-type: none"> きっぷ購入金額 5,000円以上…1日間無料 きっぷ購入金額10,000円以上…2日間無料 JRポケット時刻表、路線バスマップ等作成 利用促進チラシの作成 					
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)			予算書
	国支出金	-				
	府支出金	-				
	地方債	-				
	その他	-				
	一般財源	12,350				
担当課	企画政策	課	課長名	西嶋 久勝	内線番号	1330

平成29年度 主な事務事業調

No. 25

事業名	北近畿タンゴ鉄道支援事業費補助					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通対策費
事業費	69,584 千円			予算書	110 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	<p>京都丹後鉄道の線路・車両等の基盤等保有会社である北近畿タンゴ鉄道が、運行の安全を確保するために実施する事業等に対し、国及び沿線自治体（2府県及び5市2町）により支援を行う。</p> <p>また、京都丹後鉄道の利用促進のため沿線市町（6市2町）で構成する「京都丹後鉄道利用促進協議会」の運営のため、分担金を負担する。</p>					
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> 北近畿タンゴ鉄道基盤管理補助 基盤管理委託料、管理経費分に対する補助 北近畿タンゴ鉄道経営対策補助 固定資産税相当額分、西駅交流センター賃借料分に対する補助 北近畿タンゴ鉄道基盤整備補助 北近畿タンゴ鉄道の実施する安全性の向上に資する鉄道施設の設備投資・更新に対する補助 協議会分担金等 				
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		
	国支出金	-				
	府支出金	-				
	地方債	13,800	総務債			98
	その他	-				
	一般財源	55,784				
担当課	企画政策	課	課長名	西嶋 久勝	内線番号	1330

平成29年度 主な事務事業調

No. 26

事業名	バス路線維持確保対策費補助					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	交通対策費
事業費	71,750 千円			予算書	110 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	市民生活の移動手段として重要なバス路線の維持確保を図るため、国、府と共に支援を行う。				
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 京都交通バス路線への補助 高浜線、大江線（2路線）、東西循環線（2路線）、常・溝尻循環線、和田線、朝来循環線、三浜線（2路線）、田井野原線（5路線）、長浜循環線、真倉線、市場循環線 ・ 自主運行バス路線（7地域）への補助 岡田上バス、岡田中バス、池内バス、西大浦バス、青井校区バス、杉山・登尾バス、多門院バス 				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		予算書
	国支出金	-			
	府支出金	21,800	市町村運行確保生活路線維持費補助金(1/2)		68
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	49,950			
担当課	企画政策	課	課長名	西嶋 久勝	内線番号 1330

平成29年度 主な事務事業調

No. 27

事業名	防犯対策施設整備事業					
費目	款	総務費	項	総務管理費	目	諸費
事業費	4,050 千円			予算書	112 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>平成28年8月に舞鶴警察署と締結した「国際港湾・交流都市舞鶴”住んでよし働いてよし訪れてよし”の安全・安心まちづくり協定」に基づき、安全で安心して暮らすことのできる豊かで住みよい地域社会の構築を目指した取組を推進する。</p>				
	事業の内容	<p>犯罪抑止効果の高い「街頭防犯カメラ」を定点的に設置するとともに、その定点カメラを補完して広範囲を見守ることができる防犯効果の高い「ドライブレコーダー」を導入するタクシー会社に対し、その導入費用の一部を補助する。</p>			
事業の内容		<p>◆街頭防犯カメラ設置 (3,500千円) 350千円/台×10台</p>			
	<p>◆ドライブレコーダー導入経費補助 (400千円) 対象 市内タクシー会社 補助率 1/2 (限度額20千円/台) 件数 20台分</p>				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	2,600	総務債	98	
	その他	-			
一般財源		1,450			
担当課	市民課	課長名	岸本 淳子	内線番号	1120

平成29年度 主な事務事業調

No. 28

事業名	高齢者保健福祉計画策定経費					
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉総務費
事業費	443 千円			予 算 書	126 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>高齢者が住み慣れた地域で自立した生活をおくることができるよう「地域包括ケアシステム」の充実・強化のための取組みや、今後の高齢化への対策を一層推進するため、介護保険法第117条に規定する「介護保険事業計画」と老人福祉法第20条の8に規定する「老人福祉計画」を合わせ、「舞鶴市高齢者保健福祉計画」として一体的に策定する。 (計画期間：3年)</p>
	<p>平成27年度からの第6期計画が平成29年度で満了となることから、次の第7期計画(平成30年度～平成32年度)の策定を行う。</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	443		

担当課	高齢者支援課	課長名	名内 哲治	内線番号	2140
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 29

事業名	生活困窮者自立相談支援事業				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目 社会福祉総務費
事業費	15,658 千円			予 算 書	126 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>社会的に孤立になりがちな生活困窮者等の早期自立に向け、それぞれの状況に応じた包括的・継続的な相談支援体制を構築するとともに、生活困窮者自立支援法に基づく各種事業を実施する。</p>										
事業の内容	<table> <tr> <td>自立相談支援事業費</td> <td>9,242 千円</td> </tr> <tr> <td>住居確保給付金事業費</td> <td>756 千円</td> </tr> <tr> <td>就労準備支援事業費</td> <td>4,800 千円</td> </tr> <tr> <td>一時生活支援事業費</td> <td>270 千円</td> </tr> <tr> <td>家計相談支援事業費</td> <td>590 千円</td> </tr> </table>	自立相談支援事業費	9,242 千円	住居確保給付金事業費	756 千円	就労準備支援事業費	4,800 千円	一時生活支援事業費	270 千円	家計相談支援事業費	590 千円
自立相談支援事業費	9,242 千円										
住居確保給付金事業費	756 千円										
就労準備支援事業費	4,800 千円										
一時生活支援事業費	270 千円										
家計相談支援事業費	590 千円										

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	11,173	生活困窮者自立相談支援事業費等負担金(3/4) 生活困窮者就労準備支援事業費等補助金(1/2・2/3)	56 58
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	4,485		

担当課	福祉援護 課	課長名	小寺 雅之	内線 番号	2101
-----	--------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 30

事業名	成年後見センター運営事業				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目 社会福祉総務費
事業費	7,315 千円			予 算 書	126 頁
				事業区分	新規 拡大・継続

事業の目的	認知症や知的障害、精神障害などの理由で判断能力が不十分なため自分ひとりでは契約や財産管理等をすることが難しい方が、住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように「成年後見センター」を設置する。		
	事業の内容	○ 実施体制 舞鶴市社会福祉協議会に業務委託 (相談員2名) ○ 実施場所 中総合会館3階 (舞鶴市社会福祉協議会内)	

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	3,657	地方創生推進交付金(1/2)	58
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	3,658		

担当課	福祉企画課	課長名	藤澤 努	内線番号	2290
-----	-------	-----	------	------	------

事業名	介護人材確保支援事業				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目 市民福祉ささえあい基金費
事業費	54,155 千円			予 算 書	128 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>【介護福祉士育成修学資金貸与制度等】 高齢化の進展により、介護サービスを利用する高齢者が増加しており、これを支える介護人材の確保は喫緊の課題となっている。 本事業の実施により、介護人材の確保及び養成を図る。</p>
	<p>①介護福祉士育成修学資金貸与制度 市内の養成校等の入学金・授業料を2年間貸与(1年毎に申請)</p> <p>②介護福祉士資格取得支援講座受講料助成金 受講料の2/3を助成(筆記試験対策講座・実務者研修)</p> <p>③介護職員初任者研修受講料助成金 受講料の2/3を助成</p> <p>④介護職イメージアップ対策等 職場・職員等の紹介パンフレット作成等</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	54,155	基金等積立金利息・繰入金 (市民福祉ささえあい基金)	80 86
	一般財源	-		

担当課	高齢者支援課 福祉企画課	課長名	名内 哲治 藤澤 努	内線 番号	2140 2290
-----	-----------------	-----	---------------	----------	--------------

事業名	障害福祉計画策定経費				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目 社会福祉援護費
事業費	150 千円			予 算 書	128 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>障害者総合支援法に基づく「第4期障害福祉計画」(3か年)が、最終年度を迎え、次期計画(平成30年~32年)を策定するもの。この計画は、障害者の地域生活を支援していくため、障害福祉サービスや地域生活支援事業のサービスの提供体制の確保などを図っていくことを目的として、3年間を一期として定めている。</p>
事業の内容	<p>○ニーズ調査の実施 ヒアリング調査…障害者団体や関係機関等に対し実施</p> <p>○障害者施策推進協議会での協議</p>

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	-		
	府 支 出 金	-		
	地 方 債	-		
	そ の 他	-		
	一 般 財 源	150		

担当課	障害福祉・国民年金 課	課長名	山崎 久夫	内線番号	2130
-----	-------------	-----	-------	------	------

事業名	障害者自立支援給付				
費目	款	民生費	項	社会福祉費 児童福祉費	目 社会福祉援護費 身体障害者福祉センター費 児童福祉措置費
事業費	1,903,254 千円			予 算 書	128・132・144 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的
 障害者の自立と社会参加を図るため、下記の法定事業を実施するもの。

事業の内容	【自立支援給付】 施設支援給付費 1,455,800千円 短期入所（ショートステイ）給付費 27,900千円 居宅介護（ホームヘルプ）給付費 112,300千円 障害者共同生活援助給付費 85,800千円 （グループホーム・ケアホーム） 重度視覚障害（児）者同行援護給付費 15,800千円 障害者計画相談支援給付費 33,400千円 地域相談支援給付費 295千円 [施設・病院から退所・退院した場合等の特別な相談支援] 障害者虐待防止支援事業費 458千円 【自立支援医療給付（更生医療・育成医療等）】 145,501千円 [更正医療 142,600千円、育成医療（児童福祉措置費）2,901千円] 【補装具給付】 26,000千円
-------	---

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
財源内訳	国支出金	948,834	障害者介護給付・訓練等給付費負担金 (1/2) 障害者医療費（育成医療）負担金 (1/2)	56
	府支出金	477,066	障害者介護給付・訓練等給付費負担金 (1/4) 心身障害者サービス利用支援事業費補助金 (1/2) 障害者自立支援医療費（育成医療）負担金 (1/4)	66 68
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	477,354		

担当課	障害福祉・国民年金 子ども支援	課	課長名	山崎 久夫 新井 秀和	内線 番号	2130 2476
-----	--------------------	---	-----	----------------	----------	--------------

平成29年度 主な事務事業調

No. 34

事業名	障害者地域生活支援事業				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目 社会福祉援護費 身体障害者福祉センター費
事業費	129,527 千円			予算書	128・130・132 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	障害者の自立と社会参加を図るため、下記の市町村独自事業を実施するもの。					
	<p>【地域生活支援事業】</p> <p>障害者相談支援事業費 26,000千円 (4か所の障害者支援センターによる相談支援)</p> <p>地域活動支援センター事業費 30,000千円</p> <p>障害者等移動支援事業費 4,230千円 (重度身体障害者等の移動支援)</p> <p>聴覚障害者コミュニケーション支援事業費 16,747千円 (手話通訳者の設置、要約筆記者等の派遣)</p> <p>日常生活用具給付事業費 28,500千円</p> <p>障害(児)者日中一時支援事業 19,200千円</p> <p>心身障害者訪問入浴サービス事業費 4,317千円</p> <p>その他 533千円</p>					
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書		
	国支出金	47,220	障害者地域生活支援事業費補助金(1/2)	58		
	府支出金	23,609	障害者地域生活支援事業費補助金(1/4)	68		
	地方債	-				
	その他	-				
	一般財源	58,698				
担当課	障害福祉・国民年金 子ども支援	課	課長名	山崎 久夫 新井 秀和	内線 番号	2130 2476

平成29年度 主な事務事業調

No. 35

事業名	障害者しごとサポートセンター運営事業					
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目	社会福祉援護費
事業費	4,976 千円			予算書	130 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的
 障害者が自分の能力を生かしながら、就職先を選択するとともに、そこで働き続けられるよう、マッチング支援と定着支援を行う環境を整え、障害者の自立を目指すため、舞鶴市独自の障害者しごとサポートセンターを立ち上げ、運営する。

事業の内容
 舞鶴市商工観光センター内に「舞鶴市障害者しごとサポートセンター」を新たに設置し、障害者の一般就労に必要な取り組みを行う。
 ①職場開拓、企業向け相談
 ②障害者雇用企業、障害者雇用検討企業の業務・職場の人的・物的環境把握や、就労希望障害者とのマッチング支援
 ③障害者雇用企業への職場巡回
 ④就職訓練、職場実習（能力開発・キャリア発達）
 ⑤啓発活動と障害者雇用のPR、滞留障害者の掘り起こし、就職相談
 ⑥障害者就労研究・制度開発
 など

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	737	地方創生推進交付金(1/2)	58
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	4,239		

担当課	障害福祉・国民年金 企業立地・雇用促進	課	課長名	山崎 久夫 有吉 央顕	内線 番号	2130 1212
-----	------------------------	---	-----	----------------	----------	--------------

平成29年度 主な事務事業調

No. 36

事業名	福祉事業所製品販売促進事業				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目 社会福祉援護費
事業費	753 千円			予算書	130 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的
 市内9つの障害者福祉事業所及びポリテクカレッジ京都で構成する「舞鶴市福祉事業所製品販売促進協議会」（平成28年度新規設置）において、新製品（商品）の開発や既存製品のブラッシュアップ、販売（促進）策等について検討し、市内障害者福祉事業所製品の販売促進、市民への障害理解の促進と製品のPR等を図る。

- 事業の内容
- ①新商品の開発
舞鶴の資源を生かした新たな商品の開発
 - ②販売場所の拡充
市役所庁舎内や他公共施設等での販売場所の検討
 - ③販売促進サイトの運用
インターネットを活用した市内の障害者福祉事業所の紹介や製品の販売
 - ④その他
新商品の開発や販売促進に関わる研修の受講等

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	367	地方創生推進交付金(1/2)	58
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	386		

担当課 障害福祉・国民年金 課 課長名 山崎 久夫 内線番号 2130

平成29年度 主な事務事業調

No. 37

事業名	地域密着型サービス拠点施設整備費補助				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目 老人福祉費
事業費	179,428 千円			予算書	132 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的

第6期介護保険事業計画（平成27年度～29年度）の推進にあたり、新たに地域密着型サービス拠点施設の整備を行う法人に対して支援を行い、介護基盤の整備促進と介護サービスの拡充を図る。

事業の内容

《地域密着型特別養護老人ホーム 1か所(29床)》
 [事業主体] 社会福祉法人 大樹会
 [整備場所] 安岡（大浦・朝来・志楽圏域）
 [補助金額] 141,839千円

《小規模多機能型居宅介護事業所 1か所》
 [事業主体] 社会福祉法人 大樹会
 [整備場所] 引土（城南圏域）
 [補助金額] 37,589千円
 (参考) 小規模多機能型居宅介護
 「通い」を中心に「訪問」「泊まり」を組み合わせて行うサービス

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	179,428	地域密着型サービス等整備助成事業補助金(定額)	68
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課 高齢者支援 課 課長名 名内 哲治 内線番号 2140

平成29年度 主な事務事業調

No. 38

事業名	高齢者施設防犯・防災対策設備整備費補助				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目 老人福祉費
事業費	4,769 千円			予算書	132 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>緊急事態や火災の発生時における避難が困難な要介護高齢者等の多く入所する高齢者施設等において、防犯・防災対策の強化に資する設備の整備を行うことにより、安全・安心を確保する。</p>			
	事業の内容	<p>《防犯対策強化設備整備 4事業所》 防犯対策の強化のため、防犯カメラ等を整備する事業所に対する補助 [補助率] 1/2 [補助金額] 968千円</p>		
財源内訳		<p>《スプリンクラー設備整備 1事業所》 消防法の改正により、平成29年度までに設置が義務付けられたスプリンクラーの整備を行う事業所に対する補助。 [補助率] 定額 [補助金額] 3,801千円</p>		
	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金	4,769	地域介護・福祉空間整備交付金(定額)	58	
府支出金	-			
地方債	-			
その他	-			
一般財源	-			
担当課	高齢者支援 課	課長名	名内 哲治	内線番号 2140

平成29年度 主な事務事業調

No. 39

事業名	養護老人ホーム整備事業費補助				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目 老人福祉費
事業費	207,000 千円			予 算 書	132 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>養護老人ホーム「舞鶴市安岡園」の社会福祉法人への事業移管に向けて、移管先法人が実施する既存建物の建替え、改修整備費に対して補助金を交付する。</p>
事業の内容	<p>◇ 移管法人 社会福祉法人 大樹会 ◇ 事業内容 ・平成29年度に既存建物を法人に譲渡 ・法人による既存建物建替え、改修整備工事開始 ・平成30年3月工事完成予定 ・平成30年4月法人による養護老人ホーム運営予定 ◇ 総事業費 概算額 422,995千円 ◇ その他 移管予定日 平成30年4月</p>

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	206,600	社会福祉債	98
	その他	-		
	一般財源	400		

担当課	福祉企画課	課長名	藤澤 努	内線番号	2290
-----	-------	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 40

事業名	後期高齢者医療療養給付費負担金・後期高齢者医療事業会計繰出金					
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目	老人福祉費
事業費	1,210,106 千円			予 算 書	132・134 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	75歳以上の高齢者等を対象とした後期高齢者医療制度にかかる経費のうち、京都府後期高齢者医療広域連合への負担金等					
	<p>○後期高齢者医療療養給付費負担金 896,512千円 医療費の1/12 (京都府後期高齢者医療広域連合への負担金)</p> <p>○後期高齢者医療事業会計繰出金 313,594千円 ・保険基盤安定分 247,554千円 ・事務費分 66,040千円</p>					
財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)			予算書
	国支出金	-				
	府支出金	185,665	後期高齢者医療保険基盤安定負担金 (3/4)			66
	地方債	-				
	その他	-				
	一般財源	1,024,441				
担当課	保険医療 課		課長名	福本 一夫		内線 番号 2160

事業名	高齢者外出支援事業				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目 在宅老人対策費
事業費	9,500 千円			予 算 書	134 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	75歳以上の高齢者が外出しやすい環境をつくるため、高齢者が公共交通機関を利用する際の料金を支援する。 (期待する効果) ・高齢者の外出を支援し、健康増進に寄与する ・高齢者の外出により、消費活動を促し地域活性化に寄与する			
	事業の内容	交通事業者と協力して、高齢者の外出支援を行う。 (事業内容) 75歳以上の高齢者を対象に、交通事業者と協力して、運賃の補助制度を設ける。 (補助対象) ・バス (京都交通バス、自主運行バス) ・タクシー (舞鶴京都タクシー、日交タクシー、ふく福タクシー) ・京都丹後鉄道		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	6,000	雑入(利用者負担金)	96
	一般財源	3,500		
担当課	高齢者支援	課	課長名 名内 哲治	内線番号 2140

平成29年度 主な事務事業調

No. 42

事業名	人権啓発事業				
費目	款	民生費	項	社会福祉費	目 人権啓発費
事業費	2,300 千円			予算書	138 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>市民一人ひとりの人権が尊重される地域社会を築くため、「舞鶴市人権教育・啓発推進計画」に基づき、広く市民に人権の大切さを訴えるなど、人権意識の向上を図るための啓発を行う。</p>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・「人権のつどい」の開催 ・人権啓発講演会等の開催 ・人権啓発グッズ作成、配布 ・人権の花運動の実施（小学校、幼稚園等）

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	1,661	人権啓発事業費補助金(1/2) 人権啓発事業委託金	68 78
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	639		

担当課	啓発推進 課	課長名	上枝 靖之	内線 番号	1272
-----	--------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 43

事業名	保育所運営事業				
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目 児童福祉措置費 保育所費
事業費	1,864,616 千円			予算書	142・144・146 頁
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続

事業の目的	「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、必要な保育サービスの提供量の確保及び質の向上を図り、より良好な保育の環境づくりを推進する。		
事業の内容	<p>(1)民間保育園 (12保育園・定員1,220人) 委託料等 1,474,950千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保育委託事業 1,363,131千円 ・一時預かり事業費補助 17,890千円 ・保育の質の向上に係る保育士確保支援事業費補助 8,640千円 ・私立保育園運営費等補助 521千円 ・延長保育促進事業費補助 8,156千円 ・保育所運営・人材確保基盤強化支援事業補助 20,740千円 ・民間社会福祉施設職員特別健康検診費補助 375千円 ・保育所発達支援事業費補助 30,884千円 ・私立保育園看護師配置支援事業費補助 900千円 ・保育所施設整備資金借入金利子補給 1,633千円 ・保育士の処遇改善事業費補助〔新規〕 22,080千円 <p>(2)公立保育所 (3保育所・定員390人) 運営費 389,666千円</p>		

財源	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
内訳	国支出金	490,221	子どものための教育・保育給付費負担金 (1/2) ほか	56・58
	府支出金	270,227	子どものための教育・保育給付費負担金 (1/4)、第3子以降保育料無償化事業費補助金 (1/2) ほか	66・68・70
	地方債	-		
	その他	394,875	保育所保育料、保育所使用料 ほか	48・50・96
	一般財源	709,293		

担当課	幼稚園・保育所 課	課長名	田中 昭	内線番号	2471
-----	-----------	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 44

事業名	保育士の処遇改善事業費補助（再掲）				
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目 児童福祉措置費
事業費	22,080 千円			予 算 書	142 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>生活様式等が変容する中で、保育ニーズの高まりにより保育所入所希望者が増加し、本市においても保育士確保が課題となっていることから、保育の質の向上を図るとともに、国の支援策に加えて保育士不足の要因のひとつである賃金に対する市独自の支援を行うことにより、民間保育園の保育士に対する処遇改善を促進し、人材確保や離職の低減に繋げる。</p>				
	事業の内容	<p>1. 対象：認可保育所（民間保育園12園） 2. 内容 (1)対象経費：常勤保育士等の賃金改善に要する費用 (2)補助金額：8,000円/月×12月×230人=22,080千円</p> <p>【参考】 29年度 国による保育士処遇改善 ○全職員対象に給与月額6,000円引上げ（2%程度） ○キャリアアップ 副主任、専門リーダー ・技能や経験（7年）を積んだ中堅職員に月額4万円程度の上乗せ（標準規模園で概ね5人程度） 職務分野別リーダー ・研修を経た職員（3年以上対象）に月額5千円（標準規模園で概ね3人程度）</p>			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	22,080			
担当課	幼稚園・保育所 課	課長名	田中 昭	内線番号	2471

平成29年度 主な事務事業調

No. 45

事業名	乳幼児教育ビジョン推進事業				
費目	款	民生費 教育費	項	児童福祉費 幼稚園費	目 児童福祉措置費 保育所費 幼稚園費
事業費	8,480 千円			予算書	142・146・224 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>本市「乳幼児教育ビジョン」について、市民や地域団体への周知・普及に努めるとともに、ビジョンに基づいた乳幼児教育の質の向上へ向けた研修や関係機関との連携の充実を図る。</p> <p>また、本事業は文部科学省の「幼児教育の推進体制構築事業」の採択を受け、事業を通して、乳幼児教育の質の向上へ向けた推進体制構築のための調査研究を行う。</p>
	<p>○乳幼児教育ビジョンの周知 ニュースレター等の発行、説明会等の開催</p> <p>○乳幼児教育の質の向上研修 ・公立・私立の保育者・教員が共に学ぶ研修の実施 (子どもを主体とした保育、保幼小(中)連携等) ・保育や授業の公開 ・保幼小接続カリキュラム策定会議の開催</p> <p>○乳幼児教育の推進体制構築のための調査研究 ・乳幼児教育の拠点機能 ・乳幼児教育コーディネーターの配置・育成 ・乳幼児教育の推進体制構築事業検討会議の開催</p> <p>○研究発表会の開催</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金		1,300	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金(1/2)
		5,880	幼児教育の推進体制構築事業委託金	64
府支出金		-		
地方債		-		
その他		-		
一般財源		1,300		

担当課	幼稚園・保育所 課	課長名	田中 昭	内線番号	2471
-----	-----------	-----	------	------	------

事業名	障害児通所給付費					
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目	児童福祉措置費
事業費	121,249 千円			予算書	144 頁	
				事業区分	新規・拡大 継続	

事業の目的	<p>児童福祉法に定める障害児通所支援である児童発達支援、放課後等デイサービス、保育所等訪問支援により、幼児期、学齢期（小・中・高校）の障害児の生活能力向上のための訓練、社会との交流促進等を継続的に提供し、障害児の自立を促進する。</p>
事業の内容	<p>◎ 児童発達支援【3事業所】 未就学児に対し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練を実施する。</p> <p>◎ 放課後等デイサービス【6事業所】 就学児童に対し、生活能力の向上のために必要な訓練や社会との交流促進を実施する。</p> <p>◎ 保育所等訪問支援【1事業所】 専門職員が対象施設（保育所、幼稚園、小学校等）を訪問し、集団生活適応訓練等や、対象施設職員への支援を実施する。</p> <p>＜＜拡大＞＞ ◎放課後等デイサービス 対象障害児の利用ニーズの増加に対応するため、利用定員を10名（1事業所）拡充。 5事業所（定員50名）⇒ 6事業所（定員60名） 拡充分13,938千円</p>

区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金	59,589	障害児施設給付費等負担金(1/2)	56
府支出金	30,661	障害児施設給付費等負担金(1/4) 心身障害者サービス利用支援事業費補助金(1/2)	66・70
地方債	-		
その他	-		
一般財源	30,999		

担当課	子ども支援課	課長名	新井 秀和	内線番号	2476
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 47

事業名	放課後児童健全育成事業					
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目	子育て支援費
事業費	101,765 千円			予算書	144 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	<p>平日の放課後や土曜日、学校の長期休業期間等に学校施設等を利用して児童を安全に預かるとともに児童の健全育成並びに保護者の仕事と子育ての両立支援を図る。</p> <p>平成29年度においては、旧南乳児保育所を活用した南舞鶴放課後児童クラブを通年開設し、主に東地域に居住する低学年児童を中心に利用希望者の受入を開始するとともに、利用者ニーズが高い夏休み期間に限定した児童クラブを1ヶ所増設し、安心して子どもを産み育てることができる環境整備を図る。</p>					
	事業の内容	<p>1 事業委託先・実施場所</p> <ul style="list-style-type: none"> 各小学校区の地域子育て支援協議会 (17小学校区25クラブ、各小学校の余裕教室等) 社会福祉法人舞鶴双葉寮 (児童センターふたば、桃山町) 社会福祉法人瑞光福祉会 (なかすじ保育園放課後児童クラブ、公文名) 社会福祉法人大樹会 (南舞鶴放課後児童クラブ、行永) <p>[通年開設クラブ] 計 28クラブ ※大浦小学校区地域子育て支援協議会は、夏休み期間限定で開設する。</p> <p>2 開設日</p> <ul style="list-style-type: none"> 平日 (月～金) : 放課後～午後6時30分まで 土曜日、長期休業日 : 午前8時～午後6時30分まで <p>3 保護者負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> 年額 72,000円 (2子目以降は半額) ※生活保護世帯には全額、市民税非課税世帯には、半額を補助 <p>4 放課後児童クラブ運営の質の向上に資する取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> 放課後児童支援員の京都府認定資格研修の受講促進等 <p><拡充> 夏休み児童クラブ 3ヶ所設置 (東地域: 2ヶ所、西地域: 1ヶ所)</p> <p>1 委託先: 公益社団法人舞鶴市シルバー人材センター (予定) ※参考 平成28年度設置数 計2ヶ所 (東地域: 1ヶ所、西地域: 1ヶ所)</p> <p>2 保護者負担金 11,000円 (2子目以降は半額) ※生活保護世帯には全額、市民税非課税世帯には、半額を補助</p>				
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称 (補助率等)	予算書	
	国支出金	31,359	子ども・子育て支援交付金(1/3)	58		
	府支出金	31,359	のびのび育つ子ども応援事業費補助金(1/3)	70		
	地方債	-				
	その他	-				
一般財源		39,047				
担当課	子ども支援課		課長名	新井 秀和	内線番号	2476

平成29年度 主な事務事業調

No. 48

事業名	学習支援事業				
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目 子育て支援費
事業費	3,243 千円			予 算 書	144 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	子どもの将来がその生まれ育った環境によって左右されることなく、次代を担う子どもたちが進学や就職など将来に夢や希望をもって成長していけるよう、生活習慣の確立と学習習慣の定着を図る。 [目標] 学習及び生活習慣づくり、高等学校への進学率の向上、高等学校進学後の中退率の減少、進学や就職等将来の具体的な目標設定につなげる意識の醸成				
	事業の内容	1 対象者：小学5年生・6年生 小学校で身に付けるべき基礎学力や生活習慣を定着させることにより、中学校以降の授業や学校生活等への円滑な移行及び児童の健全育成につなげる。 2 運営・実施方法等 実施主体：舞鶴市、舞鶴市教育委員会 実施校：モデル校を2校選定し、先行実施する。 （実施校は今後選定） ※基本的に大規模学校で実施し、順次拡大を検討する。 実施日：平日の放課後 週2日、1日2時間程度 実施場所：実施する小学校の放課後の教室 3 募集定員 約20名程度／1校あたり、5年生 約10名・6年生 約10名 4 学習支援員 4名予定（教員経験者等を確保予定、1校あたり2名） 5 利用料：無料 6 開設時期：平成29年6月（予定）			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	1,621	生活困窮者就労準備支援事業費等補助金(1/2)	58	
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	1,622			
担当課	子ども支援課	課長名	新井 秀和	内線番号	2476

平成29年度 主な事務事業調

No. 49

事業名	子育て交流施設管理運営経費					
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目	子育て支援費
事業費	24,221 千円			予算書	144 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	<p>天候に左右されず、子どもへの豊かな遊びや、子どもと多様な世代の大人がともに遊びを体験する場を提供するとともに、子育てに関する相談、情報の発信等を実施することにより、子どもの健やかな成長に資することを目的に整備した“子育て交流施設あそびあむ”の管理・運営を行う。</p> <p>平成29年度においては、「子育て交流施設あそびあむ運営協議会」を設置し、子育て交流施設の幅広い世代の利用促進と更なる持続的発展を目指し、市民の様々な意見を聴く機会を創出する。</p>					
	事業の内容	<p>◎概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主な利用対象：乳幼児～小学生の児童とその保護者（原則制限なし） ・開館時間：午前9時30分～午後5時 ・休館日：毎週木曜日（祝日の場合は開館・翌日休み）年末年始（12/29～1/3） ・利用料金：無料 <p>◎主な事業</p> <p>(1) 遊びの場の提供に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 春・夏・冬の特別企画の開催 ② 0・1・2歳プログラムの実施（父親対象もあり） ③ 多世代交流の実施（小学生、学生、社会人、子育て世代、高齢者の交流） <p>(2) 普及及び啓発に関する事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ニュースレターの発行(年3回) ② 広報まいつるでの“あそび”の記事連載 <p>(3) 子育て支援情報の提供に関する事業</p> <p>(4) 子育て相談等に関する事業（保育士の常駐）</p> <p>(5) 市民参画に関する事業（舞鶴あそび隊の活動）</p>				
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
	国支出金	3,249	子ども・子育て支援交付金(1/3)	58		
	府支出金	3,249	子ども・子育て支援交付金(1/3)	68		
	地方債	-				
	その他	-				
	一般財源	17,723				
担当課	子ども支援課		課長名	新井 秀和	内線番号	2476

平成29年度 主な事務事業調

No. 50

事業名	子育て支援基幹センター運営経費					
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目	子育て支援費
事業費	4,727 千円			予 算 書	146 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的

少子化や核家族化の進行、地域社会の変化など、子どもや子育てをめぐる環境が大きく変化する中で、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大等に対応するため、子育て親子の交流等を促進する子育て支援基幹センターの運営を行う。

基幹センターは、本市の子育て支援の中核的な拠点として関係機関や地域との連携などにより、地域の子育て支援機能の充実や、子育て不安の緩和、子どもの健やかな育ちの支援など、よりよい子育て支援の充実に努めることを目的とする。

- 事業の内容
- ◎概要
 - ・主な利用対象：乳幼児親子
 - ・開館時間：午前9時～午後4時30分
 - ・休館日：毎週月曜日（祝日の場合は開館・翌日休み）
年末年始（12/29～1/3）
 - ・利用料金：無料
 - ◎地域子育て支援拠点 基本事業
 - ①子育て親子の交流の場の提供と交流の促進
 - ②子育て等に関する相談、援助の実施
 - ③地域の子育て関連情報の提供
 - ④子育て及び子育て支援に関する講習等の実施
 - ◎基幹センター事業
 - ①地域子育て支援拠点（子育てひろば・子育て交流施設）の統括
 - ②家庭における子育て力を高める取り組みの推進（年齢別、双子、学び等のひろば）
 - ③子育てサークル、ボランティア、次世代等への育成支援
次世代育成…高校生と乳幼児とのふれあい交流授業の事業拡大
東舞鶴・西舞鶴高校、舞鶴高専3校で実施、子育てひろばと協働
 - ④子育て情報システム「まいたん」などの情報発信
 - ⑤子育て支援者の研修事業

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
財源内訳	国支出金	1,575	子ども・子育て支援交付金(1/3)	58
	府支出金	1,575	子ども・子育て支援交付金(1/3)	68
	地方債	-		
	その他	10	雑入(託児料)	96
	一般財源	1,567		

担当課	子ども支援課	課長名	新井 秀和	内線番号	2476
-----	--------	-----	-------	------	------

事業名	子ども総合相談センター運営経費				
費目	款	民生費	項	児童福祉費	目 子育て支援費
事業費	17,871 千円			予算書	146 頁
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続

事業の目的	<p>安心して子どもを産み育てることができるよう、妊娠期から出産・子育て期、さらには18歳までの子どもに関わる様々な悩みや相談、支援をワンストップで提供する「子どもなんでも相談窓口」において、子ども総合相談センター、子育て支援基幹センター、保健センターの3センターが一つのチームとなって切れ目のない子育て支援を実施する。</p> <p>児童福祉法等の改正により、支援を必要とする家庭の事案について、児童相談所から市への事案送致の制度が新設されたことに伴い、児童虐待事案に対応する要保護児童対策地域協議会の調整機関である子ども総合相談センターの相談・支援体制を拡充する。</p>																		
	事業内容	<p>1 事業内容</p> <p>(1) 育児、養護、不登校、非行、児童虐待等、子どもに関する様々な悩みや相談に関係機関と連携して対応し、支援を行う。</p> <p>(2) 要保護児童対策地域協議会の調整機関として、児童虐待ケース、要保護ケースに関係機関と連携して対応し、支援を行う。</p> <p>2 児童福祉法等の改正</p> <p>(1) 児童相談所と市の役割・責務の明確化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童相談所 … 立入調査や緊急一時保護、児童養護施設への入所等、権限行使を伴う事案に対応する。 ・ 市 … 施設入所等の措置を採るに至らなかった児童の在宅支援は、市が中心となって対応する。 <p>(2) 児童相談所から市への事案送致制度の新設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅により支援を必要とする虐待ケースは市への送致となる。 <p>3 相談・支援体制の強化</p> <p>子育ての悩みに迅速に対応し、児童虐待の発生予防を図るため、子ども総合相談センターに相談員を1名増員し、相談・支援体制の拡充を図る。(相談員5名→6名)</p> <p>4 相談状況</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28 (H29.1月末現在)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>相談件数</td> <td>374</td> <td>363</td> <td>429</td> </tr> <tr> <td>内、虐待関係</td> <td>178</td> <td>217</td> <td>219</td> </tr> <tr> <td>要対協での進行管理数</td> <td>170</td> <td>198</td> <td>201</td> </tr> </tbody> </table>			年度	H26	H27	H28 (H29.1月末現在)	相談件数	374	363	429	内、虐待関係	178	217	219	要対協での進行管理数	170	198
年度		H26	H27	H28 (H29.1月末現在)															
相談件数	374	363	429																
内、虐待関係	178	217	219																
要対協での進行管理数	170	198	201																
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書															
	国支出金	442	子ども・子育て支援交付金(1/3)	58															
	府支出金	442	子ども・子育て支援交付金(1/3)	68															
	地方債	—																	
	その他	—																	
一般財源		16,987																	
担当課	子ども支援課		課長名 新井 秀和	内線番号 2476															

平成29年度 主な事務事業調

No. 52

事業名	生活保護扶助費					
費目	款	民生費	項	生活保護費	目	扶助費
事業費	1,863,202 千円			予算書	148 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	生活困窮者に対し、必要な保護を行い、最低限度の生活を保障するとともに、自立を支援する。					
	事業の内容	施設事務費	18,201 千円			
		生活扶助費	539,726 千円			
		住宅扶助費	216,630 千円			
		教育扶助費	9,045 千円			
		介護扶助費	43,156 千円			
		医療扶助費	1,025,443 千円			
		出産扶助費	308 千円			
		生業扶助費	7,660 千円			
		葬祭扶助費	3,033 千円			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書		
	国支出金	1,383,319	生活保護費負担金(3/4)	56		
	府支出金	33,315	生活保護費負担金(1/4)	66		
	地方債	-				
	その他	3,388	雑入(生活保護法第63条による返還金)	96		
	一般財源	443,180				
担当課	福祉援護 課		課長名	小寺 雅之	内線番号	2101

平成29年度 主な事務事業調

No. 53

事業名	公共施設省エネルギー対策推進事業				
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目 保健衛生総務費
事業費	6,000 千円			予 算 書	152 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>市が保有する公共施設から排出される温室効果ガスの抑制を図るため、現在、第3期地球温暖化対策実行計画（事務事業編）を策定し、その削減対策に取り組んでいるところであるが、公共施設の省エネルギー対策を一層推進するため、施設の省エネルギー診断等を行い、温室効果ガス排出量の削減可能性を調査する。これをもとに、2030年度における市の事務事業により発生する温室効果ガス排出量を2013年度比で40%削減することを目標とした実行計画に改定する。</p>
事業の内容	<p>■ 事業概要 公共施設の管理・運転状況の調査、省エネルギー診断、温室効果ガス排出量調査、削減目標設定等</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	6,000	雑入(二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金)	96
	一般財源	-		

担当課	生活環境 課	課長名	平野 広道	内線番号	1290
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 54

事業名	住宅用自立型再生可能エネルギー設備導入支援補助				
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目 保健衛生総務費
事業費	3,900 千円			予算書	152 頁
				事業区分	(新規) 拡大・継続

事業の目的	<p>自ら再生可能エネルギーで電気を創り、貯め、賢く使う自立型エネルギーの普及を目指し、太陽光発電設備と蓄電池を同時に設置した者に対して支援を行う。(京都府補助金を活用)</p> <p>太陽光発電設備と蓄電池の普及により、災害時の非常用電源としての利用や節電、電力のピークカットなどに寄与するもの。</p>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 補助対象施設：住宅用の太陽光発電設備及び蓄電池 ○ 補助要件：太陽光発電設備と蓄電池を同時に設置すること ○ 補助金額：太陽光発電設備 10千円/kw (上限40千円) 蓄電池 70千円/kwh (上限420千円)

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	2,900	家庭向け自立型再生可能エネルギー導入事業費補助金(定額)	70
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	1,000		

担当課	生活環境	課	課長名	平野 広道	内線番号	1290
-----	------	---	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 55

事業名	不妊・不育治療給付				
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目 保健衛生総務費
事業費	4,050 千円			予 算 書	152 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	<p>少子化施策の充実を図るため、不妊・不育治療を受けている夫婦の医療費の一部を助成し、経済的負担を軽減するもの。</p> <p>※ 平成29年度から「不育症治療」の保険外診療にかかる治療について独自に助成する。</p>
	<p>【事業内容】</p> <p>① 医療保険の対象となる不妊治療 保険診療の自己負担額の1/2を助成（限度額 年6万円）</p> <p>② 人工授精 医療費の1/2を助成（限度額 年10万円）</p> <p>※ ①②両方の助成を受ける場合、年10万円を上限とする。</p> <p>③ 医療保険の対象となる不育治療 保険診療の自己負担額の1/2を助成 （限度額 1回の妊娠につき10万円）</p> <p>④ <<拡充>> 医療保険外の不育治療 保険外診療医療費の1/2を助成 （限度額 1年度につき20万円）</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金			
	府支出金	1,735	不妊治療等給付事業助成費補助金(1/2)	70
	地方債			
	その他			
一般財源		2,315		

担当課	保険医療 課	課長名	福本 一夫	内線番号	2160
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 56

事業名	予防接種事業				
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目 予防費
事業費	254,179 千円			予算書	152 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	予防接種法に基づき、感染症の発生及びまん延を予防するため、乳幼児・児童等に対する予防接種を全額公費負担により実施し、公衆衛生の向上に努める。また、高齢者に対しては、個人の感染予防のため、インフルエンザ及び肺炎球菌予防接種を一部公費負担により実施する。 (いずれも個人通知により協力医療機関で実施)			
	協力医療機関による委託実施 【乳幼児・児童・生徒】 ○ B型肝炎(2か月～1歳未満) 3回 ○ ヒブ(接種開始月齢により回数異なる) ・2か月～7か月未満 4回 ・7か月～1歳未満 3回 ・1歳～5歳未満 1回 ○ 小児用肺炎球菌(接種開始月齢により回数異なる) ・2か月～7か月未満 4回 ・7か月～1歳未満 3回 ・1歳～2歳未満 2回 ・2歳～5歳未満 1回 ○ 四種混合1期(3か月～7歳6か月未満)4回 ○ 三種混合2期(満12歳)1回 ○ 不活化ポリオ(3か月～7歳6か月未満)4回 ○ BCG(5か月～1歳未満)1回 ○ 日本脳炎1期(3歳～7歳6か月未満)3回・2期(10歳～13歳未満)1回 ※ 積極的な接種勧奨が差し控えられていた期間に接種できなかった方に対する特例措置あり。 ○ 麻疹風しん1期(1歳～2歳未満)1回・2期(小学校入学前の1年間)1回 ○ 水痘(1歳～3歳未満)2回 【高齢者】 ○ インフルエンザ(対象者:65歳以上) 個人負担金 1,500円(非課税世帯等は申請により免除) ○ 肺炎球菌(対象者:65、70、75、80、85、90、95、100歳) 個人負担金 4,000円(非課税世帯等は申請により免除)			

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	4	地域保健従事者現任教育推進事業費補助金(1/2)	58
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	254,175		

担当課	健康づくり	課	課長名	山崎 浩美	内線番号	6200
-----	-------	---	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 57

事業名	妊婦健康診査事業					
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	予防費
事業費	57,939 千円			予算書	152 頁	
				事業区分	新規・拡大 (継続)	

事業の目的	<p>妊娠時の異常の早期発見、早期治療等を促進し、妊婦の健康管理の向上を図ることを目的として実施する。</p>
事業の内容	<p>【事業内容】 前期（妊娠23週まで）に4回、中期（妊娠24週～35週）に6回、後期（妊娠36週以降）に4回の計14回、基本検査（問診・診察、体重測定、血圧測定、尿検査、保健指導）と、この間に必要な追加検査（血液検査、超音波検査、免疫検査、HIV抗体検査、子宮頸がん検査等）を実施する。（全額公費負担）</p> <p>【実施方法】 母子健康手帳交付時に妊婦健康診査受診券を交付し、府内の医療機関で実施。 ※ 府外の医療機関を受診した場合は、市の基準額を上限に補助。</p> <p>【受診見込み人数】 720人</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	57,939		

担当課	健康づくり 課	課長名	山崎 浩美	内線番号	6200
-----	---------	-----	-------	------	------

事業名	母子保健事業				
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目 予防費
事業費	15,860 千円			予 算 書	154 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>安心して子どもを産み、ゆとりをもって健やかに育てることができるよう、健診や各種教室等を実施し、母子の健康づくりや子どもの健全な心身の発達を支援する。</p>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆妊産婦・新生児訪問指導（2,553千円） 第1子出産者及び第2子以降出産者のうちの希望者、未熟児出産者に対して助産師、保健師が家庭訪問を実施。 ◆乳幼児健康診査（10,321千円） 乳幼児の栄養・育児等に関する指導を行い、健康の保持・増進を図るとともに、疾病や障害の早期発見に努め、適切な指導につなげる。 （3か月児、10か月児、1歳6か月児、3歳児の各健診） ◆母子健康相談（188千円） 育児不安の解消を図り、健やかな子育てを目的として、各種教室等を開催。 ・離乳食教室、健やか育児相談 など ◆妊産婦歯科健康診査（1,004千円） 歯周病の発症リスクが高いとされる妊産婦を対象に、歯周病の予防及びむし歯菌の母子感染を抑制するため、協力歯科医療機関への委託による歯科健康診査を実施。 ◆子どものむし歯予防（1,794千円） 幼児のむし歯り患率低下を目的として、1歳6か月児・2歳児・2歳6か月児に対して希望によりフッ素塗布を行うほか、幼稚園・保育所(園)就園児(4・5歳児)を対象にブラッシング指導、フッ化物洗口を実施。

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	-		
	府 支 出 金	622	子どものむし歯予防事業費補助金 (1/2)	70
	地 方 債	-		
	そ の 他	417	雑入 (保健事業健診個人負担金)	96
	一 般 財 源	14,821		

担当課	健康づくり	課	課長名	山崎 浩美	内線 番号	6200
-----	-------	---	-----	-------	----------	------

事業名	妊娠出産包括支援事業					
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	予防費
事業費	2,004 千円			予 算 書	154 頁	
				事業区分	新規・拡大 継続	

事業の目的	<p>妊産婦の様々な不安やニーズに対応するため、「子ども何でも相談窓口」と連携し、できるだけ早期から保健師や助産師等によるきめ細かな相談支援を行うとともに、子育て支援関係機関とのネットワークや協働による支援体制を構築し、妊娠期から出産後における切れ目のない支援の充実を図る。</p>
事業の内容	<p>母子健康手帳の交付窓口を保健センターに集約し、全ての妊婦の心身の健康状態などの把握に努めており、早期からの必要な相談支援や出産前後における細やかなサポートを実施する。</p> <p>【助産師相談事業】 妊娠を希望している方及び妊産婦、新生児を対象に相談支援を実施。 ・助産師相談日を開設（月1回） ・全出生児を対象とする電話相談の実施 産後1か月までに助産師が電話連絡を行い、相談に応じる。 ・助産師による訪問</p> <p>【育児準備教室】 育児の実践体験等をする「両親教室」と、先輩ママと交流する機会を設けた「妊婦教室」の実施により、出産・育児に対する妊婦の不安の軽減を図るとともに、両親が健やかな子育てをイメージできるよう働きかける。</p> <p>【産褥入院費用の助成】 出産による退院後、産後の母体保護や育児指導を必要とする母子に対し入院費用の一部を助成する。</p>

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
財源内訳	国 支 出 金	844	妊娠・出産包括支援事業費補助金 (1/2) 子ども・子育て支援交付金 (1/3)	58
	府 支 出 金	312	子ども・子育て支援交付金 (1/3)	70
	地 方 債	-		
	そ の 他	-		
	一 般 財 源	848		

担当課	健康づくり	課	課長名	山崎 浩美	内線番号	6200
-----	-------	---	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 60

事業名	健康増進計画推進事業					
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	成人保健費
事業費	1,370 千円			予算書	154 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的 「舞鶴市健康増進計画」(平成25年度～34年度・10年間)が、策定から5年を経過することから、目標年度に向けて効果的な施策の展開に努めるため、中間評価を行うこととし、現在、取組を進めているウォーキングを中心としたポピュレーション事業の展開や、妊娠期から子育て期までの切れ目ない支援体制の充実などを新たに計画に位置づけ、市民の健康づくり施策を進める。

事業の内容

計画の達成状況等(数値目標:44項目)を把握するとともに、市民アンケートを実施し、新たな課題に対応できる計画の見直し作業を進める。

- 主な取組
 - ・(仮称)健康増進計画策定委員会開催 3回程度
 - ・市民アンケートの実施(6月) 2,000人対象(20歳以上)
 - ・パブリックコメントの実施(1月)
 - ・計画書作成: 本紙 500部
概要版 1,000部
- 健康増進計画の考え方・内容(現計画)
 - (基本理念)一人ひとりが主人公 みんなでつくろう健康なまち・まいづる
 - (基本方針)①生活習慣病の発症及び重症化予防のための取組の推進
 - ②ライフステージに着目した健康づくりの推進
 - ③健康づくりを推進していくための環境整備
- アンケートの内容(案)
 - ・健康状態 ・検診受診状況 ・食生活 ・運動習慣
 - ・こころの健康状態 ・飲酒、喫煙状況 ・歯の状態

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	1,370		

担当課	健康づくり	課	課長名	山崎 浩美	内線番号	6200
-----	-------	---	-----	-------	------	------

事業名	成人保健事業					
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目	成人保健費
事業費	75,556 千円			予算書	154 頁	
				事業区分	新規・拡大 継続	

事業の目的	生涯を通じて健康で生き生きと暮らすことができるよう、病気の早期発見、早期治療並びに生活習慣病の予防を目的とした各種健診事業や身近な地域でのウォーキングを中心とした健康づくり事業を実施し、健康寿命の延伸を目指す。					
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 健康教育（集団）：健康体操、糖尿病講演会、歯周疾患予防啓発等 ◆ 健康相談： 歯科相談等 ◆ 健康診査： 後期高齢者（75歳以上）と、40歳以上の生活保護受給者を対象に特定健康診査に準じる形で実施。（自己負担金 無料） また、後期高齢者を対象に人間ドック及び脳ドック費用の一部を助成（国保会計の助成制度と同じ内容）するとともに、75歳の後期高齢者を対象に歯科健診を実施。（自己負担金 無料） ◆ 肝炎ウイルス検診： 40歳以上の市民を対象とした検診および陽性者のフォローを実施し、B・C型肝炎の早期発見、早期治療につなげる。（自己負担金 500円） ※ 40～70歳の10歳刻みの人のうち、過去に市の検診を受診していない市民を対象として、自己負担金を無料とする個別勧奨を実施。 （平成28年度は、5歳刻み） ◆ 訪問指導： 健診後の要指導者等に訪問指導（歯科を含む）を実施し、生活習慣病及び重症化の予防を図る。 ◆ 歯周疾患検診： 節目年齢（40、50、60、70歳）の市民を対象に個別方式で実施。 （自己負担金 500円） ◆ 健康づくり推進事業： 健診機会の少ない女性を対象とした「レディース30健診（自己負担金 500円）」や「骨粗しょう症検診（自己負担金 500円）」、「心の健康講座」、「心の健康相談室」を実施するなど心身の健康づくりを支援する。 また、グループ競争による運動の習慣化を目的としたウォーキング事業（【No.18】参照 ※「まち・ひと・しごと創生総合戦略推進事業」の一部）を実施し、健康寿命の延伸を目指す。 				
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）		
	国支出金	-				
	府支出金	2,690	市町村健康増進事業費補助金（2/3・10/10）			70
	地方債	-				
	その他	32,962	雑入（保健事業検診個人負担金、後期高齢者医療保健事業補助金、長寿・健康増進事業特別調整交付金）			96
	一般財源	39,904				
担当課	健康づくり 保険医療 課		課長名	山崎 浩美 福本 一夫	内線 番号	6200 2160

平成29年度 主な事務事業調

No. 62

事業名	がん検診事業				
費目	款	衛生費	項	保健衛生費	目 成人保健費
事業費	77,031 千円			予算書	154 頁
				事業区分	新規・拡大 継続

事業の目的	職場等で健診を受ける機会のない40歳以上の市民（子宮頸がん検診については20歳以上の女性）を対象に検診を実施し、疾病の早期発見、早期治療に結びつける。			
	事業の内容	【集団検診】・・・主に保健センターで実施 ○胃がん 受診見込 1,530人 自己負担金 500円 ○肺がん 受診見込 2,650人 自己負担金 200円 ※ 肺がん検診がアナログ撮影からデジタル撮影へ変更されることに伴い自己負担金を100円から200円に変更 ○大腸がん 受診見込 850人 自己負担金 500円 ○前立腺がん (55歳以上の男性対象) 受診見込 400人 自己負担金 300円 【個別検診】・・・協力医療機関に委託 ○大腸がん 受診見込 3,655人 自己負担金 500円 ○子宮頸がん 受診見込 2,340人 自己負担金 700円 ※ 国のがん検診実施のための指針に基づき子宮体部の細胞診（体がん検診）を廃止 ○乳がん 受診見込 2,900人 自己負担金 1,500円 ≪無料（クーポン）券の交付≫ 新規受診者の確保及び継続受診の定着を図る事を目的に実施。 ○国の施策 ・乳がん 41歳の女性 受診見込 140人 ・子宮頸がん 21歳の女性 受診見込 40人 ○市独自の施策 ・大腸がん 40、50、60歳 受診見込 350人 ・乳がん 40、50、60歳の女性 受診見込 420人		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）
	国支出金	497	疾病予防対策事業費等補助金（1/2）	58
	府支出金	146	市町村休日総合がん検診支援事業費補助金（10/10）	70
	地方債	-		
	その他	1,253	雑入（保健事業検診個人負担金）	96
	一般財源	75,135		
担当課	健康づくり	課	課長名 山崎 浩美	内線番号 6200

平成29年度 主な事務事業調

No. 63

事業名	廃棄物減量等推進審議会運営費				
費目	款	衛生費	項	清掃費	目 清掃総務費
事業費	732 千円			予算書	158 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>「舞鶴市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」で定める廃棄物減量化施策を推進するため、ごみ分別方法の見直しなど具体的な施策について審議する。</p>
事業の内容	<p>■審議会構成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委員 12名（男7名、女5名） ・任期 平成28年9月から2年間 ・学識経験者、事業者、市民の中から委嘱 <p>■開催予定回数</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5回程度

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	732		

担当課	生活環境 課	課長名	平野 広道	内線番号	1290
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 64

事業名	ごみ減量化の取り組み (ごみ減量化推進事業、生ごみ堆肥・減容化推進事業補助)				
費目	款	衛生費	項	清掃費	目 清掃総務費
事業費	88,607 千円			予 算 書	158 頁
				事業区分	新規・拡大 継続

事業の目的	<p>ごみの減量化・資源化を進めるため、平成17年10月から「可燃ごみの有料化」を実施し、導入以降、ごみ減量に効果を上げている。</p> <p>引き続き、ごみ減量・資源化に対する市民意識の高揚を図るための啓発活動や、市民活動において実施されている減量化・資源化等の取り組みに対する支援など「持続可能な循環型社会」の構築を目指す。</p>					
	事業内容	<p>○ 指定ごみ袋関連経費 (84,077千円) ごみに対するコスト意識の醸成及び分別の徹底等を推進する目的で実施する「可燃ごみ」の有料化のために必要な指定袋、紙おむつ類専用袋の作成等行う。</p> <p>○ ごみ減量化啓発事業 (860千円) ごみ減量に関するちらしを発行するとともに、事業系ごみ減量のため、新たにパンフレットを作成し、ルールの徹底や減量啓発に努める。</p> <p>○ 古紙等資源化事業 (3,027千円) 自治会等が行う古紙・廃食用油等の回収活動に対する報奨金の交付、市による古紙分別収集に必要な資材購入により古紙の資源化を促進する。</p> <p>○ 生ごみ堆肥・減容化推進事業補助 (643千円) 家庭から排出される生ごみを処理する生ごみ処理機や堆肥化容器の購入者に購入費用の一部を補助し、ごみ減量を図る。</p>				
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
		国支出金	-			
		府支出金	-			
	地方債	-				
	その他	88,607	可燃ごみ処分手数料、 雑入(再生品・資源化物等売却代金)	54・96		
一般財源	-					
担当課	生活環境	課	課長名	平野 広道	内線 番号	1290

事業名	次期最終処分場整備事業				
費目	款	衛生費	項	清掃費	目 塵芥処理費
事業費	57,494 千円			予算書	158 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>一般廃棄物最終処分場が平成32年度に埋立完了する見込みとなったため、新たな最終処分場の整備に向け、平成26年度から基本構想の策定、生活環境影響調査等各種調査を行ってきた。</p> <p>平成29年度については、建設工事の着工に向けて必要となる計画設計等を行う。</p>			
	事業の内容	<p>●生活環境影響調査経費（4,514千円） ※平成28年度～29年度 債務負担行為</p> <p>●基本設計・詳細設計経費（52,980千円）</p> <p>■次期最終処分場建設計画 平成29年度 生活環境影響調査、基本設計、詳細設計 平成30年度 建設工事 ～32年度 平成33年度 供用開始</p> <p>■規模・整備内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施設構造：管理型 ・埋立構造：準好気性埋立構造 ・構造形式：オープン型埋立地 ・整備面積：約19,000㎡ ・埋立容量：約100,000㎡（覆土含む） ・埋立期間：約15年間 		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	17,637	循環型社会形成推進交付金(1/3)	58
	府支出金	-		
	地方債	31,700	清掃債	98
	その他	-		
	一般財源	8,157		
担当課	生活環境	課	課長名 平野 広道	内線番号 1290

平成29年度 主な事務事業調

No. 66

事業名	清掃事務所施設改修事業（うち生活環境影響調査分）				
費目	款	衛生費	項	清掃費	目 清掃事務所管理費
事業費	9,418 千円 (290,010千円の内数)			予算書	160 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>今後も安定したごみ処理を継続するため、清掃事務所の長寿命化工事の実施に向け、その事前準備として、必要な調査を実施する。</p>
事業の内容	<p>■ 生活環境影響調査 施設の長寿命化工事の整備にあたって、必要となる法定項目（大気質、気象、騒音、振動及び悪臭など）について、調査を行う。</p> <p>・実施期間 平成29年度～30年度 （債務負担行為を設定）</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	-	
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	9,418		

担当課	清掃事務所	課	課長名	本合 秀行	外線 番号	63- 1614
-----	-------	---	-----	-------	----------	-------------

平成29年度 主な事務事業調

No. 67

事業名	リサイクルプラザ施設改修事業（うち更新工事分）				
費目	款	衛生費	項	清掃費	目
事業費	65,000 千円 (78,544千円の内数)			予算書	160 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	<p>平成10年の供用開始以来、約20年を経過した設備は老朽化が進み、長年の消耗により機能の低下を招いている現状に鑑み、分別の細分化等、将来予想に基づく資源化促進が実現できる設備の更新を行う。</p>
事業の内容	<p>【設備更新工事】 PETボトル圧縮減容機 1基 その他プラ圧縮減容機 1基</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	59,700	清掃債	98
	その他	-		
一般財源		5,300		

担当課	リサイクル事務所	課長名	橋本 秀隆	内線 番号	64- 7222
-----	----------	-----	-------	----------	-------------

事業名	し尿処理施設改築事業				
費目	款	衛生費	項	清掃費	目 し尿処理費
事業費	13,509 千円			予算書	162 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	現在建設中のし尿処理施設（東浄化センター内）の供用開始（平成29年8月予定）に伴い、既存の施設を解体し、跡地の有効利用を図る。
事業の内容	<p>■し尿処理施設改築事業（平成25年度～31年度）</p> <p>《環境衛生プラント建設工事（請負金額 11億5,190万円）》</p> <p>平成25年度 詳細設計業務</p> <p>平成26年度～28年度 建設工事（土木建築、機械・電気設備）</p> <p>《現行施設の解体撤去工事》</p> <p>平成28年度 実施設計</p> <p>平成29年度～31年度 解体撤去工事</p> <p>〔平成29年度 準備・仮設工事〕</p> <p>〔平成30年度～31年度 解体工事〕</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	6,753	防衛施設周辺民生安定施設整備事業費補助金(5/10)	58
	府支出金	-		
	地方債	6,000	清掃債	98
	その他	-		
	一般財源	756		

担当課	生活環境課	課長名	平野 広道	内線番号	1290
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 69

事業名	休日救急輪番制事業				
費目	款	衛生費	項	医療対策費	目 医療対策総務費
事業費	21,978 千円			予算書	166 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>市内公的3病院（舞鶴医療センター、舞鶴共済病院、舞鶴赤十字病院）の協力を得て、休日救急輪番制を委託実施し、休日における安全・安心な救急医療体制を確保する。</p>				
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・診療体制：公的3病院による休日救急輪番体制 ・診療日：休日（日曜日・祝日・年末年始） ・診療時間：午前8時30分から翌日の午前8時30分まで ・診療科目：内科、外科の一次・二次救急医療、小児科の一次救急医療 ・その他：舞鶴市休日急病診療所との連携を図り、二次救急が必要と判断される場合は、輪番病院等が対応する。 			
参考		<p>《参考》</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 一次救急医療： 外来診療で済む比較的軽度な症状に対応する救急医療 ○ 二次救急医療： 入院や手術が必要な重度の病気やけがに対応する救急医療 			
	財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-			
	府支出金	10,900	みらい戦略一括交付金(1/2)	70	
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	11,078			
担当課	地域医療	課	課長名	島田 敦司	内線番号 2467

事業名	医師確保対策事業				
費目	款	衛生費	項	医療対策費	目 医療対策総務費
事業費	13,090 千円			予算書	166 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	全国的な医師不足が続く中、地域医療を確保するため、市内公的医療機関等に勤務又は勤務を希望する医師や研修医、医学生等を支援する施策を実施することにより、地域に必要な医師の確保を図る。			
	事業の内容	<p>(1) 舞鶴市地域医療確保奨学金等貸付金【7,865千円】</p> <ul style="list-style-type: none"> ●対象者：将来に市内公的医療機関に勤務する意思を有する医学生・研修医 ●貸与額：月額15万円(小児科、産婦人科等は月額20万円) ●返還免除：一定期間、市内の公的医療機関で常勤医師として勤務した場合は、返還を免除 <p>(2) 舞鶴市指導医・若手医師確保対策事業【4,500千円】</p> <p>市内公的医療機関に派遣してもらった若手医師の研修に要する経費や指導医等の確保に要する経費を派遣元病院に助成</p> <p>※ 京都府と1/2ずつを負担</p> <p>(3) 舞鶴市退職医師再教育研修支援事業【225千円】</p> <p>退職医師が市内公的医療機関に再就職するために必要な再教育研修等に要する経費を助成</p> <p>※ 京都府と1/2ずつを負担</p> <p>(4) 舞鶴市専門研修医(若手医師)研修支援事業【500千円】</p> <p>市内公的医療機関に新たに専門研修医として勤務する若手医師に対し、学会への参加費や海外研修の受講等に要する経費を助成</p>		

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	13,090		

担当課	地域医療 課	課長名	島田 敦司	内線番号	2467
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 71

事業名	公的病院救急医療体制確保事業費補助				
費目	款	衛生費	項	医療対策費	目 医療対策総務費
事業費	45,000 千円			予 算 書	166 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	休日救急輪番に対する支援に加え、平日夜間、土曜日、輪番日以外の休日における救急医療体制の確保に対して支援を行うことにより、地域医療の維持・確保を図るとともに、市民の安全・安心を守る。			
	事業の内容	◆ 補助対象者 : 公的3病院 舞鶴医療センター、舞鶴共済病院、舞鶴赤十字病院		
◆ 補助対象経費 : 平常診察時間外における救急患者への対応に要する経費 ※ 平日夜間、土曜日、輪番日を除く日曜日・祝祭日及び年末年始				
◆ 補助率 : 1/3 (上限額1,500万円/病院)				

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		45,000		

担当課	地域医療 課	課長名	島田 敦司	内線番号	2467
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 72

事業名	舞鶴地域医療推進協議会事業費補助				
費目	款	衛生費	項	医療対策費	目 医療対策総務費
事業費	2,600 千円			予算書	166 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的

舞鶴地域医療連携機構を解散し、平成28年6月に市内医療関係者により「舞鶴地域医療推進協議会」が新たに組織されたところであり、引き続き、地域の医療が「あたかも一つの総合病院」として機能するよう、救急医療体制の確保など地域の課題について協議や調整を行い、地域医療の維持・確保を図る。

事業の内容

当該協議会の運営経費を市が補助するもの

◆取組内容：

- 医療連携の強化
 - ・公的4病院長会議や医療連携部会等の開催
 - ・病院間等連携ネットワークシステムの運営、病院間循環バス利用助成
 - ・電子カルテの共有化等の今後の課題に関する協議・検討
- 救急医療体制の確保に向けた協議
- 医師確保に関する情報発信
 - ・研修医向け病院合同説明会ブースの出展
 - ・中高生医療体験セミナーの開催
- 地域医療に係る啓発・情報発信
 - ・医療機関へのかかり方の啓発等

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
財源内訳	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	2,600		

担当課	地域医療 課	課長名	島田 敦司	内線番号	2467
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 73

事業名	舞鶴市休日急病診療所管理運営経費					
費目	款	衛生費	項	医療対策費	目	医療対策総務費
事業費	14,926 千円			予算書	166 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的

舞鶴医師会等の協力により運営している「舞鶴市休日急病診療所」において、休日の一次救急（初期・軽症等に対応）を担うことにより、公的病院の救急医療に従事する勤務医の負担軽減を図るとともに、引き続き、診療内容等の拡充に努める。
 また、二次救急（入院や手術が必要な重症者に対応）を担う輪番病院との連携により、休日における市民への安全・安心な救急医療体制を確保する。

事業の内容

- ・診療日：月3回、日曜日に診療（予定）
- ・診療時間：午前9時～12時、午後1時～午後5時
- ・診療科目：内科
- ・対象患者：病状の比較的軽い方に対し、応急的な診療を行うものとする。
 ※ 二次救急が必要と判断される場合は、輪番病院等と連携して対応する。
- ・診療体制：医師（舞鶴医師会及び舞鶴市民病院）、薬剤師、看護師

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	4,104	休日急病診療所診療収入	50
	一般財源	10,822		

担当課	地域医療	課	課長名	島田 敦司	内線番号	2467
-----	------	---	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 74

事業名	病院事業会計補助					
費目	款	衛生費	項	医療対策費	目	病院費
事業費	217,920 千円			予算書	166 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>市内各公的病院が医療機能の充実を図り、互いの連携体制を強化する中で、慢性期医療を担う市民病院及び地域唯一の医療機関である加佐診療所の経営を支援することにより、地域医療の充実・確保に努める。</p>					
	事業の内容	<p>1. 病院事業会計補助金（病院分） 174,201千円 市民病院の運営に要する経費、企業債元利償還金の一部に対する支援。</p> <p>2. 病院事業会計補助金（診療所分） 43,719千円 加佐診療所の運営に要する経費の一部に対する支援。</p>				
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		
	国支出金	-				
	府支出金	-				
	地方債	-				
	その他	-				
	一般財源	217,920				
担当課	財政課		課長名	浜野 滋		内線番号 1380

事業名	地元就職・転職支援事業				
費目	款	労働費	項	労働諸費	目 労働諸費
事業費	2,445 千円			予算書	168 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>近年、舞鶴市の有効求人倍率が1.0倍を超える中、このチャンスを活かし就職率のさらなる向上を図るため、就職フェア等、マッチング機会の充実を図るとともに、市外転出中の大学生等と市内在住の親（家族）の双方に対して、市内就職のための情報を提供する。</p> <p>併せて、地元企業・事業所が求職者から選ばれるために、企業・事業所自身の「採用力向上」に繋げる取り組みを行うことで、定住促進が期待できる若年層の舞鶴での就職を実現し、まちの安定的発展を目指す。</p>			
	<p>① 年3回の就職フェア（ふるさとコールMAIZURU、高浜町合同就職フェア、春の舞鶴就職フェア）の開催 ② 「京都府北部7市町合同就職面接会」への参加 ③ 大学キャリアセンターとの情報交換 ④ 親に対する就活勉強会の開催 ⑤ 市内高校卒業生に対する舞鶴へのUターン就職情報の提供 ⑥ 市内企業向け「採用力向上セミナー」の開催 ⑦ 企業採用担当者のための「大規模就職説明会体験ツアー」の開催</p>			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	858	地方創生推進交付金(1/2)	60
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	1,587		
担当課 企業立地・雇用促進 課		課長名 有吉 央顕	内線番号 1212	

平成29年度 主な事務事業調

No. 76

事業名	集落営農組織等担い手支援事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業総務費
事業費	1,272 千円			予算書	170 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	新たに就農を目指す就農希望者の確保と認定農業者や集落営農組織等地域の中核的担い手の経営強化につながる取り組みを支援する。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ■新規就農者確保事業 772千円 <ul style="list-style-type: none"> ○就農相談イベントへの参加 ○「舞鶴“農”の魅力発信ブック(仮称)」の作成 ■集落営農組織等担い手育成支援事業 500千円 <ul style="list-style-type: none"> ○農業者向け税務研修会等の開催 ○先進地視察や研修参加に係る費用への補助

財源	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
内訳	国支出金	-		
	府支出金	250	認定農業者等確保・育成事業(1/2)	70
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	1,022		

担当課	農林課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-----	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 77

事業名	農地集積・集約化推進事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業総務費
事業費	6,800 千円			予 算 書	170 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>担い手への農地集積や耕作放棄地の解消・発生防止による農業経営の効率化、農地の利用継続を図るため、「京都府農地中間管理機構」からの委託を受け、農地集積・集約化等に係る推進事業に取り組む。</p> <p>※ 人・農地プランの作成や機構への貸付面積割合・貸付期間等一定の条件を満たすと、農地の貸し手や集積に協力する集落は、集積協力金の交付の支援を得ることができる。</p>				
	事業の内容	<p>○受託事業費 1,000千円 【内容】①コーディネーター配置経費 ②調整会議等関係経費</p> <p>○機構集積協力金 5,800千円 【内容】①地域集積協力金 ・地域内の一定割合以上の農地を機構に預けた場合に地域に交付 ②経営転換協力金 ・経営転換又はリタイヤ農業者が農地を機構に預けた場合に交付 ③耕作者集積協力金 ・機構の借受農地に隣接する農地を機構に預ける所有者等に交付</p> <p>※ 人・農地プランとは集落・地域で、地域の担い手や農地の集積等の話し合いを行い、人と農地の問題を解決するための未来の設計図となるもの。 【策定済地区数（平成27年度末）：17地区（20集落）】</p>			
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-			
	府支出金	5,800	農地集積協力金交付金(定額)	70	
	地方債	-			
	その他	1,000	雑入(農地中間管理機構委託金)	96	
	一般財源	-			
担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240

事業名	加佐地区農業・農村活性化戦略事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	11,250 千円			予 算 書	170 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>平成16年以降、10年余りの間に3度の大きな洪水被害を受けた加佐地区において、主要産業である農業や豊かな自然環境を活かした“心豊かに住み続けられる加佐づくり”を目標とし、地域の農産物等の高付加価値化や農商工連携などによる農業の振興、空き家の活用・移住の促進を図るとともに、地域の魅力を高めていくための田舎体験・自然体験等の農村ビジネス、都市農村交流及び地域情報の発信等の事業に取り組み、加佐地区の農業・農村の活性化を推進する。</p>					
	事業の内容	<p>○「攻めの農業」のための農業振興支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手農家への農地集積、農地の貸し借りに関する相談 ・集落営農組織等の担い手農家と市内飲食店や加工業者との農商工連携による販売ルート等の確保・推進 <p>○「心豊かに住み続けられる加佐づくり」のための地域振興支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場の農産物を使った農家レストランや加工品づくり等の6次産業化支援 ・周辺の自然環境や農業等を活かした田舎体験モデル事業の実施 ・田舎ぐらし等に関連したイベント開催や展示の実施 ・空き家の活用の働きかけ、移住・定住の相談・サポート ・加佐地域のさまざまな情報発信 <p>(「あいあい加佐」：http://www.uenoke.com/)</p> <p>◆加佐地域農業農村活性化センター（水曜日休館） ※農業経営等の相談は、農林課で直接対応</p>				
財源内訳		区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)		予算書
	国 支 出 金	-				
	府 支 出 金	5,200	みらい戦略一括交付金(1/2)		72	
	地 方 債	-				
	そ の 他	780	諸収入（電力料等実費徴収金ほか）		96	
	一 般 財 源	5,270				
担当課	農 林 課		課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240

事業名	農村移住・交流促進事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	14,382 千円			予 算 書	170 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的 農村地域では高齢化・人口減少によって自治会活動等の地域活動に支障が生じてきていることから、地域の担い手等の確保及び農村の活性化を図るため、空き家の提供の推進や地域での受け入れを支援するとともに、田舎暮らし希望者との交流や田舎の魅力を発信し、農村地域への移住・定住を推進する。

- 事業の内容
- 移住促進住宅(空き家提供住宅)改修等補助 13,500千円
 【補助対象】移住促進特別区域(府指定)内の空き家であること
 ○移住者等への助成(住宅改修費)
 ・新規登録で入居された空き家1戸当たり @1,800千円(上限)
 ○空き家提供者への助成(空き家を提供するための準備経費)
 ・新規登録で入居された空き家1戸当たり @100千円
 ○地域受入団体への助成(空き家提供者への働きかけや移住者が地域に溶け込むための支援経費)
 ・空き家への入居受け入れ毎に @10千円
 ○空き家購入・改修資金の金利軽減助成
 ・移住先の空き家の購入・改修資金の金利負担軽減(補助率1/2・5年間)
 - 田舎の魅力体感推進事業 650千円
 ○体験事業や農家民宿等の農村ビジネスの創出に向けての意識啓発・実践のためのセミナー等の開催
 ○田舎体験ツアーの開催
 - 滞在型農林業体験実習施設(トレーラーハウス)の運営 232千円
 ・農林業の体験実習や農村生活を通じた住民との交流等のための施設運営

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	-		
	府 支 出 金	6,010	京都移住促進事業費補助金(1/2) みらい戦略一括交付金(1/2)	72
	地 方 債	-		
	そ の 他	-		
	一 般 財 源	8,372		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 80

事業名	中山間地域等直接支払交付事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	41,196 千円			予 算 書	172 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>耕作放棄地の増加が懸念される中山間地域等において、急勾配など一定の要件を満たす集落が、協定に定めた農地を管理することに対して交付金を交付し、農業生産活動の維持を図りながら、農地が持つ多面的機能の増進を図る。</p>
事業の内容	<p>市と協定を締結し、中山間地域の農地を保全する活動に取り組む集落に対し交付金を交付する。第4期対策（5年間）の3年目。</p> <p>取組み予定集落数：50集落</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	30,972	中山間地域等直接支払交付金(3/4・定額)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	10,224		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

事業名	6次産業化推進事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	6,000 千円			予 算 書	172 頁
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続

事業の目的	<p>地場産の農作物の新たな需要への対応や高付加価値化・市場の拡大を図るため、新たな加工品づくりに取り組む農家や連携する加工業者等をソフト・ハード両面から支援し、6次産業化の推進を図る。</p>			
	事業の内容	<p>○6次産業化の推進 4,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ●アドバイザーによる個別指導 <ul style="list-style-type: none"> ・1次産業の高付加価値化やブランド化の推進、農水商工連携や舞鶴の地産地消の推進などの取り組みに関するアドバイス等による支援 ※実践経験や指導経験豊富なアドバイザー（1名）及び支援パートナーによる支援体制 ●6次産業化に取り組むためのセミナー等の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・高付加価値の付け方・思いの伝わる販売方法等の勉強会 5回 ・6次産業化フェアの開催 		
事業の内容		<p>○ふるさと舞鶴直送便の実施 1,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舞鶴のこだわり産品と生産者紹介等、「ふるさと舞鶴」を届ける宅配便事業の構築・支援(実行委員会の立ち上げ、勉強会、トライアル便の実施) 		
	<p>○農業者と食品関連企業による6次産業化のための設備投資を支援 1,000千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助対象：府の「京都6次産業プロジェクト戦略事業」に基づき実施する食品関連中小企業（加工製造）の設備投資を支援 ・補助率：2/10（上限2,000千円）※別途、府補助3/10 			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	2,500	みらい戦略一括交付金(1/2)	72
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		3,500		
担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号 1240

事業名	万願寺甘とう振興事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	22,904 千円			予 算 書	172	頁
				事業区分	新規・拡大	継続

事業の目的	<p>万願寺甘とうの平成28年の出荷量は560トンと過去最高を記録し、また地理的表示制度の登録申請など、国内外に向けた需要拡大を目指した取り組みが行われている。については、今後も農業経営の中心となる万願寺甘とうの消費を拡大するため、市内外を問わずPR活動を実施し、生産者の大規模化や若手農業者などの後継者育成に重点を置き、生産と消費の両面から支援を行い、万願寺甘とう発祥の地として万願寺甘とう栽培による農業経営の基盤づくりを図る。</p>
	<p>■「万願寺甘とう」の生産拡大を図るための施設等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○パイプハウス整備支援 22,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定施設：17棟、受益面積44a ・ 補助率：5/10 ○生産性の向上支援 554千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定施設：露地栽培用支柱等の購入、受益面積40a ・ 補助率：4.5/10 <p>■首都圏へのプロモーション活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○販売促進活動 350千円 <ul style="list-style-type: none"> 京都府・JAと連携した京野菜「万願寺甘とう」のPRイベント、ちらし、ポスター増刷等 ○食のブランド力向上事業※ <ul style="list-style-type: none"> 生産者のこだわりを伝え、舞鶴が誇る素晴らしい食材のブランド価値を高め、販売力向上を目指す <p>※万願寺甘とうのブランド力向上事業については、「舞鶴観光ブランドプロモーション戦略事業費」で実施</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	22,554	京野菜等生産加速化事業費補助金(4.5/10・5/10)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	350		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 83

事業名	佐波賀だいこん等伝統野菜ブランド化推進事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	514 千円			予算書	172 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的

京の伝統野菜「佐波賀だいこん」の更なる認知度、ブランド力を高め、京都府とも連携し健康機能性の調査研究内容をPRの素材として活用するとともに、「京の伝統野菜佐波賀だいこん食文化振興研究会」の関係者らとともに一層の連携を図り生産、流通、販路の拡大を図る。

また、京の伝統野菜「舞鶴かぶ」についても生産者・生産面積の拡大を図るとともに、市内での認知度を広めるため、調査・広報活動等を行なう。

事業の内容

■佐波賀だいこん等伝統野菜ブランド化推進事業

- プロモーション活動 66千円
 - ・ふるさと産品協会、JAと連携した首都圏の飲食店向けのPR
 - ・京都市内大型スーパーでのPR販売
- 種子確保業務の委託、生産部会への活動支援 448千円
 - ・佐波賀だいこん生産部会(H25年8月発足):8名
 - ・舞鶴かぶの継続栽培
- ※「京の伝統野菜 佐波賀だいこん食文化振興研究会」
 - 設立:H24.12.19
 - 構成組織:生産者、イオンリテール(株)、JA京都にのくに、京都府、舞鶴市

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	200	みらい戦略一括交付金(1/2)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	314		

担当課	農林課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-----	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 84

事業名	茶業振興対策事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	2,975 千円			予 算 書	172 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>舞鶴茶は、平成28年度開催の第70回全国茶品評会「かぶせ茶の部」において、産地賞第一位を5年連続受賞。良質なお茶の産地としての生産振興と普及促進を図るため、あらゆる機会にPRを行うとともに、全国茶品評会への出品奨励を行い、さらなる産地評価を得ることによる品質の向上など、生産意欲の向上を図る。また、高品質茶生産のため、高樹齢の茶樹から生育旺盛な茶樹への改植の支援を行う。</p>
事業の内容	<p>■茶業振興対策事業 2,362千円 ○全国茶品評会への出品奨励金 450千円 ・出品茶1点につき30千円 ※平成28年度実績:出品点数15点【かぶせ茶14点、煎茶1点】 ○優良茶園振興事業への支援 1,912千円 ・事業内容:茶園の改植(事業費:3,825千円) ・実施面積:30a ・補助率:5/10(府:4/10、市1/10)</p> <p>■舞鶴産のお茶PR事業 613千円 ○PRに必要な啓発用ノベルティーの作製(お茶ティーバッグ) ○舞鶴産のお茶の啓発活動 ・市広報板PR、公共施設での試飲、イベントPR出展</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	1,530	茶業振興対策事業費補助金(4/10)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	1,445		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

事業名	環境保全型農業直接支払交付金					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	1,950 千円			予 算 書	172 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的
 有機農業やカバークロープなどに加え、特別栽培米など化学肥料農薬を5割以上低減する取組みなど、生物多様性保全に効果の高い、環境に優しい営農活動を支援することにより、農作物への新たな付加価値の創出を推進し、生産者の収入の安定と向上を図る。
 ※平成27年度～31年度の期限付き交付金

事業の内容
 ■環境保全型農業直接支払交付金
 ○対象者
 農業者の組織する団体等
 ○対象活動
 ・化学肥料及び化学合成農薬の使用を5割以上低減する活動等
 ・有機農業
 ・草生栽培、緩効性肥料の利用及び長期中干し等地域特認取組
 ○該当事業者
 ・舞鶴特別栽培米部会、水間ファミリーファーム、あぐり・すりーえす
 ○補助単価
 ・有機農法、カバークロープ 8,000円/10a
 ・特別栽培米(緩効性肥料の利用及び長期中干し) 4,000円/10a
 ・草生栽培 5,000円/10a

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	1,474	環境保全型農業直接支払等推進事務交付金(定額) 環境保全型農業直接支払交付金(3/4)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	476		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

事業名	京の水田農業総合対策事業費補助				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	9,202 千円			予 算 書	172 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的
 需要に応じた米づくりや地域特産物の振興など、水田の有効活用による特色ある産地づくりの推進を図るため、必要となる農業機械の整備や産地づくりと販売促進活動を支援する。

事業の内容

■特別栽培米産地づくり事業費補助金(補助率1/2 [府4/10、市1/10])

事業主体	事業内容	事業費(千円)	補助金(千円)
(株)よほろファーム	田植機の導入	2,470	1,235
農事組合法人大浦ファーム	乾燥機の導入	1,380	690
室牛宮農組合	コンバインの導入	6,350	3,175

■京の黒大豆・小豆等産地づくり事業費補助金(補助率1/2 [府4/10、市1/10])

事業主体	事業内容	事業費(千円)	補助金(千円)
若い衆でやろかい	除草トラクターの導入	4,743	2,371

■京の酒米産地づくり加速化事業費補助金(補助率1/2 [府4/10、市1/10])

事業主体	事業内容	事業費(千円)	補助金(千円)
水間稲作グループ	乾燥機・粃コンテナの導入	2,030	1,015
(株)棕本宮農	粃摺り機、米選計量機の導入	1,433	716

財源内訳

区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金	-		
府支出金	7,362	特別栽培米産地づくり事業費補助金(4/10) 京の黒大豆・小豆等産地づくり事業費補助金(4/10) 酒米生産加速化事業費補助金(4/10)	72
地方債	-		
その他	-		
一般財源	1,840		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 87

事業名	園芸施設栽培振興事業費補助					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	7,000 千円			予 算 書	172 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	トマト・いちご等、付加価値の高いハウス園芸作物の生産により、経営規模の拡大・経営の安定化を目指す若手農家に対し、施設整備を支援し、農業経営の強化を図る。				
	事業の内容	■園芸施設栽培振興事業費補助金 ○支援内容 7,000千円 トマト、イチゴなど園芸作物栽培用ハウスや付帯設備 4棟 ○補助率 1/2(府3/10、市2/10) ○補助対象 新規就農者、45歳未満の農業者			
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-			
	府支出金	4,200	経営体育成支援事業費補助金(3/10)	72	
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	2,800			
担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240

事業名	経営体育成支援事業費補助				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	4,756 千円			予 算 書	172 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	農業従事者の減少と高齢化が進む中、地域の中核的担い手が京力農場プランに沿って経営規模の拡大や経営の多角化等に取り組む際に必要となる農業用機械等の導入を支援する。			
	事業の内容	■経営体育成支援事業費補助金(補助率:府3/10) ○事業実施主体:認定新規就農者(個人) ・事業内容:管理機の導入 ・事業費:735千円 ・補助金額:220千円 ○事業実施主体:(株)よほろファーム ・事業内容:粃殻ストッカー等の導入 ・事業費:1,000千円 ・補助金額:300千円 ○事業実施主体:認定農業者(個人) ・事業内容:管理機、コンバイン、色彩選別機、乾燥機等の導入 ・事業費:14,120千円 ・補助金額:4,236千円		
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	-		
	府支出金	4,756	経営体育成支援事業費補助金(3/10)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		
担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号 1240

平成29年度 主な事務事業調

No. 89

事業名	集落営農発展型農場づくり事業費補助				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	3,143 千円			予 算 書	172 頁
				事業区分	新規・拡大 継続

事業の目的	集落や地域を単位とした営農組織や農業生産法人が経営基盤の強化を行い、担い手が不足する集落を含む広域営農体制を確立することを目的として、規模拡大や高収益作物の新規導入、経営多角化などの取組を支援し、中核的な担い手の育成・農地の集積を促進する。			
	事業の内容	■集落営農発展型農場づくり事業費補助金(補助率:府1/2)		
事業の内容		○事業実施主体:㈱棕本営農 ・事業内容:コンバインの導入 ・事業費:4,253千円 ・補助金額:1,943千円※ ※3年間の補助額上限10,000千円に達するため		
	事業の内容	○事業実施主体:㈱下東農産 ・事業内容:田植機の導入 ・事業費:2,400千円 ・補助金額:1,200千円		
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	-		
	府支出金	3,143	集落営農発展型農場づくり事業費補助金(1/2)	72
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		-		
担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号 1240

事業名	農業次世代人材投資事業費給付金（旧青年就農給付金）				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	20,250 千円			予算書	172 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の研修期間（2年以内）及び経営が不安定な就農直後（5年以内）の所得安定を目的として給付金を交付する。			
	事業の内容	■ 農業次世代人材投資事業 ○ 概要 「人・農地プラン」に位置づけられた45歳未満の独立・自営就農者に対し、就農後5年間、150万円/年を給付する。 【農業次世代人材投資事業費給付金】 ・準備型(就農前研修期間2年以内) … 京都府から交付 ・経営開始型(就農後5年以内) … 舞鶴市から交付 ○ 対象者 ・平成25年度～ 3名 ・平成26年度～ 5名 ・平成27年度～ 4名 ・平成28年度～ 1組 ・平成29年度～ 1名(予定) ○ 給付額 150万円/年、225万円/年(夫婦共同経営の場合)		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	-		
	府支出金	20,250	農業次世代人材投資事業費補助金(定額)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		
担当課	農林課	課長名	吉田 章洋	内線番号 1240

平成29年度 主な事務事業調

No. 91

事業名	基盤整備促進事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農地費
事業費	2,000 千円			予 算 書	174 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	農業の生産基盤であるほ場や、農道・用排水路を整備し、農作業及び維持作業の省力化及び生産性の向上による農業経営の安定化を図り、担い手の確保及び農業集落の維持発展に資する。			
	事業の内容	■平成29年度 事業内容 換地計画書作成 一式		
事業の内容		■全体概要 地区名 丸田地区 工 種 ほ場整備 全体事業量 A=14.9ha 総事業費 359,000千円 事業期間 平成24年度～平成29年度		
	財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
国支出金		-		
府支出金		1,400	基盤整備促進事業費補助金(7/10)	72
地方債		-		
その他		300	基盤整備促進事業費分担金	46
	一般財源	300		
担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号 1240

平成29年度 主な事務事業調

No. 92

事業名	農村地域防災減災事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
事業費	9,600 千円			予 算 書	174 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>農業用ため池については、高齢化や受益地の減少による農家の減少で、除草や維持管理に支障をきたしている現状である。 ついては、農業用ため池の豪雨や地震時における下流域への影響を考慮し、危険度判定の調査の実施やハザードマップを作成することで地域住民への危険回避や防災意識を高める。</p>
事業の内容	<p>(補助) 地区名 アワジ池 他5池 工 種 ハザードマップ作成 事業費 9,000千円 補助率 府10/10</p> <p>(市単費) ため池調査 一式 事業費 600千円</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	9,000	農村地域防災減災事業費補助金(10/10)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	600		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 93

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
事業費	264 千円			予 算 書	174 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	農業用施設の維持管理と施設更新を図るため、地元と市が資金積立（5年間）を行い、市が事業主体となり、施設の整備補修等を実施する。				
事業の内容	地区名	西方寺地区			
	全体事業費	4,000千円			
事業の内容	事業内容	ファブリダム（ゴム堰） 機械設備整備 一式			
	資金積立期間	平成29年度～平成33年度			
	事業実施年度	平成32年度（予定）			
	負担割合	国	30%		
		府	30%		
市		20%			
地元		20%			
財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）		予算書
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	144	土地改良施設維持管理適正化事業費分担金		46
	一般財源	120			
担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋		内線 番号 1240

事業名	多面的機能支払事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
事業費	59,640 千円			予 算 書	174 頁	
				事業区分	新規・拡大 継続	

事業の目的	地域ぐるみで実施する農地や水路、農道等の基礎的保全活動（農地維持支払）、水路、農道等の補修等の維持管理等の活動（資源向上支払【共同活動】）また水路、農道等の長寿命化のための改修・更新（資源向上支払【長寿命化】）の取組みなどを推進することによって、農地の荒廃防止や水路、農道等の保全、長寿命化を図り、農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動を支援する。				
	事業の内容	○農地維持支払…農地の多面的機能を支える共同活動を支援 ・地域ぐるみで実施する農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の砂利補充等の基礎的保全活動を支援 取組み予定集落：54集落			
○資源向上支払…水路、農道等の質的向上を図る活動を支援 【共同活動】 ・地域ぐるみで実施する水路、農道等の軽微な補修等の活動を支援 取組み予定集落：53集落 【長寿命化】 ・施設（水路、農道等）の長寿命化のための活動を支援 取組み予定集落：40集落					

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	44,966	多面的機能支払交付金(3/4) 多面的機能支払推進事務交付金(定額)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	14,674		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 95

事業名	小規模基盤整備事業費補助				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農地費
事業費	6,000 千円			予 算 書	174 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的
 農村集落では高齢化・担い手不足によって農地の維持が困難になる中、国・府の補助対象にならない小規模な基盤整備を行うことで、世代交代のしやすい営農活動を支援するとともに、耕作放棄地の拡大を防止し農地保全を図る。

事業の内容
 事業主体 自治会、農事組合、水利組合等
 事業内容 50a未満、2工種以上（まち直し、客土工、暗渠排水工、湧水対策工、頭首工、用水路工、排水路工、揚水機、農道、橋梁工、ため池、鳥獣防護柵）の整備
 対象事業 100万円以上500万円以内の事業
 補助割合 2/3
 事業期間 H29～H32（4ヶ年）

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	6,000		

担当課 農 林 課 課長名 吉田 章洋 内線番号 1240

事業名	有害鳥獣被害防止対策事業（捕獲対策）					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
事業費	41,206千円のうち 34,400千円			予算書	176頁	
				事業区分	新規・拡大 継続	

事業の目的	捕獲に対する報償、担い手の育成、処理施設の円滑な運用等によって捕獲を推進し、被害の低減を図る。
事業の内容	<p>1. 猟友会及び捕獲従事者育成支援事業（2,070千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猟友会の有害鳥獣捕獲活動に係るハンター保険・自動車保険の支援 711千円 ・狩猟者の担い手確保対策経費（狩猟登録及び猟銃等購入経費の支援） 1,359千円 <p>2. 捕獲事業・捕獲活動事業（30,679千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猟友会の有害鳥獣捕獲に対する出動・捕獲報償費 24,792千円 ・農事組合等によるイノシシ・シカ捕獲用檻の購入支援（補助率1/2） 238千円 ・有害鳥獣駆除期間中の連絡調整や殺処分の立会等の従事者等経費、捕獲の推進を図るための銃猟に必要なデジタル無線機の導入支援 5,276千円 ・繁殖した外来生物(アライグマ)の捕獲・処分経費 108千円 ・広域捕獲事業経費（中丹地区合同での猟犬等の追い出しによる捕獲活動） 265千円 <p>3. サル被害防止対策（951千円）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サルの個体数調整（餌付けによる捕獲）の経費 <p>4. 中丹地域有害鳥獣処理施設一時保管庫管理経費（700千円）</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	11,062	野生鳥獣被害総合対策事業費補助金(1/2・10/10) 広域有害鳥獣捕獲事業委託金	72 78
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	23,338		

担当課	農林課	課長名	吉田章洋	内線番号	1240
-----	-----	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 97

事業名	有害鳥獣被害防止対策事業 (防除対策)				
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目 林業振興費
事業費	41, 206千円のうち			予算書	176 頁
	6,806 千円			事業区分	新規・拡大 継続

事業の目的	ロケット花火の支給や追払用具購入支援、追払い隊の活動によってサルの追い払いを充実させるとともに、侵入防護柵設置に対する支援等によって防除を推進し、被害の低減を図る。			
	事業の内容	<p>1. 有害鳥獣被害防止対策協議会負担金 (145千円) 舞鶴市有害鳥獣被害防止対策協議会 (関係機関や学識経験者で組織) の運営費負担金 (参考)平成29年度の舞鶴市有害鳥獣被害防止対策協議会事業 (予定) ①捕獲檻(イシ・シ用、アライグマ用)の設置 ②防護柵 (イシ、シ、サ) の設置 ③サルの生息状況調査の実施、捕獲檻の設置</p> <p>2. サル追払強化事業 (2,296千円) サル出没の被害対策として、追払い用火火支給による地域支援や、追払い隊の出動経費</p> <p>3. 自衛体制整備強化事業 (155千円) 地域住民による自衛体制の確立を目指し、その取り組みを支援 (有害鳥獣撃退用具購入に対する補助)</p> <p>4. 防除事業(防除施設設置費補助) (4,210千円) 農事組合等が設置する防除施設(金網柵、電気柵等)の設置補助</p>		
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	50	野生鳥獣被害総合対策事業費補助金(1/2)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	6,756		
担当課	農林課	課長名	吉田 章洋	内線番号 1240

事業名	森林整備地域活動支援交付事業					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
事業費	3,668 千円			予算書	176 頁	
				事業区分	新規・拡大 継続	

事業の目的	平成30年度末までに森林施業の集約化等に必要な森林所有者情報及び地図情報を管理するシステム（林地台帳）を市町村において整備することとした森林法の改正を踏まえ、施業集約化に向けた森林所有者及び境界の明確化を加速化させる取組みに対し支援するもの。				
	事業の内容	<p>■森林境界の確認・測量 (デジタルコンパスやGPSを活用した測量であることが要件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 舞鶴市森林組合 ・交付単価 45,000円/ha ・補助率 国1/2 府1/4 市1/4 			

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	2,768	森林整備地域活動支援交付金(3/4・定額)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	900		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 99

事業名	森林整備推進事業（全体）				
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目 林業振興費
事業費	22,354 千円			予 算 書	176・178 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>利用期を迎えた人工林について国府の補助制度を活用し、低コストで効率的な間伐施業を行うとともに、搬出間伐を推進するために必要な森林作業道の開設に取り組む林業事業体を支援し、本市における木材生産量の拡大につながる山づくりを目指す。</p>
事業の内容	<p>■緑の公共事業費補助金・・・8,451千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放置竹林拡大防止事業 人工林に侵入拡大した竹林の整理伐後の刈払い（244千円） ・森林適正整備推進事業 高齢級の森林における緊急間伐・間伐材の搬出（8,207千円） <p>■豊かな森づくり推進事業費（間伐材利用促進事業費補助金） 市内で産出した間伐材を市場等に搬入した者に対する補助 ・・・8,500千円</p> <p>■流域森林総合整備事業費補助金 国の造林補助事業により実施する間伐等の森林施業と森林作業道作設にかかる費用の一部を補助する。・・・5,403千円</p>

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	-		
	府 支 出 金	7,041	いのちと環境の森づくり事業費補助金 (5/10)	72
	地 方 債	-		
	そ の 他			
	一 般 財 源	15,313		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.100

事業名	安心・安全な里山環境改善事業				
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目 林業振興費
事業費	8,000 千円			予 算 書	176 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>里山の住環境に著しく悪影響を及ぼしている人家近くの里山林や、子どもの通学に支障をきたしている通学路沿いの荒廃林を伐採し、整備後の里山の保全活動を地域が主体的に行うことによつて、安心・安全に暮らすことのできる里山の環境づくりを行う。</p>
事業の内容	<p>■事業対象地 住民生活に著しく悪影響を及ぼし、早急に整備すべき里山林</p> <p>■対象要件 ・伐採後、自治会などの地域団体等で管理が可能であること。 ・1箇所につき0.5ha以下（面積要件）</p> <p>■実施方法 市が伐採し、地域の団体で管理。</p> <p>■事業地の選定 公募の上、審査によって決定する。</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	8,000	豊かな森を育てる府民税市町村交付金(定額)	74
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

事業名	森林概要調査事業					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
事業費	1,720 千円			予 算 書	176 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	<p>森林GIS（京都府森林情報システム）、航空写真およびこれまでの施業履歴を用いて本市森林に関する情報を図示化することによって、森林の現状をより正確に把握し、森林整備事業の計画的な実施及び作業の効率化を図るとともに、木材生産量の更なる拡大に向けた取組みを推進する。</p>
事業の内容	<p>■図示化する内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工林を中心とした森林の分布状況及び樹種・林齢等 ・既設林道及び森林作業道の開設状況 ・これまでの施業履歴（国庫補助事業等）の情報 <p>■調査エリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材生産が可能なエリア（約15,000ha）を順次調査（H28～） ・H29年度は加佐地区（H28の続き）及び西地区の一部を調査予定（約4,900ha）

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	1,720	豊かな森を育てる府民税市町村交付金（定額）	74
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		-		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.102

事業名	中丹地域有害鳥獣処理施設整備事業負担金				
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目 林業振興費
事業費	1,562 千円			予算書	176 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>福知山市、綾部市と共同で整備した中丹地域有害鳥獣処理施設において、捕獲頭数が当初の想定を上回ったため、一時、搬入制限の措置が必要となったことから、処理施設に付属する保管用冷凍庫を増設することにより、これを解消するもの。 また、作業環境及び作業効率の改善を図るため、処理施設建物の一部を改修するもの。</p>																											
	事業内容	<p>○整備内容</p> <p>①捕獲個体保管用冷凍庫 (3.6m×3.6m×3m) 1基 7,869千円 ②防風シート設置 (焼却炉前作業スペース用) 1,000千円 ③温水高圧洗浄機 (焼却炉前作業スペース、車両、機材の洗浄用) 260千円</p> <p>○各市負担額 (単位：千円, 下段()内は負担割合)</p>																										
内容		<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">合計</th> <th colspan="3">内訳</th> </tr> <tr> <th>舞鶴市</th> <th>福知山市</th> <th>綾部市</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9,129</td> <td>1,562 (17.1%)</td> <td>6,042 (66.2%)</td> <td>1,525 (16.7%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※負担割合は施設建設時の負担割合を適用</p> <p>○平成28年度処理状況</p>				合計	内訳			舞鶴市	福知山市	綾部市	9,129	1,562 (17.1%)	6,042 (66.2%)	1,525 (16.7%)												
	合計	内訳																										
舞鶴市		福知山市	綾部市																									
9,129	1,562 (17.1%)	6,042 (66.2%)	1,525 (16.7%)																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>シカ</th> <th>イノシシ</th> <th>小動物</th> <th>計</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処理見込頭数</td> <td>2,655</td> <td>1,305</td> <td>245</td> <td>4,205</td> <td>施設規模決定根拠</td> </tr> <tr> <td>H28実績</td> <td>3,034</td> <td>2,266</td> <td>260</td> <td>5,560</td> <td>平成28年11月末見込</td> </tr> <tr> <td>差</td> <td>379</td> <td>961</td> <td>15</td> <td>1,355</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					シカ	イノシシ	小動物	計	備考	処理見込頭数	2,655	1,305	245	4,205	施設規模決定根拠	H28実績	3,034	2,266	260	5,560	平成28年11月末見込	差	379	961	15	1,355	
	シカ	イノシシ	小動物	計	備考																							
処理見込頭数	2,655	1,305	245	4,205	施設規模決定根拠																							
H28実績	3,034	2,266	260	5,560	平成28年11月末見込																							
差	379	961	15	1,355																								

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	1,562		

担当課	農林課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-----	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.103

事業名	竹林整備・竹活用ネットワーク協議会活動事業費補助					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
事業費	300 千円			予算書	176 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	<p>本市の放置竹林を管理された美しい竹林へ転換させる活動や、搬出された竹資源の活用に関する研究活動を行う「まいつる竹林整備・竹活用ネットワーク協議会」の取組みのうち、研究開発活動に対して支援することによって、竹資源の新たな活用方法を見出し、本市における放置竹林の解消と、竹による新たな産業の創出を図る。</p>
事業の内容	<p>■支援の対象とする主な活動 「竹」の農業利用、工業利用等に向けた研究活動 ①竹による食品残渣及び鶏ふんの堆肥化試験 ②竹の燃料利用に関する研究活動への参画 ③竹を活用した環境啓発活動</p> <p>■竹林整備・竹活用ネットワーク協議会の概要 森林組合、民間団体、有識者、企業、行政等で構成する協議会。平成26年6月7日設立。会長は川勝邦夫氏（国立舞鶴高専名誉教授）。会員数53名（H29.2.1現在）</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		300		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.104

事業名	林業機械等整備事業費補助					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
事業費	4,250 千円			予 算 書	178 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>効率的で低コストな森林整備を促進し、積極的な搬出間伐による木材生産量の拡大及び木材市場や合板工場等のニーズに応じた木材供給が可能となる体制づくりを推進するため、山土場に集積された間伐材を木材市場等へ運搬するための林業機械の整備を支援する。</p>
事業の内容	<p>■林業機械の種類 木材運搬用トラック（14tクラス）1台</p> <p>■補助対象者 舞鶴市森林組合</p> <p>■補助率 1/2</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	1,000	豊かな森を育てる府民税市町村交付金(定額)	74
	地方債	-		
	その他	300	豊かな森を育てる基金繰入金	86
一般財源		2,950		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.105

事業名	林道改良事業					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林道開設費
事業費	28,000 千円			予算書	178 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>林道上漆原線においては、路面が急勾配のため豪雨時のたびに洗掘が生じており、日常管理に多大な経費を要する状態となっている。 利用者の安全確保と維持管理費を軽減するため、道路面の改良を行う。</p>	
	事業の内容	<p>路線名 林道上漆原線 改良計画 L=2,088.5m 総事業費 119,904千円 事業期間 平成21年度～平成29年度</p> <p>(平成29年度事業内容) 林道路面改良 L=400m ・事業費 13,200千円</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	-	
	府支出金	11,220	林道改良事業費補助金(5.5/10)	74
	地方債	11,800	辺地債	98
	その他	-		
	一般財源	4,980		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.106

事業名	森林適正整備推進事業（林道改修）					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林道開設費
事業費	8,900 千円			予 算 書	178 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	林道橋谷線において、一部区間の法面の風化が進み小さな落石が常に見られるなど崩壊の恐れがあるため、周辺森林への立入や間伐材の搬出など森林整備に支障をきたしていることから法面の改良を行うもの。		
	事業実施箇所	真倉地区（林道橋谷線）	
事業の内容	事業内容	落石対策 100m 間伐と林道改修を一体施工	

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	予算書
		国支出金	-	
	府支出金	4,450	いのちと環境の森づくり事業費補助金（5/10）	72
	地方債	-		
	その他	2,225	森林適正整備推進事業費分担金	46
	一般財源	2,225		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.107

事業名	林道施設長寿命化事業					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林道開設費
事業費	5,000 千円			予 算 書	178 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的
 京都縦貫自動車道建設によって分断された大俣地区の林道については、高速道路を跨ぐ橋梁が架設され機能の確保が図られたが、施設の管理は市に移管され、適切な維持管理が求められている。については、点検・修繕・更新の計画を策定し適切な維持管理を行い、施設の長寿命化を図るもの。

事業の内容
 ・大俣地区跨道橋点検及び長寿命化計画の策定 1式(1橋)
 ・事業費 5,000千円

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	5,000		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.108

事業名	漁業担い手育成支援事業					
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目	水産業振興費
事業費	3,690 千円			予 算 書	180 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	新たな漁業の担い手の確保や活力ある漁業や漁村を実現するため、若手・中堅漁業者の育成、新規漁業者の漁船等の取得、更には漁村における就業、定住を支援する。				
	事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ○「海の民学舎」運営協議会負担金 525千円 ○漁船等リース事業費補助金<新規> 1,200千円 漁船2隻、漁具等2組 補助率：1/3以内 ○漁村移住者受入促進事業費補助金 1,935千円 <ul style="list-style-type: none"> ・移住者等への助成（空家改修費） 1,800千円 （補助額の上限は1,800千円） ・空き家提供者への助成等（準備経費等） 135千円 ○水産技術研修事業費補助金 30千円 京都府漁業士会の活動経費への助成 補助率：1/2以内 			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		予算書
	国支出金	-			
	府支出金	962	京都移住促進事業費補助金(1/2)		74
	地方債	-			
	その他	-			
一般財源		2,728			
担当課	水産課	課長名	中西 滋	内線番号	1210

平成29年度 主な事務事業調

No.109

事業名	まいづるのお魚普及事業					
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目	水産業振興費
事業費	3,072 千円			予算書	180 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	「まいづるの魚」のPRと消費拡大を推進するため、学校給食での地元産の魚の利用や（一社）舞鶴市水産協会の実施する「さかなの舞鶴」のPRと消費拡大の取り組みに対する補助、並びに京都府産なまこの加工品の商品化、なまこ料理メニューの開発や料理店のPRに取り組む。	
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○「いただきます。まいづるのお魚」普及事業費 1,401千円 <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校25校の学校給食に使用する魚の食材費補助 70円/人×2回 ○なまこ6次産業化推進事業費 1,048千円 <ul style="list-style-type: none"> ・なまこ加工品（酢なまこ等）の商品化と販売の促進 ・干しなまこ料理のメニュー開発と料理店のPR ○まいづるのさかなPR事業費 623千円 <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座や魚食普及の取組み ・舞鶴のさかな提供店のPR

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	3,072		

担当課	水産課	課長名	中西 滋	内線番号	1210
-----	-----	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.110

事業名	漁業体質強化支援事業費補助				
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目 水産業振興費
事業費	8,464 千円			予算書	180 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	漁業用資材価格の上昇や施設の老朽化、漁獲量の減少など、漁業を取り巻く環境が厳しい中、漁業体質強化支援事業を実施する京都府漁協へ補助し、防衛施設の設置や運用によって影響を受けている舞鶴湾地区の漁業振興を図る。			
	事業の内容	○漁業体質強化支援事業として下記のものに補助 <ul style="list-style-type: none"> ・漁業活動の効率化に関するもの <ul style="list-style-type: none"> 漁船漁業経営能力向上（魚群探知機） 小型底曳網漁業経営安定化（漁労用ロープ） 定置網漁業経営安定化（漁網） 二枚貝養殖歩留まり向上支援（丹後とり貝養殖用砂） ・水産物の販売促進に関するもの <ul style="list-style-type: none"> 舞鶴のさかなの価値向上（PRキャンペーン） 二枚貝養殖の安全確保（貝毒検査等） ・漁業の担い手育成に関するもの <ul style="list-style-type: none"> 磯根資源の増殖（アワビ種苗の放流） 丹後とり貝生産基盤（養殖いかだ） ○事業主体 京都府漁業協同組合		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	8,464	漁業振興基金繰入金	86
一般財源	-			
担当課	水産課	課長名	中西 滋	内線番号 1210

平成29年度 主な事務事業調

No.111

事業名	漁港施設長寿命化事業				
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目 漁港管理費
事業費	32,550 千円			予算書	180 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>舞鶴市が管理する漁港において、老朽化によって更新等が必要な防波堤や岸壁等の漁港施設を対象に、計画的に修繕を行うことで、施設の長寿命化を図り、今後必要となる更新コストの縮減や平準化を図る。</p>
事業の内容	<p>○田井漁港長寿命化工事 5,250千円 ・防波堤の補修 L=10m</p> <p>○長寿命化計画の策定 27,300千円 ・田井、成生、野原、竜宮浜の4漁港の水域調査 ・水ヶ浦漁港の防波堤、護岸の潜水調査</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	20,000	水産物供給基盤機能保全事業費補助金(2/3)	74
	地方債	1,400	水産業債	98
	その他	262	漁港施設長寿命化事業費分担金	46
	一般財源	10,888		

担当課	水産課	課長名	中西 滋	内線番号	1210
-----	-----	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.112

事業名	漁港海岸保全施設長寿命化事業				
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目 漁港管理費
事業費	15,750 千円			予算書	182 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>舞鶴市が管理する漁港海岸において、老朽化によって更新等が必要な護岸や突堤等の海岸保全施設を対象に、計画的な修繕を行うことで、施設の長寿命化を図り、今後必要となる更新コストの縮減や平準化を図る。</p>
事業の内容	<p>○野原漁港海岸保全施設長寿命化工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1号突堤（波消型ブロックの積直し、本体コンクリートの補修） L = 73m ・ 2号突堤（構造物本体の自然石の補充と積直し） L = 27m

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	7,500	農山漁村地域整備交付金(1/2)	60
	府支出金	2,500	海岸保全施設整備事業費補助金(1/6)	74
	地方債	4,700	水産業債	98
	その他	472	海岸保全施設長寿命化事業費分担金	46
	一般財源	578		

担当課	水産課	課長名	中西 滋	内線番号	1210
-----	-----	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.113

事業名	漁村再生交付金事業					
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目	漁港管理費
事業費	36,750 千円			予算書	182 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	成生漁港の地先海面を埋立て、地区の基幹漁業である大型定置網漁業に不足している漁具の保管修理施設用地を整備することで、網替えや網干し、修理作業の効率化や省力化を図る。				
	○漁具保管修理施設用地の測量及び設計 1式				
事業の内容	※事業概要				
	○事業期間：平成29年度～平成32年度 4カ年 ○整備内容：漁具保管修理施設用地の造成 A=950m ² 岸壁 L=40m 護岸 L=34m				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		予算書
	国支出金	-			
	府支出金	23,333	漁村再生交付金事業費補助金(2/3)		74
	地方債	10,400	水産業債		98
	その他	1,837	漁村再生交付金事業費分担金		46
	一般財源	1,180			
担当課	水産課	課長名	中西 滋		内線番号 1210

平成29年度 主な事務事業調

No.114

事業名	舞鶴漁港整備事業費負担金				
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目 漁港管理費
事業費	10,000 千円			予算書	182 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>京都府が事業主体として行う舞鶴漁港の整備事業について、舞鶴市が事業費の一部を負担し、京都府との連携のもと事業の促進を図る。</p>
事業の内容	<p>○舞鶴漁港整備事業費負担金（負担率20%）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水産供給基盤機能保全事業 20,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 水域施設（泊地）測量・設計 1式 〃 浚渫工事 A=700m² 漁港埠頭西岸壁機能保全工事 L=157m ・漁港施設機能強化事業 30,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 新漁港岸壁等設計 1式 〃 機能強化工事 L=472m

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	9,000	水産業債	98
	その他	-		
	一般財源	1,000		

担当課	水産課	課長名	中西 滋	内線番号	1210
-----	-----	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 115

事業名	舞鶴観光ブランドプロモーション戦略事業					
費目	款	商工費	項	商工費	目	観光振興費
事業費	32,571 千円			予算書	184 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	旧海軍鎮守府設置からの日本近代化への躍動を体感する歴史が日本遺産に認定されたことを契機として、マーケティングマネジメントに基づき、赤れんがや自衛隊の特徴あるイメージを踏まえた「歴史」と「食」の連携による広域集客及び観光消費の拡大に努め、外国人観光客も含めた交流人口の増大、観光産業による地域経済の活性化を目指す。			
	事業の内容	○戦略的誘客プロモーション ・教育旅行の誘致【拡充】 引揚の史実に基づく平和学習を中心とする誘致プロモーション ・パブリシティプロモーション メディア記事掲載を目的にシティセールスを実施 ○インバウンド(外国人観光客誘致)の推進 ○「歴史」と「食」の連携による全国唯一となる食文化の魅力発信 ○フィルムコミッション事業の推進 ・ロケ地を活用したツーリズムの推進による観光誘客事業 ○PRイベント出展(首都圏、京阪神圏ほか) ○「食」ブランド力向上事業(農林課・水産課・観光商業課連携) ・首都圏でのプレミアムランチフェアの開催 ・「(仮)地場産食材使用飲食店推奨制度」の創設【新規】 ・「舞鶴のさかな提供店」啓発事業、美食探訪ツアーの造成等		
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	1,212	地方創生推進交付金(1/2)	60
	府支出金	11,200	みらい戦略一括交付金(1/2)	74
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	20,159		
担当課	観光商業課 農林課 水産課	課長名	櫻井晃人 吉田章洋 中西 滋	内線 番号 1260 1240 1210

平成29年度 主な事務事業調

No. 116

事業名	着地型観光推進事業				
費目	款	商工費	項	商工費	目 観光振興費
事業費	27,607 千円			予 算 書	184 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>赤れんがパークの観光戦略拠点化をより一層進め、海の京都DMOと連携した「着地型観光」への取り組み、おもてなし体制の充実を図る。</p> <p>他市にないオンリーワンの魅力づくりが必要不可欠であり、日本遺産の構成文化財でもある赤れんが倉庫群をはじめとする舞鶴固有の「海軍ゆかり」の資源を強く全国発信するとともに、引き揚げを体感する遊覧船の運航等により、ブランドの確立及び観光誘客・リピーターの増加を図る。</p>					
	事業の内容	<p>○着地型観光の推進及び体制の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着地型観光商品の造成、情報発信(海の京都DMOと連携) ・交流型ツーリズムの造成 日本遺産登録を契機に歴史遺産等をテーマとした地域間交流を促進するツーリズムを造成 ・観光案内所の運営 まいづる観光ステーション、東駅観光案内所 <p>○海を活かした遊覧船事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海軍ゆかりの港めぐり遊覧船の運航 ・引き揚げを体感する遊覧船の運航 <p>○自衛隊と連携した地域資源の活用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東郷邸をはじめ、自衛隊施設の一般公開等 <p>○まいづる観光講座の開催ほか</p>				
財源内訳		区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書	
	国 支 出 金	860	地方創生推進交付金 (1/2)	60		
	府 支 出 金	5,600	みらい戦略一括交付金 (1/2)	74		
	地 方 債	-				
	そ の 他	-				
	一 般 財 源	21,147				
担当課	観光商業	課	課長名	櫻井晃人	内線 番号	1260

平成29年度 主な事務事業調

No. 117

事業名	京都舞鶴港クルーズ推進事業					
費目	款	商工費	項	商工費	目	観光振興費
事業費	21,809 千円			予算書	184 頁	
				事業区分	新規 <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的

2017年の京都舞鶴港へのクルーズ客船入港回数は約40回と過去最高を更新する見込みである。
 今後も、船社からも乗客からも“選ばれる港”となるためには、更なる「積極的なクルーズ船誘致」と「乗客の誘客」活動が不可欠であり、戦略的なプロモーション活動を展開する。
 あわせて、京都舞鶴港を訪れる乗客に対し、まち全体での歓迎体制によるおもてなしを展開することで、舞鶴の良さや満足度を高め、リピーター及び新規乗客の獲得を目指す。

- 事業の内容
- (1) クルーズ客船誘致活動
 - ・船社・代理店への訪問、他港との連携
 - ・クルーズ協議会、セミナー等参加
 - (2) 乗客の誘客活動
 - ・京都舞鶴港クルーズWEBページの整備
 - ・「舞鶴ドライブ&クルーズ」PR事業等
 - (3) クルーズ船寄港に伴うおもてなし事業
 - ・観光案内の実施（まち歩きマップ等の作成）
 - ・おもてなしイベントの実施
 - 入・出港パフォーマンス、日本文化の体験、
 - まち歩きツアーの実施等
 - ・シャトルバスの運行

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	9,300	みらい戦略一括交付金(1/2)	74
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	12,509		

担当課	観光商業課 みなと振興・国際交流課	課長名	櫻井晃人 小森 実	内線 番号	1260 1250
-----	----------------------	-----	--------------	----------	--------------

平成29年度 主な事務事業調

No.118

事業名	海の京都観光推進事業・海の京都DMO負担金				
費目	款	商工費	項	商工費	目 観光振興費
事業費	22,903 千円			予 算 書	184 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>府北部5市2町をエリアとする「海の京都観光圏」において、海の京都DMOとともにブランド観光地域を目指す。海の京都DMOにおいては、マーケティング調査、広域プロモーション、着地型旅行商品の造成販売、人材育成、特産品開発等の取組みを進める。</p> <p>本市においてはマーケティング調査を踏まえ、「歴史」と「食」が連携する市内周遊型イベント等を実施することにより積極的な誘客事業を展開する。</p>					
	事業の内容	<p>○海の京都DMOと連携したツーリズム及びイベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「歴史」と「食」を連動させたツーリズムの実施 「歴史・食文化」を体感するメニューの提供やまち歩きの実施 ・市内観光施設連携周遊策の実施（スタンプラリーの実施等） <p>○スポーツトレイル事業推進協議会負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「由良川大江山SEA TO SUMMIT」の開催 <p>○海の京都DMO負担金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海の京都DMOの取組み事業 マーケティング調査、プロモーション・インバウンド事業 着地型旅行商品の造成販売、ガイド育成、 特産品開発・ブランド化事業ほか 				
財源内訳		区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書	
	国支出金	7,784	地方創生推進交付金 (1/2)	60		
	府支出金	1,100	みらい戦略一括交付金 (1/2)	74		
	地方債	-				
	その他	-				
一般財源		14,019				
担当課	観光商業	課	課長名	櫻井晃人	内線 番号	1260

平成29年度 主な事務事業調

No.119

事業名	周遊観光バス運行事業費補助				
費目	款	商工費	項	商工費	目 観光振興費
事業費	13,132 千円			予 算 書	184 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的

公共交通の利用促進、点在する観光施設のネットワーク強化及び観光地としての知名度の向上を目的として、海の京都DMO舞鶴地域本部が実施する周遊バス運行事業に対し支援を行う。
また、海軍ゆかりの誘客事業、着地型観光と連動した市内2次アクセスの充実を図り、広域の観光客誘致に繋げるもの。

来訪者のニーズを踏まえ、東・西舞鶴駅を起点に赤れんがパークと引揚記念館等を結ぶ東ループ、五老スカイタワーと舞鶴港とれとれセンターを中心に周遊する西ループで運行。

事業の内容

○周遊観光バスの運行
・期間 4月～11月、3月下旬の土・日・祝
・内容 点在する観光施設を繋ぐ周遊観光バス
東ループ7便、西ループ7便

○かまぼこ手形の発行
・期間 4月～3月の毎日
・内容 京都交通路線バス、観光周遊バス1日乗り放題
観光施設入館無料や各施設の特典、遊覧船半額、市営駐車場利用無料

※実施主体：海の京都DMO舞鶴地域本部

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	-		
	府 支 出 金	6,500	みらい戦略一括交付金 (1/2)	74
	地 方 債	-		
	そ の 他	-		
一 般 財 源		6,632		

担当課	観光商業 課	課長名	櫻井晃人	内線 番号	1260
-----	--------	-----	------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.120

事業名	まいづる元気産業創出事業					
費目	款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
事業費	11,655 千円			予 算 書	184 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>まちの将来を担う元気な産業の創出を目的として、市内中小企業の販路開拓に対する支援や、新規雇用を伴う設備投資への支援、雇用マッチング等を行うことにより、既存中小企業の生産性の向上や経営体質の改善を図り、内発型産業振興による経済規模の拡大と雇用の創出を目指す。</p>
事業の内容	<p>① 内発型産業振興支援事業（10,388千円） 新製品開発はもとより、既存事業の拡大に取り組むなど、頑張る市内企業を引き続き応援し、働く場の創出につなげる。 また、若年者の市内企業への就職を促進するため、地元集客型イベントにおいて、小中学生を含む子どもやその親世代に対し、舞鶴市内での「働く場」としての企業紹介等を行う。</p> <p>② 「まいづる元気産業情報センター」の運営（1,267千円） 市内企業のビジネスマッチング強化や求職者向け市内企業情報の充実を図るとともに、企業誘致につなげるための情報（用地、補助制度、雇用環境など）の発信を強化する。</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	5,100	みらい戦略一括交付金(1/2)	74
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		6,555		

担当課	企業立地・雇用促進 課	課長名	有吉 央頭	内線番号	1212
-----	-------------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.121

事業名	企業誘致実現プロジェクト事業				
費目	款	商工費	項	商工費	目 商工振興費
事業費	42,812 千円			予 算 書	184 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	<p>本市の地域経済の活性化と雇用の拡大を図るため、平成29年度から働く場の創出企業立地促進補助金の対象区域を拡大し、新規誘致とともに、既存の市内立地企業や中小企業の新増設など発展的な事業を積極的に支援する。さらに、名古屋市での企業開拓員配置により、中京圏の企業に対する誘致活動やビジネスマッチングを引き続き推進する。</p> <p>また、新たに、市内の企業誘致用地や廃校用地を視察する見学会の実施や京丹後市と連携した企業誘致活動の展開により、地域経済の安定的な成長につながる働く場を創出する。</p>				
	事業の内容	<p>① 企業誘致開拓員配置事業（13,972千円） 企業開拓員の配置による中京圏における企業誘致・ビジネスマッチングの推進</p> <p>② 働く場の創出企業立地促進補助（9,300千円） 働く場の創出補助金・・・継続企業分（予定） 4件</p> <p>③ 企業立地経営円滑化補助（13,800千円） 大口水道使用企業に対する水道料金の一部補助</p> <p>④ まいづる企業用地等見学会実施事業（1,200千円）【新規】 首都圏、関西圏、中京圏の金融機関やゼネコン等を対象に、新規立地を検討している企業に対して、市内の企業誘致用地や廃校用地を紹介する現地見学会の実施</p> <p>⑤ 企業誘致推進対策事業（4,540千円） 京丹後市と連携した企業誘致のためのPR活動の実施【新規】 新たな立地企業誘致のための情報収集、個別企業訪問の推進 等</p>			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	
	国支出金	-			
	府支出金	13,800	みらい戦略一括交付金(1/2)		74
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	29,012			
担当課	企業立地・雇用促進 課		課長名	有吉 央頭	内線番号 1212

平成29年度 主な事務事業調

No.122

事業名	新たな地域消費創造事業					
費目	款	商工費	項	商工費	目	商工振興費
事業費	11,873 千円			予算書	184 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的
舞鶴商工会議所や金融機関等と連携し、新規創業の促進、活力ある事業者の育成や個店の魅力創出に積極的に支援を行うことで、新たな地域消費を生み出し、商業によるまちなかの賑わい創出、まちの安定的経済成長を図る。

- 事業の内容
- ①まいづる「逸品」創造促進事業（拡充）
売れるものづくり等を通じた、アドバイザーの指導助言や事業者連携による支援。個店や商品のPR、地域の魅力発信の実施。
 - ②創業おうえん奨励金
日本政策公庫、北都信金の開業資金融資を受け創業する者に対し、奨励金を交付（補助率 開業借入資金 1.2%、3.0%）
 - ③がんばる事業者応援事業
事業者グループ等の取組・活動に対する専門家派遣等
 - ④商店街で新規出店の場合、出店に係る費用を補助
店舗改修費用、設備・備品購入、広告宣伝費ほか
(補助率：1/2 600千円限度)
 - ⑤観光産業育成支援事業費補助金
土産品開発や販路拡大に係る費用、ホームページ、パンフレット等の多言語化に係る費用ほか
(補助率：1/2 200千円限度)

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	11,873		

担当課	観光商業 課	課長名	櫻井 晃人	内線番号	1260
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.123

事業名	中小企業融資制度保証料補給金 中小企業融資制度貸付金				
費目	款	商工費	項	商工費	目 商工振興費
事業費	721,200 千円			予 算 書	186 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的
市内中小企業の資金繰りの円滑化を図り、経営の安定化、事業展開等を促進するため、市独自の中小企業融資事業を実施する。また、依然として厳しい経営環境にある市内中小企業の資金繰り負担を軽減し、経営改善等を図るため、融資期間を最長10年とする「中小企業経営改善特別融資（舞十年）」を継続するとともに、環境対策設備資金である「中小企業地球環境対策特別融資（舞グリーン）」を継続実施し、市内中小企業の省エネ対策、環境経営の取り組みを促進する。

事業の内容
 <主な実施制度概要>
 (1) 中小企業経営改善特別融資（舞十年）
 融資期間：10年以内（基本制度：8年以内）
 融資利率：年1.7%、融資限度額：1,500万円
 資金使途：運転資金、保証料補給：2分の1
 制度実施期間：平成29年4月1日～平成30年3月31日
 (2) 中小企業地球環境対策特別融資（舞グリーン）
 融資期間：10年以内
 融資利率：年1.6%、融資限度額：2,000万円
 資金使途：環境への負荷低減を図るための設備導入資金
 保証料補給：2分の1
 <事業費内訳>
 (1) 中小企業融資制度貸付金 700,000千円
 (2) 中小企業融資制度保証料補給金 21,200千円

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	700,000	中小企業融資制度貸付金収入	94
	一般財源	21,200		

担当課	観光商業 課	課長名	櫻井 晃人	内線番号	1260
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.124

事業名	国際交流活動推進事業				
費目	款	商工費	項	商工費	目 貿易振興費
事業費	28,113 千円			予 算 書	186 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	姉妹都市や友好都市等とのネットワークのさらなる充実に努めるとともに、市民が主体となる国際交流事業の推進に取り組む。						
	<ol style="list-style-type: none"> 1. 国際交流員の配置 2. 各種代表団の派遣・受入 3. 舞鶴・大連市友好都市提携35周年記念事業 4. ナホトカ市との青少年交流 5. ポーツマス市訪問青少年英語研修等 6. 浦項市との人的交流 7. 多文化共生社会の推進 8. 市民の国際交流活動に対する支援 9. 国際交流活動年次報告書の発行 						
財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書			
	国支出金	-					
	府支出金	-					
	地方債	-					
	その他	-					
	一般財源	28,113					
担当課		みなと振興・国際交流課		課長名	小森 実	内線番号	1250

平成29年度 主な事務事業調

No.125

事業名	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進事業					
費目	款	商工費	項	商工費	目	貿易振興費
事業費	41,074 千円			予算書	186 頁	
				事業区分	新規・拡大 <u>継続</u>	

事業の目的	日本海側拠点港の選定を受けたそれぞれの機能（国際フェリー・国際RORO船、国際海上コンテナ、外航クルーズ）について、目標の早期実現に向け、国・府・近隣市や関係団体等と連携し、名実ともに京都舞鶴港が日本海側の拠点港として確立されるよう、利用促進に取り組む。（京都舞鶴港振興会への補助）				
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 国際フェリー航路の開拓 <ul style="list-style-type: none"> ・ 航路開設に係る荷主開拓のための日韓共同プロモーション ◆ 国際クルーズの誘致 <ul style="list-style-type: none"> ・ 小樽港、伏木富山港、境港、秋田港との連携による「環日本海クルーズ推進協議会」への参画 ・ 「京都舞鶴港クルーズ誘致推進協議会」によるクルーズ船の誘致 ・ 旅行社等と連携した新規観光ルートの開発 			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	41,074			
担当課		みなと振興・国際交流課		課長名	小森 実
				内線番号	1250

平成29年度 主な事務事業調

No.126

事業名	京都舞鶴港振興会等補助					
費目	款	商工費	項	商工費	目	貿易振興費
事業費	97,362 千円			予算書	186 頁	
				事業区分	新規・拡大 継続	

事業の目的	日本海側拠点港の選定を受けた京都舞鶴港を関西経済圏における日本海側の物流拠点とするため、総合的な貿易振興策を講じる。				
	京都舞鶴港の一層の貿易振興を図るため、既存航路の活性化、新規航路の開設、集荷対策等を積極的に推進する。				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・集荷要請等のポートセールス ・セミナー開催等のPR活動 ・貿易情報の収集及び調査 ・東アジア諸国等との友好・経済交流の促進 ・航路の拡充およびトライアル利用の促進 ・コンテナ貨物等に対するインセンティブ補助 				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		予算書
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	97,362			
担当課		みなと振興・国際交流課		課長名	小森 実
				内線番号	1250

平成29年度 主な事務事業調

No. 127

事業名	道路舗装修繕事業・道路施設修繕事業					
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路維持費
事業費	189,900 千円			予算書	192 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>生活基盤となる道路施設の維持管理に努め、車両や歩行者等の安全な通行を確保し、安心して暮らせるまちづくりを推進する。</p>
事業の内容	<p>○トンネル長寿命化修繕計画による点検及び修繕 H29実施予定：点検4箇所 修繕（雁又トンネル照明設備）</p> <p>○側溝など劣化した道路施設の修繕・・・市内全域 ○劣化した舗装の修繕・・・市内全域</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	29,700	社会資本整備総合交付金(5.5/10)	60
	府支出金	-		
	地方債	66,700	道路橋りょう債	98
	その他	-		
	一般財源	93,500		

担当課	土木課	課長名	大草修	内線番号	2350
-----	-----	-----	-----	------	------

事業名	道路除雪対策事業				
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目 道路維持費
事業費	53,512 千円			予算書	192 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	「舞鶴市道路除雪計画」に基づき、バス路線や幹線道路等の除雪及び凍結防止剤の散布を実施し、冬期における安全で円滑な交通の確保を図る。			
	事業の内容			
事業の内容	<p>[対象地域]</p> <p>市内全域</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 除雪作業 <ul style="list-style-type: none"> ・大型除雪機によるバス路線を中心とした幹線市道等の除雪業務委託 ・小型除雪機の配備による周辺部の生活道路の除雪作業支援 ○ 凍結防止剤散布 <ul style="list-style-type: none"> ・凍結防止剤散布機による散布業務委託 ○ 除雪機の更新 <ul style="list-style-type: none"> ・小型除雪機 4台 (ロータリー式、トラクター式 各2台) ・除雪使用自動車 1台 (2tダンプ) 			
	財源内訳			
区分		金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金		4,162	特定防衛施設周辺整備調整交付金(定額) 除雪作業事務委託金	60・64
府支出金		1,600	みらい戦略一括交付金(1/2)	74
地方債		-		
その他		2,968	雑入(コミュニティ助成等)	96
一般財源		44,782		
担当課	土木課	課長名	大草 修	内線番号 2350

事業名	交通安全推進事業				
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目 道路新設改良費
事業費	124,500 千円			予算書	194 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	子供、高齢者などの交通弱者や自転車が、安全で安心に通行できる道路整備を進め、快適で安心・安全なまちづくりを推進する。			
	事業の内容	○歩道の整備や交差点改良等を推進 [対象路線] ・女布七日市線(七日市、京田) 歩道設置 ・上安倉谷線(倉谷) 歩道設置 (H29完了予定) ・吉井線(上安) 歩道設置		
財源内訳		○ガードレール、区画線、道路照明や交通安全灯など道路安全施設を設置(市内全域)		
	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金	55,000	社会資本整備総合交付金(5.5/10)	60	
府支出金	-			
地方債	45,000	道路橋りょう債	98	
その他	-			
一般財源	24,500			
担当課	土木課	課長名	大草 修	内線番号 2350

平成29年度 主な事務事業調

No. 130

事業名	幹線道路整備事業				
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目 道路新設改良費
事業費	290,000 千円			予 算 書	194 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>国道や府道を補完する幹線市道の整備を進め、本市の地域経済の活性化並びに交通の円滑化と安全性の向上を図る。</p>
事業の内容	<p>[対象路線]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・引土境谷線（伊佐津、境谷） 拡幅改良 ・和泉通線（森本町） 街路新設

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	145,200	社会資本整備総合交付金 (5.5/10)	60
	府 支 出 金	-		
	地 方 債	131,100	道路橋りょう債	98
	そ の 他	13,000	都市開発推進基金繰入金	86
	一 般 財 源	700		

担当課	土木 課	課長名	大草 修	内線 番号	2350
-----	------	-----	------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 131

事業名	地域間連絡道路整備事業					
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業費	100,000 千円			予算書	194 頁	
				事業区分	新規・拡大 <u>継続</u>	

事業の目的	<p>周辺地域と市街地等を結ぶ幹線道路を整備し、危険個所を解消することにより、地域振興や定住環境の向上を図るとともに、有事の際の避難道路としての機能強化を図る。</p>
事業の内容	<p>[対象路線]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松尾杉山登尾線(杉山) 部分改良 【PAZ原発避難路整備】 ・別所岸谷線(上根) 法面对策 ・白滝線(白滝) 部分改良 他

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	100,000	辺地債	98
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	土木課	課長名	大草 修	内線番号	2350
-----	-----	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 132

事業名	防衛施設周辺整備事業					
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目	道路新設改良費
事業費	20,000 千円			予算書	194	頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	防衛省の交付金を活用して、狭隘道路の改良や歩道の新設などを行い、安全、安心に暮らせるまちづくりを推進する。			
	[対象路線] 男子校下通線（余部上） 拡幅改良			

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	14,000	特定防衛施設周辺整備調整交付金(定額)
	府支出金	-		
	地方債	3,000	道路橋りょう債	98
	その他	-		
	一般財源	3,000		

担当課	土木課	課長名	大草修	内線番号	2350
-----	-----	-----	-----	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 133

事業名	橋りょう長寿命化事業				
費目	款	土木費	項	道路橋りょう費	目 橋りょう費
事業費	55,300 千円			予 算 書	194 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	橋りょう長寿命化修繕計画に基づく点検や修繕工事を実施し、 将来にわたるトータルコストの縮減や平準化を図る。
	○橋りょう長寿命化修繕計画に基づく点検及び修繕 実施予定：点検 189橋 修繕 新田橋 他 ○舞鶴高専と共同研究等 架設年度不明橋梁の調査等

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
		国支出金	25,300	社会資本整備総合交付金 (5.5/10)
	府支出金	-		
	地方債	2,700	道路橋りょう債	98
	その他	-		
	一般財源	27,300		

担当課	土木 課	課長名	大草 修	内線 番号	2350
-----	------	-----	------	----------	------

事業名	西地区浸水対策事業				
費目	款	土木費	項	河川費	目 河川総務費
事業費	42,610 千円			予算書	196 頁
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続

事業の目的
西市街地の浸水被害の軽減を図るため、河川事業と下水道事業が一体となって西市街地の内水対策に取組み、安心・安全なまちづくりを実践する総合的な治水対策の早期事業化を進める。

事業内容

【建設部】

◆逆流防止施設設置工事 5,110千円
○市街地内への外水の侵入を防ぐため、高野川等にある水路からの排水口に逆流防止弁を設置する。

◆宅地嵩上げ助成制度 6,000千円
○西市街地（浸水エリア）において、住宅等の地盤の嵩上げを行う者に対して、その費用の一部を助成することにより、浸水被害の軽減を図り、安心・安全で災害に強いまちづくりを推進する。

【上下水道部】

◆事業計画策定及び基本設計 30,000千円
○下水道事業で行う雨水排除の事業計画策定及び基本設計

◆雨水貯留施設（マイクロ呑龍）補助制度 1,500千円
○西地区浸水対策事業区域において、個人で設置する雨水貯留施設費用の一部を補助することにより、雨水流出抑制と良好な水環境の再生を図る。

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	15,500	社会資本整備総合交付金(1/2)	60
	府支出金	500	雨水貯留施設設置事業費補助金(1/3)	74
	地方債	5,000	河川債	98
	その他	15,000	都市開発推進基金繰入金	86
	一般財源	6,610		

担当課	建設総務 下水道整備	課	課長名	藤崎 浩志 大岡 正之	内線 番号	2330 2220
-----	---------------	---	-----	----------------	----------	--------------

平成29年度 主な事務事業調

No. 135

事業名	河川整備事業					
費目	款	土木費	項	河川費	目	河川総務費
事業費	232,000 千円			予算書	196 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	浸水被害を引き起こしている箇所での河川整備を行い、安全で災害に強いまちづくりを推進する。				
	[対象地域] 安岡地区水路（特定防衛施設周辺整備調整交付金事業） 静溪川 他 市内全域（市管理河川・水路）				
事業の内容	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
	国支出金	83,000	特定防衛施設周辺整備調整交付金(定額)	60	
	府支出金	-			
	地方債	117,400	河川債	98	
	その他	21,000	都市開発推進基金繰入金	86	
	一般財源	10,600			
担当課	土木課	課長名	大草 修	内線番号	2350

事業名	由良川水防災対策促進事業				
費目	款	土木費	項	河川費	目 河川総務費
事業費	16,210 千円			予算書	196 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	由良川水防災事業の効果を発揮させるため、水害時の内水をスムーズに排出させるための水路整備や、緊急水防災対策に伴う地域課題の解決策などの検討を行い、安全・安心な生活環境づくりを推進する。			
	事業の内容	(1) 志高大排水路の整備 水害時の内水をスムーズに排出させるための水路整備を行う。		
(2) 緊急水防災対策事業関連調査 緊急水防災対策で発生した地域課題（環境改善）の解決策検討などを行う。				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金			
	府支出金	-		
	地方債	9,000	河川債	98
	その他	-		
	一般財源	7,210		
担当課 国・府事業推進 課		課長名 岸本 浩	内線番号 3441	

平成29年度 主な事務事業調

No. 137

事業名	急傾斜対策等促進事業費負担金				
費目	款	土木費	項	河川費	目 河川総務費
事業費	18,250 千円			予 算 書	196 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>市民の生命と財産を守るため、京都府が行う急傾斜地崩壊対策事業について、舞鶴市が事業費の一部を負担し、京都府との連携のもと、着実な事業の整備促進を図る。</p>
事業の内容	<p>○急傾斜対策等事業費負担金 [負担額] 18,250千円 (負担率5%、10%) [実施地区] 志高、大丹生、大波下、小原</p>

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	17,000	河川債	98
	その他	-		
	一般財源	1,250		

担当課	国・府事業推進 課	課長名	岸本 浩	内線番号	3441
-----	-----------	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 138

事業名	京都舞鶴港整備事業費負担金				
費目	款	土木費	項	港湾費	目 港湾対策費
事業費	40,000 千円			予 算 書	198 頁
				事業区分	新規・拡大 <u>継続</u>

事業の目的	<p>京都舞鶴港の物流機能向上のため、多目的国際ターミナルとなる舞鶴国際ふ頭、臨港道路等の早期整備を国及び京都府と緊密に連携しながら促進する。</p>
	<p>・臨港道路和田下福井線の整備促進</p>

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	36,000	港湾債	98
	その他	-		
	一般財源	4,000		

担当課	みなと振興・国際交流課	課長名	小森 実	内線番号	1250
-----	-------------	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 139

事業名	中心市街地活性化事業				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 都市計画総務費
事業費	18,900 千円			予 算 書	200 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的
 快適で安心して暮らせる生活空間の整備とまちの魅力を活かした特色あるまちづくりを推進する。

事業の内容
 ○西地区の城下町としてのまちなみを活かしたまちづくり
 ・歴史のみちづくり整備工事

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	7,200	社会資本整備総合交付金 (4/10)	60
	府 支 出 金			
	地 方 債	10,500	都市計画債	98
	そ の 他	-		
	一 般 財 源	1,200		

担当課	都市計画 課	課長名	矢谷 明也	内線 番号	2320
-----	--------	-----	-------	----------	------

事業名	都市計画基礎調査等事業				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 都市計画総務費
事業費	14,656 千円			予算書	200 頁
				事業区分	新規・拡大 (継続)

事業の目的	<p>現実となった少子高齢社会、人口減少の中、地域創生には舞鶴市の都市計画制度を抜本的に見直すことが、舞鶴市の新たな成長を期待できるチャンスととらえ、無駄のない都市構造の形成に努める。</p> <p>まちなかへの都市機能の集積を促し、暮らしやすいまちづくりの形成や、周辺部とのバランスがとれたゆとりを持った居住環境を整備することで、舞鶴の将来を明るくする新たなまちづくりの礎とする。</p>				
	事業の内容	<p>○都市計画制度の見直し 舞鶴市都市計画制度区域区分の見直し基準により、区域区分の変更を行う。</p> <p>○市街化調整区域における地区計画策定 市街化調整区域内の既存集落が抱える課題（少子高齢化・担い手不足など）に対応できる、地区計画の策定支援を行う。</p> <p>○立地適正化計画の策定 住宅・医療・福祉・商業の機能をまちなかに誘導し、集中的で効果的な整備を促進することにより、持続可能な都市形成を図れる計画を策定する。</p>			
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	14,656			
担当課	都市計画 課		課長名	矢谷 明也	内線番号 2320

平成29年度 主な事務事業調

No. 141

事業名	まちなかエリア定住促進空き家再生事業補助				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 都市計画総務費
事業費	2,400 千円			予算書	200 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的
 中心市街地の空き家への定住促進を図り、活力ある暮らしやすいまちづくりを推進する。

事業の内容
 ○市が指定するまちなかエリアの空き家を購入、若しくは賃借する者が実施する空き家住宅の改修費用に対し、その費用の一部を助成する。

補助対象者の区分		補助率（対象は住宅改修費）		限度額
空き家の売買又は賃貸借の契約をした時点の住所がまちなかエリア外の市内である者	空き家に65歳以上の者が一人以上居住する場合	購入の場合	2分の1以内	60万円
		賃借の場合		36万円
	上記以外の場合	購入の場合	4分の1以内	30万円
		賃借の場合		18万円
空き家の売買又は賃貸借の契約をした時点の住所が市外である者	空き家に65歳以上の者が一人以上居住する場合	購入の場合	2分の1以内	100万円
		賃借の場合		60万円
	上記以外の場合	購入の場合	4分の1以内	50万円
		賃借の場合		30万円

区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金	-		
府支出金	1,200	みらい戦略一括交付金(1/2)	74
地方債	-		
その他	-		
一般財源	1,200		

担当課	都市計画課	課長名	矢谷 明也	内線番号	2320
-----	-------	-----	-------	------	------

事業名	西舞鶴道路整備等促進事業				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 街路事業費
事業費	23,940 千円			予 算 書	200 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的

現在、国において実施されている国道27号西舞鶴道路の整備促進を図るとともに、市において関連する道路等の検討を進め、安全で円滑な道路整備による活力あるまちづくりを推進する。

事業の内容

- 西舞鶴道路整備等促進事業費
 - ・国道27号西舞鶴道路の事業の促進
 - ・その他国事業の促進

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	12,000	都市計画債	98
	その他	11,000	都市開発推進基金繰入金	86
	一般財源	940		

担当課	国・府事業推進 課	課長名	岸本 浩	内線 番号	3441
-----	-----------	-----	------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 143

事業名	府道小倉西舞鶴線等改良促進事業				
費目	款	土木費	項	都市計画費	目 街路事業費
事業費	9,325 千円			予算書	200 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>東西市街地を最短距離で結び、活力あるまちづくりに不可欠な府道小倉西舞鶴線について白鳥トンネル区間の4車線化事業を促進する。</p>
事業の内容	<p>○府道小倉西舞鶴線等改良促進事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・白鳥トンネル区間の4車線化事業の促進 ・その他府事業の促進

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	7,200	都市計画債	98
	その他	-		
	一般財源	2,125		

担当課	国・府事業推進課	課長名	岸本 浩	内線番号	3441
-----	----------	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 144

事業名	都市公園整備事業					
費目	款	土木費	項	都市計画費	目	公園費
事業費	163,500 千円			予算書	202 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>○西運動広場を西市街地の都市公園として総合的な整備を行い、市民が気軽にスポーツにふれあう機会を創出する。</p> <p>○市民の憩いの場である都市公園において、公園長寿命化計画に基づいた公園施設の改築を実施し、都市公園の適正な管理による安心・安全の確保と公園施設に係るトータルコストの低減を図る。</p>
	<p>○(仮称)西運動公園の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合公園 A=4.8ha 管理棟、東屋 芝生広場、園路等 ※H29年度完成予定 <p>○都市公園長寿命化計画に基づく公園施設の改築・更新</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共楽公園園路舗装更新 ・五老ヶ岳公園照明施設更新

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	64,400	社会資本整備総合交付金(4/10・1/2)
	府支出金	-		
	地方債	84,600	都市計画債	98
	その他	12,000	都市開発推進基金繰入金	86
	一般財源	2,500		

担当課	土木課	課長名	大草 修	内線番号	2350
-----	-----	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 145

事業名	公園緑地整備事業					
費目	款	土木費	項	都市計画費	目	公園費
事業費	51,218 千円			予算書	202 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	○市民の憩いの場、安らぎの場、レクリエーションや自然とのふれあいの場として、安心・安全で利用しやすい公園や広場の整備充実に努める。				
	都市公園、ちびっ子広場等の整備、維持管理				
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 東西駅周辺広場イルミネーション ○ 鹿原公園トイレ水洗化(園内下水管布設) ○ その他施設改修、修繕、遊具取替等 				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	6,000	都市計画債	98	
	その他	18,000	都市開発推進基金繰入金	86	
	一般財源	27,218			
担当課	土木課	課長名	大草 修	内線番号	2350

平成29年度 主な事務事業調

No. 146

事業名	民間建築物耐震改修等推進事業				
費目	款	土木費	項	住宅費	目 住宅管理費
事業費	15,500 千円			予算書	204 頁
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続

事業の目的	市内にある民間建築物の耐震化を促進し、災害に強いまちづくりを推進する。			
	<p>事業の内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ○木造住宅耐震改修費等助成（本格改修型） 耐震改修（改修後の評点が1.0以上（原則）となる耐震改修設計又は耐震改修工事）を実施する者に対し、その費用の一部を助成する。 ○木造住宅耐震改修費等助成（簡易改修型） 耐震性を向上させる簡易な改修工事を実施する者に対し、その費用の一部を助成する。 ○木造住宅耐震診断士派遣 耐震診断を希望する市民に対し、耐震診断士を派遣して耐震診断を行う。 ○【新規】耐震シェルター設置費助成 京都府が認定した構造耐力を有するシェルターを設置する者に対し、その費用の一部を助成する。 			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	4,000	社会資本整備総合交付金(1/2)	60
	府支出金	7,625	住宅耐震診断事業費補助金(1/4) 木造住宅耐震改修等事業費補助金(1/2)	74
	地方債			
	その他	-		
	一般財源	3,875		
担当課	都市計画 課		課長名 矢谷 明也	内線番号 2320

平成29年度 主な事務事業調

No. 147

事業名	公営住宅改修事業				
費目	款	土木費	項	住宅費	目 住宅管理費
事業費	51,682 千円			予算書	204 頁
				事業区分	新規・拡大 <u>継続</u>

事業の目的	<p>建物の長寿命化及び維持管理コストの軽減を目的に、公営住宅の適切な修繕等を行う。</p>
事業の内容	<p>○既設公営住宅改修工事 ・白鳥団地屋根改修工事他</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	26,800	住宅債	98
	その他	24,882	住宅使用料	50
	一般財源	-		

担当課	住宅・営繕課	課長名	千原 明彦	内線番号	2370
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.148

事業名	消防施設整備事業				
費目	款	消防費	項	消防費	目 消防施設費
事業費	70,251 千円			予 算 書	208 頁
				事業区分	新規・拡大 (継続)

事業の目的	<p>地域防災力の充実強化並びに周辺地の火災等における初動体制を強化するとともに、複雑多様化する各種災害に迅速・的確に対応し被害の軽減を図るため、消防団の消防ポンプ自動車を更新及び各消防団に汎用性の高い軽搬送車を整備する。</p> <p>また、高度化する救急ニーズに対応するため最新の資機材を搭載した高規格救急自動車を更新し、引続き市民の安全・安心を確保する。</p>			
	事業の内容	<p>○消防ポンプ自動車等購入事業 高規格救急自動車 1台 消防ポンプ自動車 1台</p> <p>○小型動力ポンプ機動力化事業 小型動力ポンプ搬送車 3台</p> <p style="text-align: right;">ほか</p>		
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	32,488	特定防衛施設周辺整備調整交付金(定額) 防衛施設周辺民生安定施設整備事業費補助金(2/3)	60
	府支出金	-		
	地方債	15,100	消防債	98
	その他	-		
	一般財源	22,663		
担当課	消防本部警防 課		課長名 河合 淳一	内線番号 9121

平成29年度 主な事務事業調

No.149

事業名	防火施設整備費補助					
費目	款	消防費	項	消防費	目	消防施設費
事業費	1,490 千円			予算書	208 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	地域防災力及び初期消火体制の充実強化を図るため、各地域の防火施設整備に係る費用に対し補助する。					
	・防火施設 11消防団、15施設 小型動力ポンプ格納庫等改修工事 消火栓器具格納庫等購入整備 ほか					
事業の内容	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		予算書	
	国支出金	-				
	府支出金	-				
	地方債	-				
	その他	-				
	一般財源	1,490				
担当課	消防本部総務 課		課長名	羽賀田 淳	内線番号	9101

平成29年度 主な事務事業調

No. 150

事業名	いじめ・不登校対策経費					
費目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
事業費	18,392 千円			予算書	212 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業目的	<p>心理的要因等により不登校となっている児童・生徒に対し、学校生活への復帰と社会的自立を支援するため、教育支援センター（名称：明日葉(あしたば)）において、集団生活への適応、情緒の安定、学力の補充及び基本的な生活習慣の改善等のための相談、適応指導を行う。</p> <p>また、いじめ問題に積極的に対応するため、併設するいじめ相談室に相談員を配置し、いじめ相談ダイヤル等により、きめ細かな相談・対応を行う。</p> <p>さらに、いじめ・不登校事案において専門的知見を必要とする困難事例に対処するため、教育支援センターにカウンセラー（臨床心理士）を配置し、問題解決に取り組む。</p>					
	<p>1 教育支援センターの概要</p> <p>(1) 事業内容 適応指導、学習指導、訪問指導、教育相談等</p> <p>(2) 場所 メディカルセンター3階</p> <p>(3) 子ども相談員 3名</p> <p>(4) いじめ相談員 2名</p> <p>(5) カウンセラー（臨床心理士） 1名</p> <p>2 チャレンジアウトドアライフ事業の実施 不登校児童生徒を対象とした野外体験活動の実施</p> <p>3 いじめ相談ダイヤルの設置</p>					
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)			予算書
	国支出金	6,882	地方創生推進交付金(1/2)			60
	府支出金	-				
	地方債	-				
	その他	-				
一般財源		11,510				
担当課	学校教育	課	課長名	森下 敏宏	内線番号	2430

平成29年度 主な事務事業調

No. 151

事業名	小中一貫教育推進事業					
費目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
事業費	7,162 千円			予 算 書	212 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>学力向上と学校生活への適応に向け、義務教育9年間を見通した一貫性のある学習指導・生徒指導と、小・中学校の円滑な接続を目指した「小中一貫教育」を一層推進する。</p>					
	事業の内容	<p>○導入スケジュール 平成28年度～ 城北・加佐中学校区 平成29年度～ 青葉・和田中学校区 平成30年度 全中学校区（予定）</p> <p>○内容 ・コーディネーター役を担う指導主事の配置 ・小学校高学年で一部教科担任制の実施 ・中学校教員による小学校への乗入授業の実施 ・小学校間、小・中学校間の交流事業の実施 ・教職員研修、先進校視察の実施 等</p>				
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		
	国支出金	-				
	府支出金	-				
	地方債	-				
	その他	-				
	一般財源	7,162				
担当課	教育企画課		課長名	左織 誠		内線番号 2420

平成29年度 主な事務事業調

No. 152

事業名	教員長期派遣研修事業					
費目	款	教育費	項	教育総務費	目	事務局費
事業費	7,869 千円			予 算 書	212 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>中学校の教員を福井県教育委員会へ長期派遣し、先進的な授業を学び、教員の授業力の向上を図る。 また、派遣終了後は、本市の指導的教員として教員全体の授業力向上に努めることにより、生徒の学力向上を図る。</p>
	<p>中学校の教員1名を平成28年度に引き続き、全国学力・学習状況調査結果で全国トップレベルの福井県教育委員会へ1年間派遣し、先進的な授業方法等を学び、教員の授業力向上を図る。</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書	
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
一般財源		7,869			
担当課	学校教育課 教育総務課		課長名	森下 敏宏 小酒 由美子	内線 2430 番号 2410

平成29年度 主な事務事業調

No. 153

事業名	特色ある教育環境づくり支援事業				
費目	款	教育費	項	教育総務費	目 事務局費
事業費	10,000 千円			予 算 書	212 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的

本市に所在する高等教育機関等においては、教育環境の充実はもとより、それぞれの特色を活かし、地域社会との交流や連携を図る活動を行うなど、地域づくりや産業振興にも寄与している。市内高等教育機関等の特色ある学校づくりに繋がる取組を積極的に支援し、地域の教育環境のさらなる充実を図る。

事業の内容

高等教育機関等の特色ある教育環境づくりに対する補助

- ・日星高等学校が取り組む特進コース等、教育環境の充実に対する支援：8,000千円
- ・教育後援会、同窓会、NPO法人等地域が一体となって取り組む府立東舞鶴高等学校の国際交流の推進、スポーツ・文化等の振興による教育環境の充実に向けた取組に対する支援：2,000千円

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	5,000	みらい戦略一括交付金(1/2)	76
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	5,000		

担当課	企画政策	課	課長名	西嶋 久勝	内線番号	1330
-----	------	---	-----	-------	------	------

事業名	工業高等専門学校修学資金				
費目	款	教育費	項	教育総務費	目 事務局費
事業費	764 千円			予 算 書	214 頁
				事業区分	新規 拡大・継続

事業の目的	<p>家庭の経済的な事情などにより、高等教育機関への進学が困難な学生の修学を支援するとともに、本市に不足する技術系の人材を確保するため、工業高等専門学校修学資金の貸付制度を創設する。</p>
事業の内容	<p>1. 対象者（以下をいずれも満たす者） (1) 舞鶴市立中学校から舞鶴高専へ修学する者 (2) 舞鶴高専卒業後、1年以内に市内で技術者として就業する意思がある者 (3) 低所得世帯に属する者</p> <p>2. 貸付対象経費（いずれも限度額や貸付条件あり） 入学料、授業料、教科書代、教材代 等</p> <p>3. 貸付金額 382千円／年（1年生の上限額）</p> <p>4. 貸付期間 舞鶴工業高等専門学校（専攻科含む）の在学期間と同じ</p> <p>5. 返還免除 修学資金貸付年数と同期間、舞鶴市内で技術者として就業すれば返還免除とする。</p>

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	-		
	府 支 出 金	-		
	地 方 債	-		
	そ の 他	-		
	一 般 財 源	764		

担当課	教育企画課	課長名	左織 誠	内線 番号	2420
-----	-------	-----	------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 155

事業名	学校給食運営経費（小学校・中学校）					
費目	款	教育費	項	小学校費 中学校費	目	学校管理費
事業費	419,578 千円			予 算 書	216・220 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	安心・安全で、栄養バランスのとれた魅力ある給食を、全小・中学校で実施する。
事業の内容	<p>○小学校 全18校に栄養士を配置し、自校調理方式（調理業務は外部委託）により給食を実施</p> <p>○中学校 全7校でスクールランチ方式による給食を実施</p> <p>※スクールランチ方式 民間の調理場で調理し、ランチボックス（弁当箱）に詰めて各学校に配食する方式</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	419,578		

担当課	学校教育課 教育総務課	課長名	森下 敏宏 小酒 由美子	内線 番号	2430 2410
-----	----------------	-----	-----------------	----------	--------------

平成29年度 主な事務事業調

No. 156

事業名	施設整備事業（小学校費・中学校費）					
費目	款	教育費	項	小学校費・中学校費	目	学校管理費
事業費	132,018 千円			予算書	216・220 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	学校施設は児童生徒の学習・生活の場であり、よりよい教育活動を行うため、経年により安全性・機能性に支障のある老朽施設の改修による、教育環境の改善を図る。また、防災機能強化に取り組む。				
	事業の内容	○小学校 倉梯第二小学校 南舎屋上防水改修工事 明倫小学校 校舎屋上防水改修工事 志楽小学校 体育館屋根改修工事 ○中学校 城北中学校 体育館屋根及び特別教室棟屋上防水改修工事 青葉中学校 北舎避難器具（救助袋）更新工事 ○共通 防火シャッター点検業務 消火栓ホース更新 その他、学校施設に係る小修繕等			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	
	国支出金	22,000	特定防衛施設周辺整備調整交付金（定額）		60
	府支出金	47,000	電源立地地域対策補助金（定額）		76
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	63,018			
担当課	教育総務	課	課長名	小酒 由美子	内線番号 2410

平成29年度 主な事務事業調

No. 157

事業名	特別支援教育支援員設置経費（小学校・中学校）					
費目	款	教育費	項	小学校費 中学校費	目	学校管理費
事業費	32,168 千円			予 算 書	216・220 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>通常学級、特別支援学級に在籍する教育上特別な支援を必要とする児童・生徒に適切に対応するため、支援員を配置する。</p>
事業の内容	<p>支援員の配置 小学校：27名 中学校：11名</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		32,168		

担当課	学校教育 課	課長名	森下 敏宏	内線 番号	2430
-----	--------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 158

事業名	特色ある教育活動支援事業費補助（小学校・中学校）					
費目	款	教育費	項	小学校費 中学校費	目	教育振興費
事業費	7,757 千円			予 算 書	216・220 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的

地域人材等の活用により、地域に根ざした特色ある学校づくりや教育活動を推進するための支援を行うとともに、地域社会等の支援や協力のもと、豊かな体験活動を実施し、「生きる力」の核となる「豊かな人間性」を育てる「心の教育」の充実を図る。

小学校6年生の社会科学習の一環として、引揚記念館を見学し、語り部の方から戦争の悲惨さや平和の尊さ、当時の舞鶴市民のもてなしの心について直接話を聞くことにより、引き揚げの歴史を学ぶほか、ふるさと学習の実施により「ふるさと舞鶴」を愛する子どもの育成を図る。

事業の内容

○教育活動支援事業
総合的な学習の時間、選択教科、体験活動、野外活動、クラブ活動・部活動等において、地域人材等を活用した特色ある教育活動を支援するため、講師への謝礼等に対して助成措置を講ずる。
小学校6年生の社会科において、引揚記念館等を見学する「ふるさと学習」を実施する。

○地域ふれあい体験活動事業
各小・中学校において、地域や学校の実態に応じて創意工夫し、職場体験（小学校では仕事についての体験活動等）、世代間交流、福祉職場体験、農業体験、伝統的文化活動など通年の教育活動として、児童・生徒の体験活動を実施する。

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	770	「KYO発見 仕事・文化体験活動」推進事業補助金(2/3)	76
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		6,987		

担当課	学校教育 課	課長名	森下 敏宏	内線 番号	2430
-----	--------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 159

事業名	校舎等改修事業（小学校費）				
費目	款	教育費	項	小学校費	目 学校建設費
事業費	54,500 千円			予算書	218 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	次代を担う人材を育成する環境づくりの一環として、老朽化した学校施設の改修を実施し、学校生活の充実に必要な教育環境の整備を図る。			
	倉梯第二小学校（体育館）大規模改造工事			
事業の内容	建設年度 昭和49年10月			
	整備内容 <ul style="list-style-type: none"> ・床の張り替え ・屋根塗装 ・外壁一部改修 			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	40,800	小学校債	98
	その他	-		
	一般財源	13,700		
担当課	教育総務	課	課長名 小酒 由美子	内線番号 2410

平成29年度 主な事務事業調

No. 160

事業名	夢チャレンジサポート事業				
費目	款	教育費	項	中学校費	目 教育振興費
事業費	24,544 千円			予算書	220 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	子どもたちの夢を育み、その夢の実現を支え、将来、社会に貢献出来る人材を育成するために、夢講演会の開催や学力向上に向けた支援を行う。
事業の内容	<p>1 学力チャレンジ 生徒の学力状況を把握し、学習改善につなげるとともに、生徒が自分の学力を把握し、進路実現に活かすため、中学校で各学年統一の学力診断テストを実施する。</p> <p>2 検定チャレンジ 英語検定にチャレンジする意欲ある生徒に検定料を支援する。</p> <p>3 夢講演会 生徒の将来の夢を考えるきっかけとするために、外部講師による講演会を実施する。</p> <p>4 夢サポート事業 各校における学力向上、教職員の資質の向上等の取組や、学校風土・地域風土に応じた特色ある教育活動を支援する。</p> <p>5 学習サポーターの配置 学力診断テストを活かした学力・学習状況の把握・分析に基づき、個に応じた効果的な学習指導を図るため、教員OB等による支援員（サポーター）を配置し、きめ細かな対応を行う。</p> <p>6 学習用プリント教材 学力チャレンジテスト等の結果を受け、個々の生徒の学力状況に応じた適切な学習指導を行うため、学習用プリント教材の配信サービスを利用して個々の学力課題に応じたプリントを作成し、生徒の学力の充実・向上を図る。</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	12,200	みらい戦略一括交付金(1/2)	76
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	12,344		

担当課	学校教育課	課長名	森下 敏宏	内線番号	2430
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 161

事業名	私立幼稚園施設整備費補助				
費目	款	教育費	項	幼稚園費	目 幼稚園費
事業費	2,930 千円			予算書	224 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	私立幼稚園の園舎等増改築に要する経費に対し助成を行い、幼児教育環境の充実を図る。				
	<p>1. 対象：学校法人が設置する幼稚園</p> <p>2. 内容</p> <p>(1)対象事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校法人橘学園 橘幼稚園 屋上防水工事及び園庭改修 ・学校法人森田学園 倉梯幼稚園 洗面所改修 ・学校法人常盤学園 中舞鶴幼稚園 園舎天井改修 ・学校法人池内学園 池内幼稚園 プール改修 ・学校法人聖ヨゼフ学園 聖母幼稚園 職員室改修 <p>(2)補助率：補助対象経費の1/4</p>				
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		予算書
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	2,930			
担当課 幼稚園・保育所 課		課長名 田中 昭		内線番号 2471	

平成29年度 主な事務事業調

No. 162

事業名	私立幼稚園教育環境整備事業費補助					
費目	款	教育費	項	幼稚園費	目	幼稚園費
事業費	1,900 千円			予 算 書	224 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	私立幼稚園における幼児教育環境の整備等を図り、質の高い幼児教育の実践に向けた取組を促進する。					
	事業の内容	<p>【拡充内容】</p> <p>1. 対 象：学校法人が設置する幼稚園</p> <p>2. 内 容</p> <p>(1)対象事業 園独自の「主体性を育む幼児教育」につながる事業 (ふるさと体験、ものづくり、健やかな体づくり等)</p> <p>(2)対象経費 事業実施に必要な講師謝礼、旅費、消耗品費、備品購入費 等</p> <p>(3)補助率 補助対象経費の2/3 (限度額60万円)</p> <p>【従前内容】</p> <p>有本千壽子基金の運用収益により、毎年1園を対象に10万円補助</p>				
財源内訳		区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)		
	国 支 出 金	-				
	府 支 出 金	-				
	地 方 債	-				
	そ の 他	1,900	基金等積立金利子・繰入金 (有本千壽子基金)			80・86
	一 般 財 源	-				
担当課 幼稚園・保育所 課			課長名 田中 昭		内線 番号 2471	

平成29年度 主な事務事業調

No. 163

事業名	発掘調査事業				
費目	款	教育費	項	社会教育費	目 社会教育総務費
事業費	30,107 千円			予算書	226 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	大波上にある一般廃棄物最終処分場の拡張整備予定地が、埋蔵文化財包蔵地「田畔遺跡」の範囲内であることから、処分場整備に向け記録保存のための発掘調査を実施する。			
	田畔遺跡第2次発掘調査事業			
事業の内容	平成29年度 現地調査			
	平成30年度 出土品整理・報告書作成			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	9,666	循環型社会形成推進交付金(1/3)	62
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	20,441		
担当課	文化振興	課	課長名	石原 雅章
			内線番号	1230

平成29年度 主な事務事業調

No. 164

事業名	生涯学習推進事業				
費目	款	教育費	項	社会教育費	目 社会教育総務費 公民館費
事業費	4,857 千円			予算書	226・228 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的
 誰もが学習できる環境づくりと、生活に根差した各種セミナーや体験教室等の充実、身近な地域資源や課題等について学ぶ「地元学」等により、地域の活性化や高齢者の社会参加、青少年の健全育成、世代間交流の促進を図る。また、様々な経験や知識をお持ちの市民を「まちの先生」に認定し、地域や学校などで幅広く活躍していただけるよう支援する。

事業の内容
 生涯学習支援事業
 ①「まちの先生」制度の周知・活動支援
 ②公民館生涯学習活動支援事業
 ・身近な地域資源や課題を学ぶ「地元学」事業
 ・本市の魅力を学ぶ「とっておきの舞鶴体感」事業
 ・高齢者学級いきいきセミナー事業
 ・家庭教育学級事業
 ・公民館講座開設事業
 ※実施場所は公民館（4館）大浦・城南会館及び東コミュニティセンター等
 ③家庭教育支援事業
 ④障害者教室支援事業

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	32	家庭教育支援基盤形成事業費補助金(2/3)	76
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	4,825		

担当課	地域づくり支援 教育企画課	課	課長名	岩田 宏幸 左織 誠	内線 番号	1225 2420
-----	------------------	---	-----	---------------	----------	--------------

平成29年度 主な事務事業調

No. 165

事業名	公民館施設整備事業					
費目	款	教育費	項	社会教育費	目	公民館費
事業費	36,878 千円			予算書	228 頁	
				事業区分	新規・拡大 継続	

事業の目的	<p>公民館における快適で、安心・安全な利用環境の維持を図るため、各施設設備の改修工事を実施する。</p>
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○南公民館 : エレベーター更新工事 ○大浦会館 : 空気調和機改修工事 ○中総合会館 : 中央監視装置更新 他 ○その他小規模修繕

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	22,000	電源立地地域対策補助金(定額)	76
	地方債	3,800	社会教育債	98
	その他	-		
一般財源		11,078		

担当課	地域づくり支援 課	課長名	岩田 宏幸	内線番号	1225
-----	-----------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 166

事業名	体育施設整備事業				
費目	款	教育費	項	保健体育費	目 保健体育総務費
事業費	23,366 千円			予 算 書	232 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	体育施設の安全性の向上及び長寿命化のため、施設改修等を行う。また、(仮称)西運動公園の整備に伴い、運動施設の備品を購入する。			
	事業の内容 主な内容 ○文化公園プール：ウォータースライダー塗装工事 管理棟防水工事 ○(仮称)西運動公園運動施設備品購入 サッカーゴール・移動式マウンド 等			
財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金			
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		23,366		
担当課	スポーツ振興 課	課長名	小谷 裕司	内線 番号 1235

平成29年度 主な事務事業調

No. 167

事業名	スポーツ交流拠点づくり事業				
費目	款	教育費	項	保健体育費	目 保健体育総務費
事業費	3,085 千円			予 算 書	232 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>2020東京オリンピック・パラリンピックの直前合宿等の誘致を目指し、スポーツを通じた交流人口の拡大と地域経済の活性化を図る。</p>
事業の内容	<p>2020東京オリンピック・パラリンピックのホストタウン相手国であるウズベキスタン共和国の直前合宿誘致活動、市民理解促進事業及び交流事業を実施。</p> <p>○主な内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・舞鶴市公式訪問団派遣 ・ウズベキスタン共和国直前合宿視察団招へい

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	-		
	府 支 出 金	1,400	みらい戦略一括交付金 (1/2)	76
	地 方 債	-		
	そ の 他	-		
	一 般 財 源	1,685		

担当課	スポーツ振興 課	課長名	小谷 裕司	内線 番号	1235
-----	----------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 168

事業名	赤れんがハーフマラソン開催経費				
費目	款	教育費	項	保健体育費	目 保健体育総務費
事業費	8,900 千円			予 算 書	232 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>スポーツイベントを通じた交流人口の拡大と地域経済の活性化を図るため、5回目となる「赤れんがハーフマラソン」を開催する。</p>
事業の内容	<p>大会概要(予定)</p> <p>○開催日 平成29年10月9日(月・祝)</p> <p>○会場 赤れんがパーク(市役所)周辺 スタート・ゴール</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	-	
	府支出金	4,400	みらい戦略一括交付金(1/2)	76
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	4,500		

担当課	スポーツ振興 課	課長名	小谷 裕司	内線 番号	1235
-----	----------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 169

事業名	施設更新事業（上福井浄水場施設更新）					
費目	款	資本的支出	項	建設改良費	目	施設更新事業費
事業費	390,103 千円 (501,973千円の内数)			予算書	3 頁	
				事業区分	新規・拡大 継続	

事業の目的	<p>上福井浄水場は、上水道区域の配水量の約85%を担っている基幹浄水場であるが、老朽化が著しく耐震性も有していないことから、施設の更新整備を平成31年度にかけて順次行い、将来にわたり安心して安全な水道水の安定供給を図る。</p> <p>また、将来の水需要予測に基づき、施設規模を縮小することにより、適正な管理運営に努める。</p>
	<p>○機械設備工事 送水ポンプ、薬品注入設備他</p> <p>○電気設備工事 監視制御、受変電、計装、ポンプ運転設備、監視カメラ他</p> <p>○配管工事 場内配管</p>
事業の内容	<p>【上福井浄水場管理センター更新全体計画】</p> <p>1 管理センター更新 管理棟及びポンプ棟新築</p> <p>2 設備の更新 送水ポンプ、薬注設備、消毒設備、受変電設備、電気計装設備 他</p> <p>3 事業実施期間 平成24年度～31年度</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	131,342	防衛施設周辺民生安定施設整備事業費補助金(6/10)	3
	府支出金	-		
	地方債	255,400	水道事業債	3
	その他	-		
一般財源		3,361		

担当課	水道整備課	課長名	小酒 学	内線番号	2270
-----	-------	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 170

事業名	配水管整備事業					
費目	款	資本的支出	項	建設改良費	目	配水管整備事業費
事業費	569,258 千円			予算書	3 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>老朽化した水道管は年々増加していることから、水道ビジョンに基づき、耐震性のある水道管への取り替えを行うとともに、将来の水需要予測を踏まえた適正口径への見直し、安心して安全な水道水の安定供給を図る。</p>				
	事業の内容	<p>老朽化した配水管の更新（耐震性の高い水道管に更新）</p> <p>工事延長：約3,470m</p> <p>施工箇所：浜、長浜、魚屋、紺屋 他</p>			
財源内訳		区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	320,000	水道事業債		3
	その他	24,140	負担金		3
	一般財源	225,118			
担当課	水道整備	課	課長名	小酒 学	内線番号 2270

平成29年度 主な事務事業調

No. 171

事業名	病院事業（収益的収支・資本的収支）		
費目	款	項	目
事業費	1,003,590 千円		予 算 書 17~19 頁
			事業区分 新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的
 市民病院は、医療療養型病床に特化した病院として慢性期医療を担い、市内の公的病院等との一層の連携強化を図り、質の高い医療を目指すとともに、地域医療の充実に貢献し、地域において信頼され存在価値のある病院となるよう努めていく。
 また、加佐診療所は、地域唯一の医療機関であり、地域の医療が将来にわたり確保できるよう市全体の医療環境を踏まえた運営を堅持していくよう努める。

事業の内容
 [事業費内訳]
 ・病院事業 905,411千円
 ・診療所 98,179千円
 [病院事業概要]
 ・療養病床 100床
 ・入院患者 93人/日平均(見込み)
 ・入院収益 617,798千円(診療報酬平均単価 18,200円)
 ・職員体制 80人(医師4 看護師37 看護助手23 技師10 事務等6)
 ※地域に少ない診療への取り組み
 (平成28年7月：ボツリヌス外来開設)
 脳卒中などの後遺症による筋肉の硬縮を抑制する治療
 [診療所事業概要]
 ・診療科 内科・整形外科・歯科・その他(健診、予防接種等)
 ・外来患者 24人/日平均(見込み)
 ・外来収益 49,867千円(健診等を含む)
 ・職員体制 10人(医師1 看護師2 技師2 事務等5)

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	-		
	府 支 出 金	701		17
	地 方 債	-		
	そ の 他	217,920	市補助金(病院分174,201千円)	17・19
	一 般 財 源	784,969		

担当課	市民病院総務課	課長名 (主幹)	島田 敦司	内線 番号	2465
-----	---------	-------------	-------	----------	------

事業名	国民健康保険事業			
費目	款	項	目	
事業費	10,334,020 千円		予算書	33~112 頁
			事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的
 本市国民健康保険は、高齢者及び低所得者の割合が高いという構造的問題を抱えており、また、医療技術の高度化による医療費の増加などにより財政運営が非常に厳しい状況にある。
 平成29年度の1人当り年間平均保険料については、基金を活用することにより、医療及び支援分の合計額を前年度と同額に据え置き、また、40歳から64歳までの介護分については、納付金の減少により減額とする。
 医療費の適正化に努めるとともに、保険料の収納率向上を図ることにより、効率的に事業運営を行う。

事業の内容

【主な歳入】

- 保険料 1,592,912千円
 - (1) 医療分+支援分の1人当たり保険料
28年度 76,580円 ⇒ 29年度 76,580円(基金繰入しない場合 80,410円)
 - (2) 介護分の1人当たり保険料
28年度 25,850円 ⇒ 29年度 24,840円
- 一般会計繰入金 726,087千円
低所得者の割合等に応じた財政支援の保険者支援分など
- 国民健康保険事業基金繰入金 77,964千円
 - (1) 保険料負担軽減分 69,868千円
 - (2) 人間ドック等受診経費補助分 8,096千円
- 前期高齢者交付金 3,336,862千円
(概算交付額 3,172,728,126千円) + (27年度精算分 164,134,630千円)

【主な歳出】

- 保険給付費 6,412,734千円
- 後期高齢者支援金等 991,859千円
- 介護納付金 337,318千円
- 保健事業費 108,541千円

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	1,870,631	療養給付費負担金 他	-
	府支出金	433,839	高額医療費共同事業負担金 他	-
	地方債	-		
	その他	6,430,335	療養給付費等交付金 他	-
	一般財源	1,599,215		

担当課	保険医療課	課長名	福本 一夫	内線番号	2160
-----	-------	-----	-------	------	------

事業名	特定健康診査事業、特定保健指導事業				
費目	款	保健事業費	項	特定健康診査等事業費	目 特定健康診査等事業費
事業費	74,235 千円			予算書	97 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的
 糖尿病や高血圧症などの生活習慣病予防のため、特定健康診査を実施し、健診結果をお知らせしている。その中でメタボリックシンドローム（内臓脂肪症候群）該当者には、自ら行動目標を立て生活改善に取り組むための支援として、特定保健指導を実施している。
 健康診査及び保健指導の受診率等の向上を図ることで疾病予防、重症化予防等、医療費の適正化に取り組む。

事業の内容
【 特定健康診査 】
 ・対象 40歳～74歳の国民健康保険加入者
 （年齢区分別の指定制から被保険者の選択制へ変更）
 ・内容 問診、診察、身体計測、検尿、血圧、心電図、血液検査
 ※ 未受診者対策の強化
 過去の健診の受診状況や受療状況を分析し、はがきと電話による受診勧奨を実施
【 特定保健指導 】
 ・対象 特定健康診査結果、腹囲又はBMIが一定の基準値を超え、血圧・脂質・血糖・喫煙習慣のリスクのある者
 リスクの程度により、動機づけ支援レベルと積極的支援レベルに階層化（よりリスクの高い方が積極的支援）
 ・内容 6か月間にわたり、集団指導や個別面接・電話等により、自分が立てた行動目標を目指して保健師や管理栄養士が生活習慣の改善に向け支援

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国	支出金	14,778	特定健康診査等負担金(1/3)	45
			特別調整交付金	47
府	支出金	11,397	特定健康診査等負担金(1/3)	53
地	方債	-		
そ	の他	-		
一	般財源	48,060		

担当課	保険医療 健康づくり	課	課長名	福本 一夫 山崎 浩美	内線 番号	2160 6200
-----	---------------	---	-----	----------------	----------	--------------

平成29年度 主な事務事業調

No. 174

事業名	簡易水道施設整備事業					
費目	款	総務費	項	管理費	目	新設事業費
事業費	238,600 千円			予算書	139 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	人口減少等により料金収入が減少する一方で、施設の老朽化や水質悪化・水源枯渇等の様々な経営課題に対応するため、経営基盤が脆弱な簡易水道を平成30年4月1日に上水道と経営統合し、将来にわたり安心して安全な水道水の安定供給を図る。このために必要な施設整備等を実施する。		
	事業名	事業年度	対象地区
事業の内容	事業の内容		
	東大浦簡易水道統合整備事業	平成22～29年度	大山、田井、成生、野原
	減圧水槽築造、機械電気設備、舗装復旧		
	西地区簡易水道統合整備事業	平成22～29年度	上根、寺田、岸谷、白滝
	舗装復旧		
小原水道未普及地域解消事業	平成24～29年度	桑飼上、桑飼下	
機械電気設備、配水管布設、舗装復旧、外構工事			
遠隔監視装置整備事業	平成26～29年度	全簡易水道	
遠隔監視装置更新			

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	24,800	簡易水道事業費補助金(4/10)	123
	府支出金	33,600	生活基盤施設耐震化等補助金(4/10)	125
	地方債	143,300	簡易水道施設債	137
	その他	36,900	一般会計繰入金、施設建設改良基金繰入金、雑入	129 135
一般財源	-			

担当課	水道整備課	課長名	小酒 学	内線番号	2270
-----	-------	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 175

事業名	地方公営企業法適用移行経費				
費目	款	事業費	項	公共下水道費、集落排水施設費	目 一般管理費、施設管理費
事業費	20,700 千円			予 算 書	195,201 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>下水道の経営環境の変化に適切に対応し、将来にわたり下水道サービスを安定的に提供するため、地方公営企業法を適用し経営の視点を重視する企業会計方式を導入することにより、経営情報の的確な把握を行い、持続可能な経営を確立する。</p>
	<p>下水道事業会計は、平成30年4月1日に地方公営企業法を適用し、企業会計へ移行する。</p> <p>このため、平成27年度から3ヶ年で移行準備を進めており、平成29年度は最終年度となる。</p> <p>平成29年度の主な事業内容は、以下のとおり</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 固定資産評価 事業着手からの約50年間で取得した資産を移行時点の価格に評価 2. 固定資産台帳等の整備 固定資産台帳や今後の管理に必要な資産管理図を作成 3. 企業会計の財務諸表の作成 開始貸借対照表などの企業会計に必要な財務諸表の作成 4. 打切り決算 現在の会計を平成30年3月31日に閉鎖し、新会計に引継ぐ

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	20,700	下水道債	193
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	経営企画	課	課長名	井田 和志	内線番号	2267
-----	------	---	-----	-------	------	------

事業名	下水道管布設事業				
費目	款	事業費	項	公共下水道費	目 施設建設費
事業費	454,200 千円			予 算 書	197 頁
				事業区分	新規・拡大 継続

事業の目的
 生活排水による河川や舞鶴湾の水質汚濁防止と快適で住みよい生活環境づくりを図るため、「舞鶴市水洗化総合計画」に基づき公共下水道管を布設し、平成32年度の水洗化概成に向け処理区域の拡大に努める。

事業の内容
 ○東処理区
 ・工事延長 約 1,500m
 ・施工場所 吉坂、多門院、堂奥
 ○西処理区
 ・工事延長 約 2,700m
 ・施工場所 今田、布敷、堀、真倉、野村寺、城屋

(普及の状況)

		28年度末見込	29年度末見込	伸 び
処理区域面積	東処理区	約1,065ha	約1,070ha	約5ha
	西処理区	約715ha	約725ha	約10ha
処理区域内人口	東処理区	約45,650人	約45,700人	約50人
	西処理区	約29,250人	約29,400人	約150人
下水道普及率(公共下水道)		89.6%	90.2%	0.6ポイント
水洗化普及率(汚水処理全体)		95.4%	96.0%	0.6ポイント

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	130,000	汚水処理施設整備交付金 (1/2)	179
	府 支 出 金	-		
	地 方 債	324,200	下水道債	193
	そ の 他			
	一 般 財 源	-		

担当課 下水道整備課 課長名 大岡 正之 内線番号 2220

事業名	下水道施設整備事業					
費目	款	事業費	項	公共下水道費	目	施設建設費
事業費	239,600 千円			予算書	197 頁	
				事業区分	新規・拡大 (継続)	

事業の目的	安定した下水処理を行うため、停電時に必要な自家発電設備について、法定耐用年数を超えて使用してきたが、老朽化が著しく、水洗化率の向上に伴う流入水量の増加に対応した規模に整備する。 また、管路施設の健全な機能維持のため必要な整備を行う。			
	事業の内容	○浄化センター施設の整備 180,000千円 【東浄化センター】 ・自家発電設備の整備 全体事業費 600,000千円 (平成29年度～30年度 債務負担行為分) ○管路施設の整備 59,600千円 【東西処理区】 ・管路、中継ポンプ、鉄蓋の整備		
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	93,500	社会資本整備総合交付金(5.5/10)	179
	府支出金	-		
	地方債	146,100	下水道債	193
	その他	-		
	一般財源	-		
担当課 下水道整備課		課長名 大岡 正之		内線番号 2220

平成29年度 主な事務事業調

No. 178

事業名	長寿命化対策整備事業					
費目	款	事業費	項	公共下水道費	目	施設建設費
事業費	116,250千円			予算書	197頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	下水道施設の老朽化に伴う事故発生や、機能停止を未然に防ぐため、長寿命化計画に基づく更新を進めることにより、下水道機能の確保と快適で安心、安全な市民生活の維持を目指す。					
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○管路等施設の更新 31,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画の策定 ・中継ポンプ場の機器更新（吉原第1） ○浄化センター施設の更新 85,250千円 <ul style="list-style-type: none"> 【東浄化センター】 <ul style="list-style-type: none"> ・事業計画の策定 ・汚泥処理設備の解体 全体事業費 60,000千円 （平成29年度～30年度 債務負担行為分） 【西浄化センター】 <ul style="list-style-type: none"> ・中央監視設備の更新 全体事業費 600,000千円 （平成29年度～31年度 債務負担行為分） 				

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	60,250	社会資本整備総合交付金(1/2、5.5/10)
	府支出金	-		
	地方債	36,000	下水道債	193
	その他	20,000	一般会計繰入金	185
	一般財源	-		

担当課	下水道整備課	課長名	大岡 正之	内線番号	2220
-----	--------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 179

事業名	浄化槽施設整備事業					
費目	款	事業費	項	集落排水施設費	目	施設建設費
事業費	20,200 千円			予 算 書	201 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	公設浄化槽地区において、合併処理浄化槽の設置により生活環境の改善と公共用水域の水質保全を図る。																	
	<p>○公設浄化槽設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 設置見込み基数 15基 ・ 工事予定地区 10地区 <p>吉田、和江、岡田由里、大俣、丸田東、丸田西、宇谷、志高、水間、登尾</p> <p>(普及の状況)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象基数</th> <th>28年度末見込</th> <th>29年度末見込</th> <th>伸 び</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公設浄化槽</td> <td>1,432基</td> <td>724基</td> <td>739基</td> <td>15基</td> </tr> <tr> <td>整備率</td> <td></td> <td>51%</td> <td>52%</td> <td>1ポイント</td> </tr> </tbody> </table>					対象基数	28年度末見込	29年度末見込	伸 び	公設浄化槽	1,432基	724基	739基	15基	整備率		51%	52%
	対象基数	28年度末見込	29年度末見込	伸 び														
公設浄化槽	1,432基	724基	739基	15基														
整備率		51%	52%	1ポイント														
事業の内容																		
	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)		予算書													
	国 支 出 金	-																
	府 支 出 金	-																
	地 方 債	14,200	下水道債		193													
財 源 内 訳	そ の 他	6,000	浄化槽施設費分担金		173													
	一 般 財 源	-																
担当課		下水道整備課		課長名	大岡 正之	内線 番号	2220											

事業名	介護保険事業			
費目	款		項	目
事業費	8,549,300 千円		予算書	233~330 頁
			事業区分	新規・拡大 継続

事業の目的
 介護を要する状態となっても、できる限り、自宅で自立した日常生活を営めるように、真に必要な介護サービスを総合的・一体的に提供するための介護保険制度を運営する。

事業内容
<保険事業勘定>
 介護サービス等にかかる費用について「保険給付事業」を行うとともに、「地域支援事業」として、新たに要支援者等の通所・訪問サービスに係る「介護予防・生活支援サービス事業」を実施するほか、「一般介護予防事業」や「包括的支援事業・任意事業」を実施する。
 居宅・施設サービスの利用や福祉用具購入・住宅改修にかかる費用については、9割又は8割分を保険給付し、ケアプラン作成にかかる費用については、全額保険給付となる。
 その他、国保連への審査支払手数料や高額介護サービス等にかかる費用等を計上。
<サービス事業勘定>
 「介護サービス事業」として、市内に7ヶ所ある「地域包括支援センター」のうち、市が直営により運営する指定介護予防支援事業所1ヶ所において、介護予防ケアマネジメントを実施する。

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	2,011,342	介護給付費負担金、調整交付金 他	-
	府支出金	1,205,433	介護給付費負担金、地域支援事業交付金	-
	地方債	-		
	その他	3,872,297	支払基金交付金、繰入金、諸収入 他	-
	一般財源	1,460,228		

担当課	高齢者支援 課	課長名	名内 哲治	内線番号	2140
-----	---------	-----	-------	------	------

事業名	地域支援事業		
費目	款	地域支援事業費	項
事業費	353,881 千円		予 算 書
			286～299 頁
			事業区分
			新規・ 拡大 ・継続

事業の目的	地域支援事業では、被保険者が要介護・要支援状態となることを予防するとともに、要介護状態となった場合でも、可能な限り、地域において自立した日常生活を営むことができるよう支援するためのサービスを提供することを目的とする。			
	事業の内容	1. 介護予防・生活支援サービス事業<新規> 要支援者等を対象に、現行の訪問介護・通所介護に相当するサービスのほか軽易な家事援助や配食サービス等の生活支援等を実施。 2. 一般介護予防事業 地域の公民館や集会所など身近な場所で、住民が主体となり継続的に運動や交流を行える体制づくりを促進するとともに、通い型による介護予防事業を実施。(運動指導員派遣事業、いきがいデイサービス事業など) 3. 包括的支援事業 地域包括支援センター(市内7か所)での相談支援体制充実をはじめ、認知症施策や生活支援・介護予防サービス体制の整備、在宅医療・介護の連携などにより、「地域包括ケアシステム」の充実・強化に取り組む。 4. 任意事業 住み慣れた地域での暮らしを継続できるよう、高齢者の見守り体制の整備や家族介護支援のほか、介護給付費の適正化に取り組む。(配食サービス、緊急通報システムなど) 5. 地域包括支援センター運営費		
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	100,886	地域支援事業交付金(20/100, 39/100)	245
	府支出金	49,714	地域支援事業交付金(12.5/100, 19.5/100)	287
	地方債	-		
	その他	148,149	地域支援事業市負担分(12.5/100, 19.5/100)等	-
	一般財源	55,132		
担当課	高齢者支援 課	課長名	名内 哲治	内線番号 2140

平成29年度 主な事務事業調

No.182

事業名	後期高齢者医療事業		
費目	款	項	目
事業費	1,221,790 千円		予 算 書 331~366 頁
			事業区分 新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	75歳以上の高齢者等を対象とした後期高齢者医療制度にかかる経費。医療費の給付や保険料賦課決定などの基幹事務は京都府後期高齢者医療広域連合で行い、市町村では保険料徴収と窓口業務などを行う。平成29年度から段階的に、保険料軽減特例や高額療養費基準などについての見直しが行われる。		
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○後期高齢者医療広域連合納付金 1,177,936千円 <ul style="list-style-type: none"> ・保険料等分 906,563千円 ・保険基盤安定分 247,554千円 ・事務費分 23,819千円 ○一般管理経費等 39,688千円 ○徴収費 4,166千円 	

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	-		
	府 支 出 金	-		
	地 方 債	-		
	そ の 他	315,226	繰入金 ほか	-
一 般 財 源	906,564			

担当課	保険医療 課	課長名	福本 一夫	内線 番号	2160
-----	--------	-----	-------	----------	------